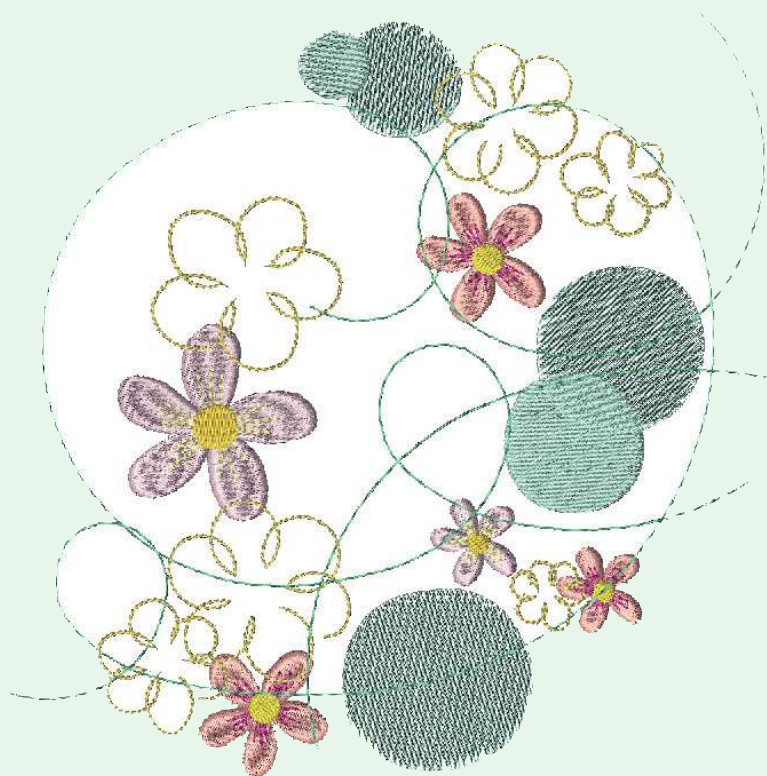


# 取扱説明書



**JANOME**




# 安全上のご注意







- ◆ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、ミシンを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ◆お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ◆このミシンは、日本国内向け家庭用です。 FOR USE IN JAPAN ONLY.








危害・損害の程度を表わす表示












	<b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。		<b>注意</b> この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
---	---	---	---

本文中の図記号の意味

	△記号は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。 図の中には具体的な注意内容を表示しています。(左図の場合は一般的な注意)
	⊘記号は、行ってはいけない「禁止」の内容です。 図の中には具体的な禁止内容を表示しています。(左図の場合は分解禁止)
	●記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 図の中には具体的な指示内容を表示しています。(左図の場合は一般的な強制)

	<b>警告</b> 感電・火災の原因になります。
	禁止 ストープ、アイロンの近くなど温度の高いところでは使用しないでください。 ミシンの使用温度は5℃～35℃です。
	禁止 スプレー製品などを使用した部屋や、引火しやすい物の近くでは使用しないでください。
	必ず実行 一般家庭用、交流電源 100 V でご使用ください。
	必ず実行 電源プラグは定期的に乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。
	必ず電源プラグを抜く 以下のようなときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 ・ミシンのそばを離れるとき ・ミシンを使用したあと ・ミシン使用中に停電したとき

	<b>注意</b> 感電・火災・けがの原因になります。
	分解禁止 お客様自身での分解はしないでください。
	接触禁止 ミシンの操作中は、針から目を離さないようにし、針・はずみ車・天びんなどすべての動いている部分に手を近づけないでください。
	禁止 めい中に布を無理に引っ張ったり、押ししたりしないでください。
	禁止 曲がった針や、先のつぶれた針はご使用にならないでください。
	禁止 このミシンを使用するときは、付属の専用電源コードを使用してください。 付属の専用電源コードは、このミシン以外の電気製品には使用しないでください。
	禁止 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。

	<b>注意</b> 感電・火災・けがの原因になります。
	禁止 ミシンの通風口はふさがらないでください。
	禁止 ミシンは不安定な場所には置かないでください。 必ず、安定したテーブルなどでご使用ください。
	注意 お子様のご使用になるときや、お子様の近くでご使用されるときは、特に安全に注意してください。
	必ず実行 ミシンを持ち運ぶときは、片手で手さげハンドルを持ち、必ずもう一方の手をミシンにそえてください。
	必ず実行 プラグ受けに、糸くずやほこりがたまらないようにしてください。
	必ず実行 針および押さえは、確実に固定してください。
	必ず実行 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。
	必ず実行 以下のことを行うときは、ロックキーを押してミシンをロック状態にしてください。 ・押さえ、刺しゅう枠を交換するとき ・上糸、下糸をセットするとき ・針、針板を交換するとき
	必ず電源プラグを抜く ミシンのお手入れを行うときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
	必ず電源プラグを抜く ミシンに以下の異常があるときは速やかに使用を停止し、まず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にて点検・修理・調整をお受けください。 ・正常に作動しないとき ・水にぬれたとき ・落下などにより破損したとき ・異常な臭い・音がするとき ・電源コード・プラグ類が破損、劣化したとき

## 目次

◎お取り扱いについてのお願い	2	◎文字刺しゅう	27 ~ 34
◎各部のなまえ	3	●設定キー（文字選択画面）	27
◎標準付属品	4	●文字の組み合わせ	28
◎ワイドテーブルの取り付け	5	●設定キー（文字刺しゅう実行画面）	29 ~ 32
◎刺しゅう枠とテンプレート	5	●2-レター	33
◎電源のつなぎ方	6	●文字の削除／挿入	34
◎押さえ上げ	6	◎内蔵模様刺しゅう	35 ~ 39
◎スタート／ストップボタン	7	●模様刺しゅう実行画面	35
◎糸切りボタン	7	●設定キー（模様刺しゅう実行画面）	36 ~ 38
◎画面（タッチパネル）	8	●模様刺しゅう	39
◎ぬう前の準備	9 ~ 15	◎編集刺しゅう	40 ~ 51
●下糸の準備	9 ~ 12	●編集画面	40
★ボビンの取り出し	9	●模様選択	40
★糸こまのセット	9	●設定キー（編集画面）	41 ~ 51
★補助糸立て棒の使い方	10	◎パントリー（食器室）模様	52 ~ 53
★下糸巻き	10 ~ 11	◎ペナント模様	54
★ボビンのセット	12	◎レース模様	55
●上糸の準備	13 ~ 15	◎ミシンのセット	56 ~ 62
★糸の通し方	13 ~ 14	●共通設定	56 ~ 58
★糸通し	15	●刺しゅうぬい設定	59 ~ 62
◎針の交換	16	●言語設定	62
◎布に適した糸や針を選ぶ目安	16	◎模様データの保存／呼び出し	63 ~ 70
◎ヘルプ機能	17	●模様データの保存	63 ~ 67
◎刺しゅう押さえの外し方、付け方	18	●模様データの呼び出し	68 ~ 69
◎芯地	19	●PCリンク	70
◎布の張り方	20	◎ミシンのお手入れ	71 ~ 76
◎刺しゅう枠の取り付け方	21 ~ 22	●かまと送り歯、糸切り部の掃除	71
◎ぬい始めの糸かけ	22	●糸道の掃除	72
◎内蔵模様の種類と選択方法	23 ~ 26	●注油	72 ~ 76
●模様の選択（デザインカテゴリーキー）	23	◎ミシンの調子が悪いときの直し方	77
●模様の種類	23 ~ 24	◎模様一覧表	78 ~ 83
●模様の選択（刺しゅう枠選択キー）	25	◎オプション	84
●模様の選択（文字キー）	26		
●書体の種類	26		

## ◎お取り扱いについてのお願い

### ◇ご使用前に

- ① ほこりや油などでぬう布を汚さないように、使う前に乾いたやわらかい布でよくふいてください。
- ② シンナー・ベンジン・ミガキ粉は絶対に使用しないでください。

### ◇いつまでもご愛用いただくために

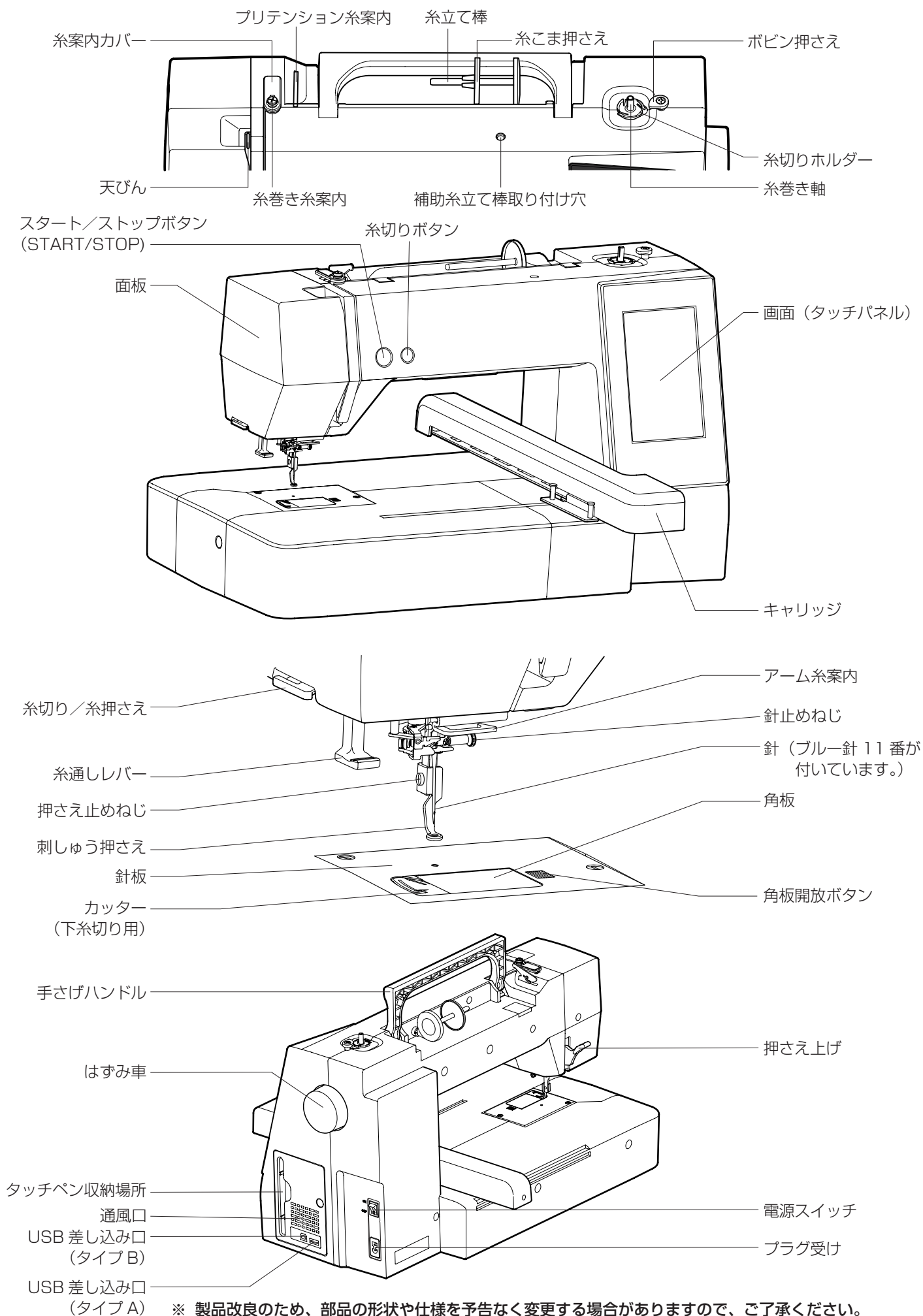
- ① 長時間日光に当てないでください。
- ② 湿気やほこりの多いところは避けてください。
- ③ 落としたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。  
ミシンを持ち運ぶときは、片手で手さげハンドルを持ち、必ずもう一方の手をミシンにそえてください。

### ◇修理・調整についてのご案内

万一不調になったり故障が生じたときは、「◎ミシンの調子が悪いときの直し方」(77 ページ) により点検・調整を行ってください。



# ◎各部のなまえ



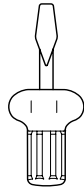
# ◎標準付属品

ボビン (5 個)

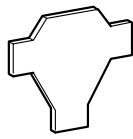


※ 1 個は、ミシンの  
内がまに入ってい  
ます。

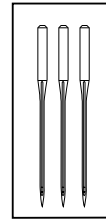
ドライバー



ドライバー  
(針板取り外し用)

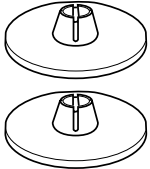


ミシンブラシ

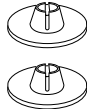


針  
ブルー針 11 番・・・2 本  
14 番・・・1 本

糸こま押さえ (大)(2 個)  
※内 1 個はミシンに  
付いています。



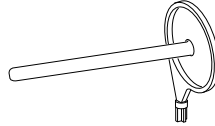
糸こま押さえ (小)(2 個)



糸こま押さえ (特殊)(2 個)



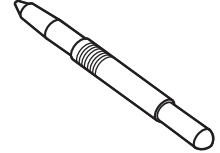
補助糸立て棒



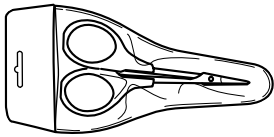
かま用クリーナ



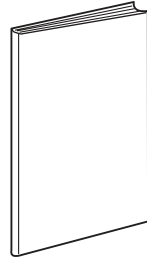
タッチペン



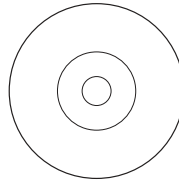
はさみ



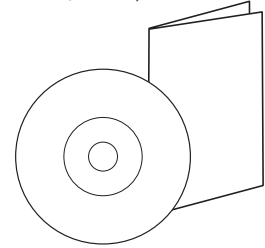
取扱説明書



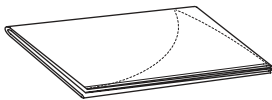
テンプレートシート CD



PC ソフト  
JNES (NS-4)



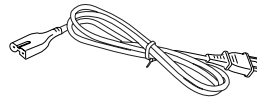
ソフトカバー



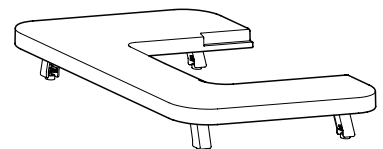
USB ケーブル



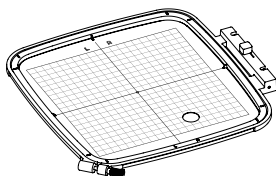
電源コード



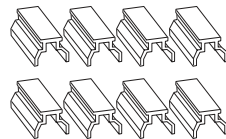
ワイドテーブル



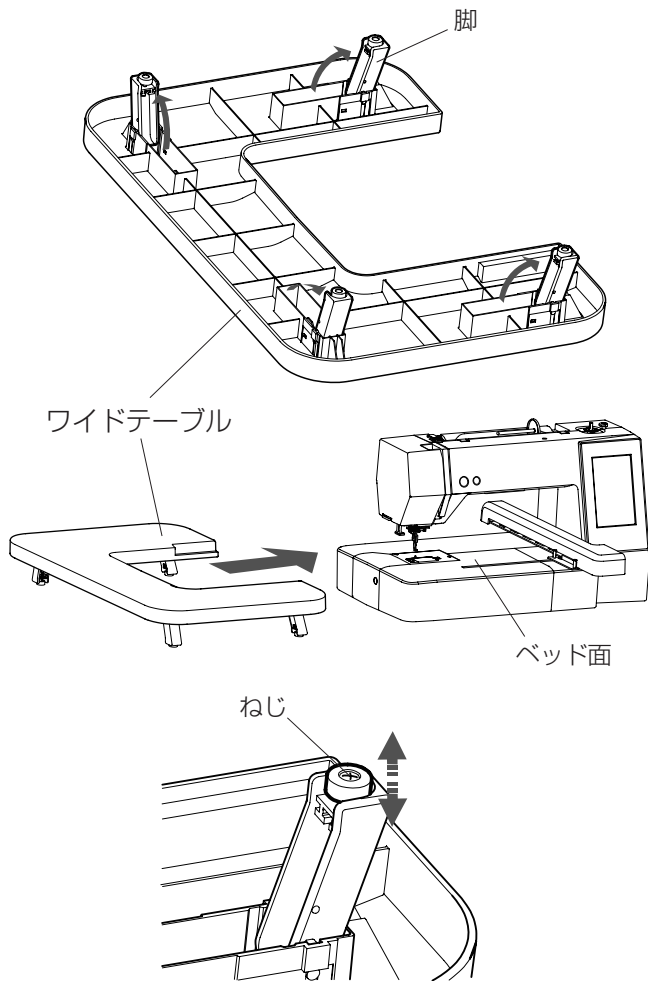
SQ20b 刺しゅう枠 200x200  
(テンプレート付き)



刺しゅう布保持用クリップ (8 個)



## ◎ワイドテーブルの取り付け



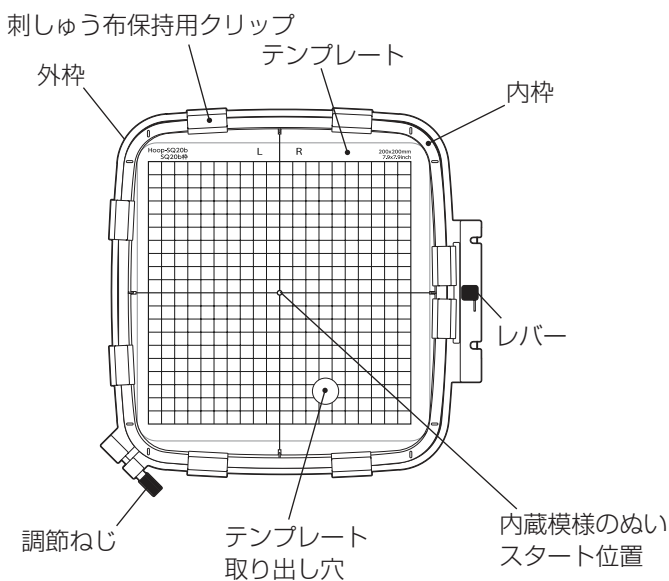
ワイドテーブルを使うと、大きな布をぬうときにぬいやすくなります。

- ① ワイドテーブルの4箇所の脚を引き起します。
- ② ワイドテーブルを両手で持ち、フリーアームにそわせ取り付けます。

### 【ワイドテーブルの高さ調節】

- ③ 脚の底に付いているねじをプラスドライバーでまわして高さを調節（ワイドテーブルをミシンに取り付けたとき、高さがベッド面と同じか、少し低い位置）します。
- ※ プラスドライバーは標準付属には含まれていません。

## ◎刺しゅう枠とテンプレート



### SQ20b 枠

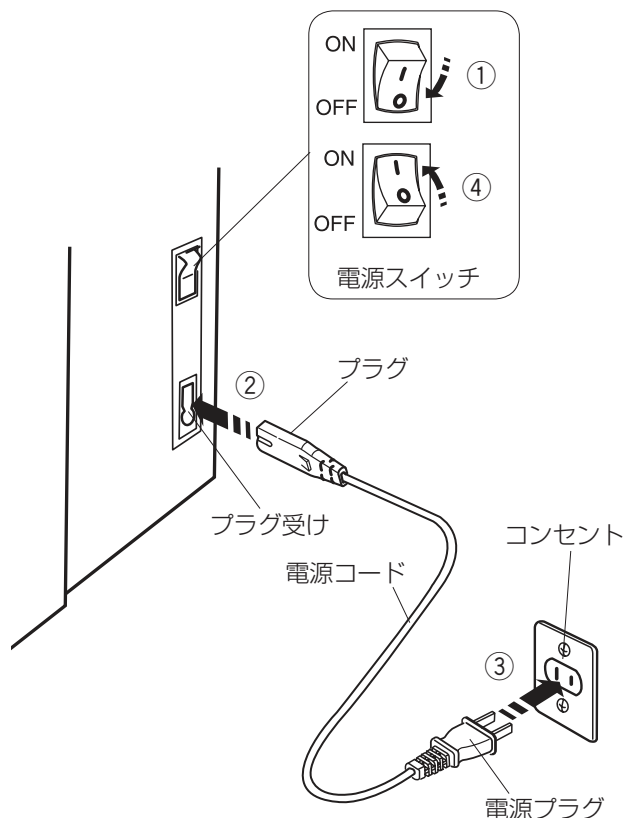
刺しゅうはんいは横 200mmx 縦 200mm

ます目のはんいが刺しゅうできるはんいです。

## ◎電源のつなぎ方

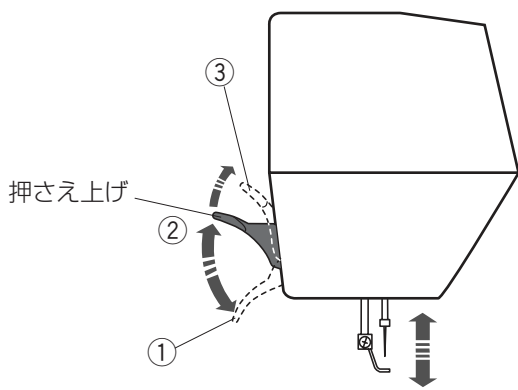
### ⚠ 警告

- 電源は、一般家庭用交流電源 100V でご使用ください。  
ミシンを使わないときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電・火災の原因になります。
- 電源プラグは定期的に乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。  
ほこりなどが付着していると湿気などにより絶縁不良となり火災の原因になります。



- ① 電源スイッチを「OFF」(切) にします。
  - ② 電源コードのプラグをプラグ受けに差し込みます。
  - ③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。
  - ④ 電源スイッチを「ON」(入) にします。
- ※ 電源スイッチを入れると、ミシンの準備のための初期設定が数秒間行われます。  
初期設定中は針などが動きますので、ミシンに触れないでください。
- ※ 電源を切ったあとは、5 秒まってから電源を入れてください。

## ◎押さえ上げ

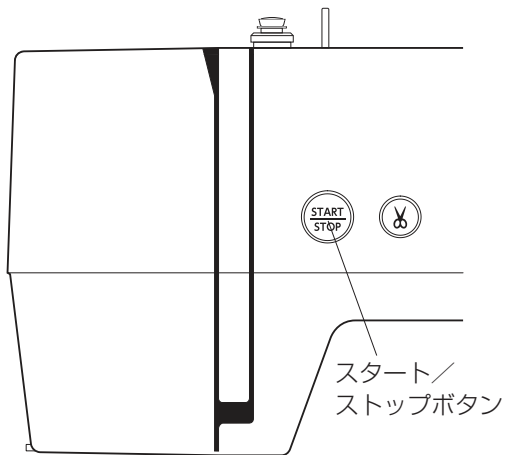


押さえ上げで、押さえのあげ下げを行います。  
普通にあげた位置よりさらに高くあげることもでき、刺しゅう枠を入れるときなどに利用できます。

- ① さげた位置  
…ぬうとき
- ② 普通にあげた位置  
…刺しゅう枠のセットや取り出し、上糸かけや押さえの取り外しのときなど
- ③ さらにあげた位置  
…刺しゅう枠を入れるときなど  
(固定することはできません。)

※ ぬいのときは押さえ上げをさげてスタートさせてください。

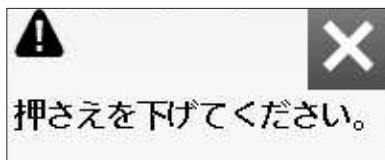
## ◎スタート/ストップボタン



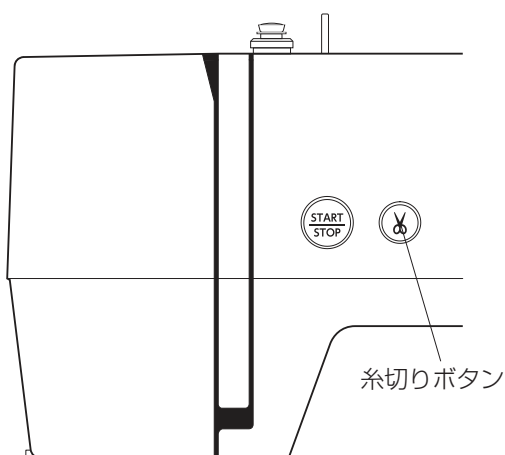
押さえ上げをさげて、スタート/ストップボタン (START/STOP) を押すと、ミシンは動きはじめます。もう一度押すと停止します。(通常は針が上の位置で停止します。)

- ※ 停止中はボタンが緑色に、運転中はボタンが赤に点灯します。
- ※ 押さえ上げをさげないでスタート/ストップボタン (START/STOP) を押すと、安全装置がはたらいて注意メッセージが表示されミシンがスタートできないようになっています。  
押さえ上げをさげてスタートしてください。

《注意メッセージ画面》



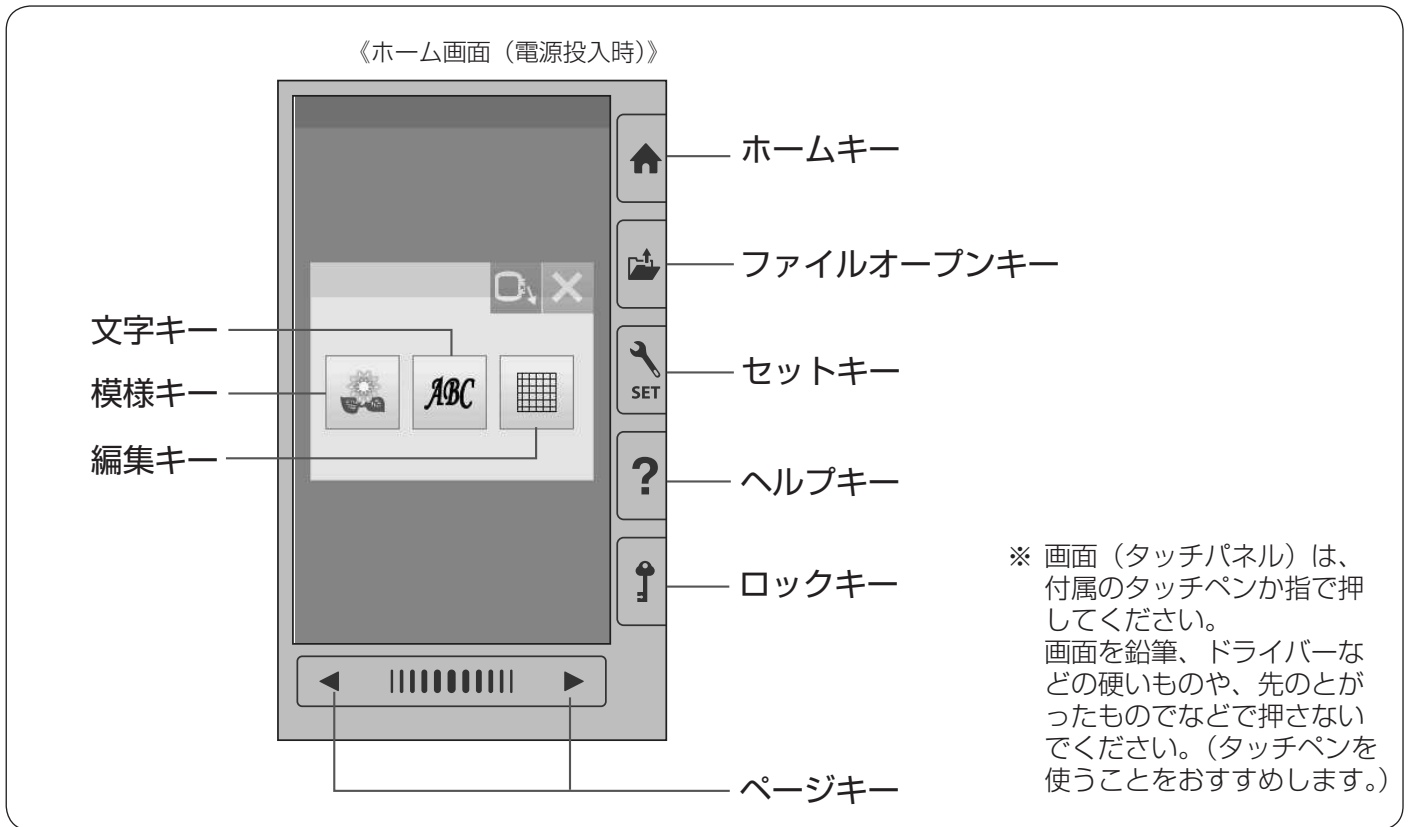
## ◎糸切りボタン



ぬい終わったあとボタンを押すと、上糸と下糸を自動的に切ります。

糸切り後は下糸を針板の上に引きあげないで、そのままの状態ですぐにぬうことができます。

## ◎画面（タッチパネル）



### ホームキー

目的の模様グループを選択するときに使います。ホーム画面が表示されます。

- ※ もとの画面の上に重ねてウィンドウ画面が表示されます。
- ※ 閉じるキーを押すと前の画面にもどります。

### 【ホーム画面】

3つのモード（模様／文字／編集）分けしたキーを押して、モードを選びます。

### ファイルオープンキー（68～69ページ参照）

ミシンやUSBメモリに保存してある模様データを呼び出すときに使います。

### セットキー（56～62ページ参照）

ミシンを初期の状態（購入時の設定状態）からお好みの状態に設定するときに使います。



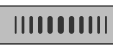
### ヘルプキー（17ページ参照）

ミシンの「下糸巻き」、「針の交換」、「糸の通し方」、「ボビンのセット」の手順を見ることができます。

### ロックキー

押さえや針の交換、糸のセットを行うときなどに使います。すべてのボタンやキーの操作を受け付けなくし、ミシンも動きません。ミシンが現在設定されている状態を保持したまま安全に刺しゅう枠や針の交換、糸のセットなどを行うことができます。

### ページキー

表示されている模様選択画面や設定画面の次（前）の画面（ページ）を表示させることができます。右側の  キーを押すと次の画面、左側の  キーを押すと前の画面にかわります。押し続けると連続してかわります。また、中央の帯状の  キーを押しながら右側にスライドさせると次の画面、左側にスライドさせると前の画面にかえることもできます。

### 模様キー（23ページ参照）

模様選択画面を選ぶことができます。

### 文字キー（26ページ参照）

文字選択画面を選ぶことができます。

### 編集キー（40ページ参照）

模様を組み合わせてたり、ぬい位置を移動したり、大きさや向きを変えたり、自由に編集することができます。

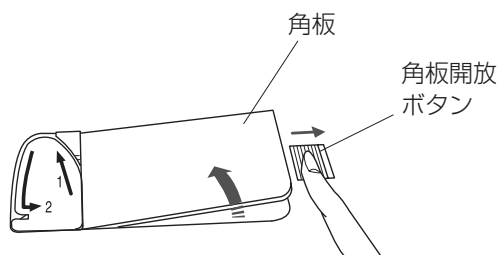


# ◎ぬう前の準備

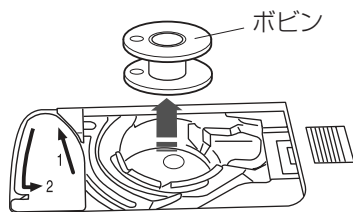
## ●下糸の準備

### ★ボビンの取り出し

①



②



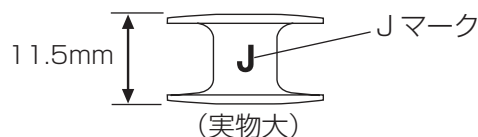
※ ナイロン透明糸およびメタリック糸は、下糸に使用しないでください。

① 押さえ上げをあげ、角板開放ボタンを右へずらして角板を外します。

② ボビンを取り出します。

### お願い

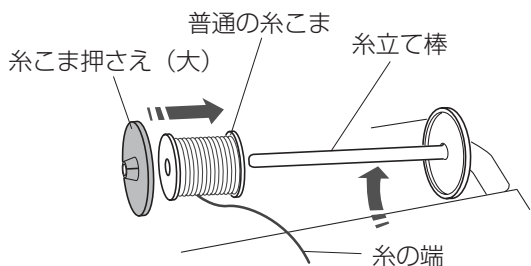
ボビンは当社専用のJマーク付きプラスチックボビンを使用してください。  
(お買い上げの販売店へご相談ください。)



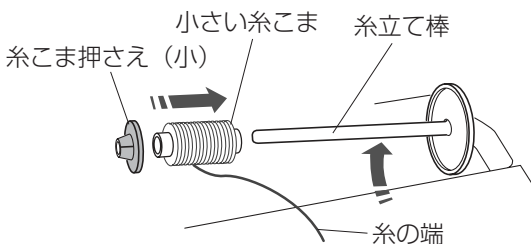
金属ボビンは使用しないでください。  
かまにマグネットを使用していますので、糸調子が出なかったり、故障の原因になります。

### ★糸こまのセット

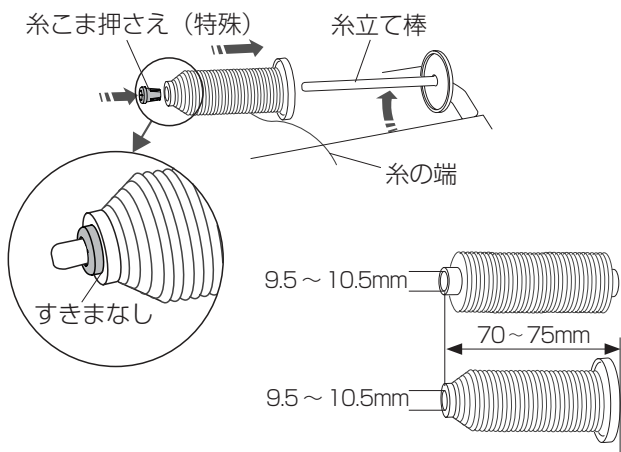
#### 《普通の糸こまの場合》



#### 《小さい糸こまの場合》



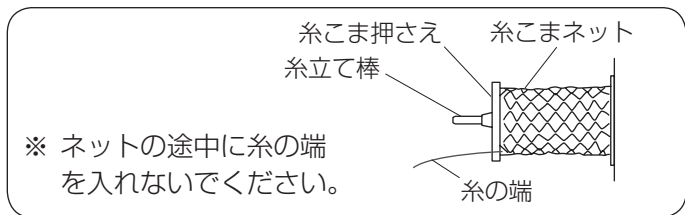
#### 《特殊糸こまの場合》



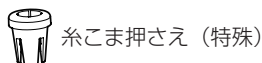
糸立て棒を軽くおこし、糸の端が糸こまの下から手前に出るように糸こまを向けて糸立て棒に入れ、糸こま押さえを押しつけて糸こまを押さえます。

※ 普通の糸こまには糸こま押さえ（大）を、小さい糸こまには糸こま押さえ（小）を使います。

※ レジロンなど伸縮性のある糸を使用する場合には、市販の糸こまネットの使用をおすすめします。  
糸外れや糸のよじれ防止効果があります。  
糸こまネットは、糸こまの大きさに合わせて切って使用してください。



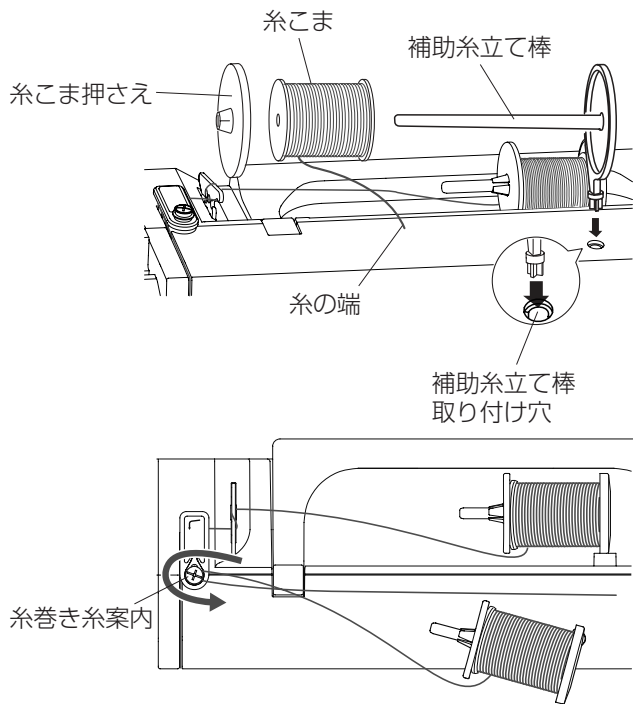
図のような長さの糸こまを使用するときには、糸こま押さえ（特殊）を使用することで、糸こまを固定することができます。



糸こま押さえ（特殊）は、図のように、糸こまを糸立て棒にセットしたあと、糸こまの穴に入れてください。

※ 糸こまと糸こま押さえ（特殊）のあいだにはすきまがないようにしてください。

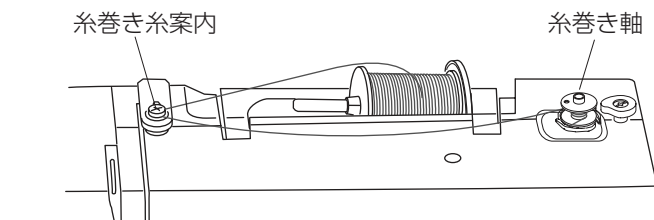
## ★補助糸立て棒の使い方



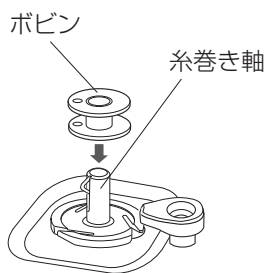
付属の補助糸立て棒は、ミシンに付いている糸立て棒に糸こまをセットした状態のまま別の糸こまで糸巻きをするときに使います。

補助糸立て棒の先端を糸巻き糸案内の方に向けて、補助糸立て棒取り付け穴に差し込みます。(正しい位置に差し込んだ場合、補助糸立て棒は回転しないで固定されます。)糸こまは、糸の端が糸こまの下から手前が出るようにセットし、糸こま押さえを押しつけて糸こまを押さえます。

## ★下糸巻き

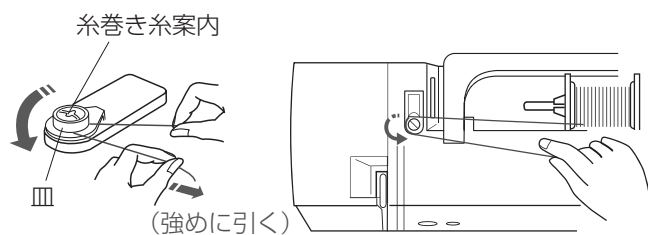


①



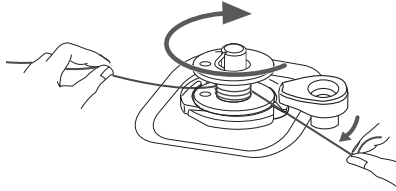
① 糸巻き軸にボビンを差し込みます。

②



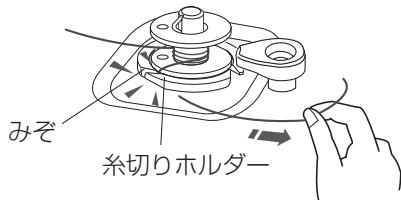
② 糸こま側の糸を押さえ、うしろ側から手前にまわし、矢印方向に引いて糸巻き糸案内に糸をかけます。  
※ 皿の下に確実に入れてください。均等に巻くことができます。

③



③ 右に引き出した糸を左手で押さえ、右手で糸の端をボビンに右まわり（時計方向）に4～5回巻きます。

④

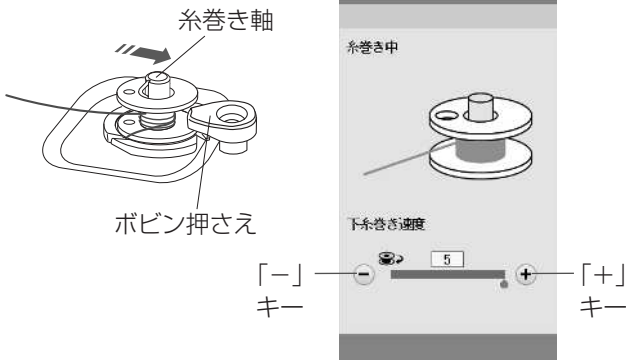


④ ボビンに4～5回巻いた糸を、ボビンの下にある糸切りホルダーのみぞに入れ、みぞにそって引いて糸を切ります。

※ みぞは3カ所あり、中にカッターが内蔵されています。

《糸巻き中表示 / 下糸巻き速度の設定表示画面》

⑤



⑤ 糸巻き軸をボビン押さえの方に押しつけます。

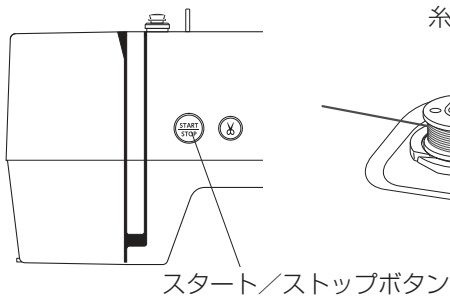
※ 画面が糸巻き中の表示になり、下糸巻き速度の設定もできます。

### 【下糸巻き速度設定】

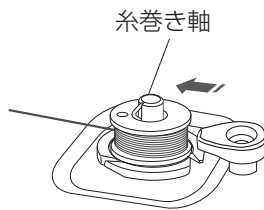
初期の状態（購入時の設定状態）は「1」～「5」の5段階で「5」（いちばん速い速度）に設定されています。

「-」、「+」キーで「1」（いちばん遅い速度）～「5」（いちばん速い速度）のお好みの速度を選びます。

⑥



⑦



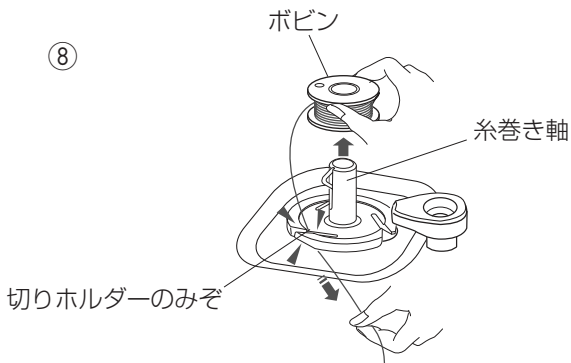
⑥ スタート/ストップボタン (START/STOP) を押して巻き始めます。  
巻き終わると自動的にボビンの回転が止まるので、ボビンの回転が止まったらミシンを停止します。

⑦ 糸巻き軸をもどします。

※ 糸巻き軸は、必ずミシンを停止してからもどしてください。

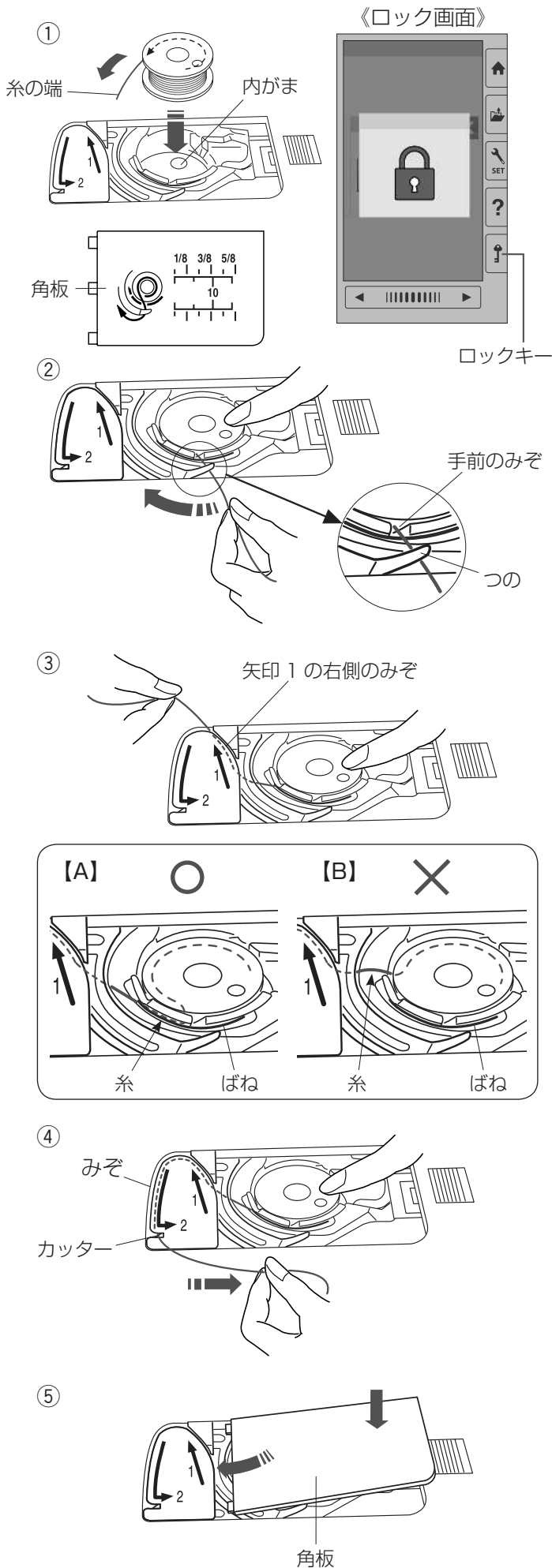
※ 安全のため、糸巻きはミシンがスタートしてから約90秒で自動停止します。

⑧



⑧ 糸巻き軸からボビンを外して、糸切りホルダーのみぞに入れ、みぞにそって引いて糸を切ります。

## ★ボビンのセット



## ⚠ 注意

ボビンを内がみにセットするときは、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

準備： 1. 押さえ上げをあげます。

2. ロックキーを押してミシンをロック状態にします。

① 糸の端がボビンのうしろ側から矢印方向に出るように向けて（糸が左巻き）、ボビンを内がみに入れます。

※ ボビンから引き出される糸の状態の図が角板に表示されています。

② ボビンが回転しないように、右手でボビンを軽く押さええます。

左手で糸の端を持ち、内がまの手前のみぞにかけ、さらに手前のつもの下をくぐらせます。

※ 糸を各部に確実にかけるために、下記手順④が終了するまで、右手でボビンを押さえた状態で行ってください。

③ つもの下をくぐらせた糸を矢印 1 の方向に引きあげて矢印 1 の右側のみぞに入れます。

※ 手順②で、内がまの手前のみぞに糸がかかっていると、内がまの板ばねのあいだに糸が入らず、ボビンから直接矢印 1 の右側のみぞに通ってしまいます。

（左図、【B】参照）

その場合は手順②からかけ直してください。

正しくかけられていないと、ぬい不良の原因になります。

④ そのままみぞにそって矢印 2 の方向に糸を通し、下側のカッターにかけてから右に水平に引いて糸を切ります。

⑤ 角板を左側から合わせて取り付けます。

※ 通常は、下糸はこの状態のままでぬい始めることができます。

## ●上糸の準備

### ★糸の通し方

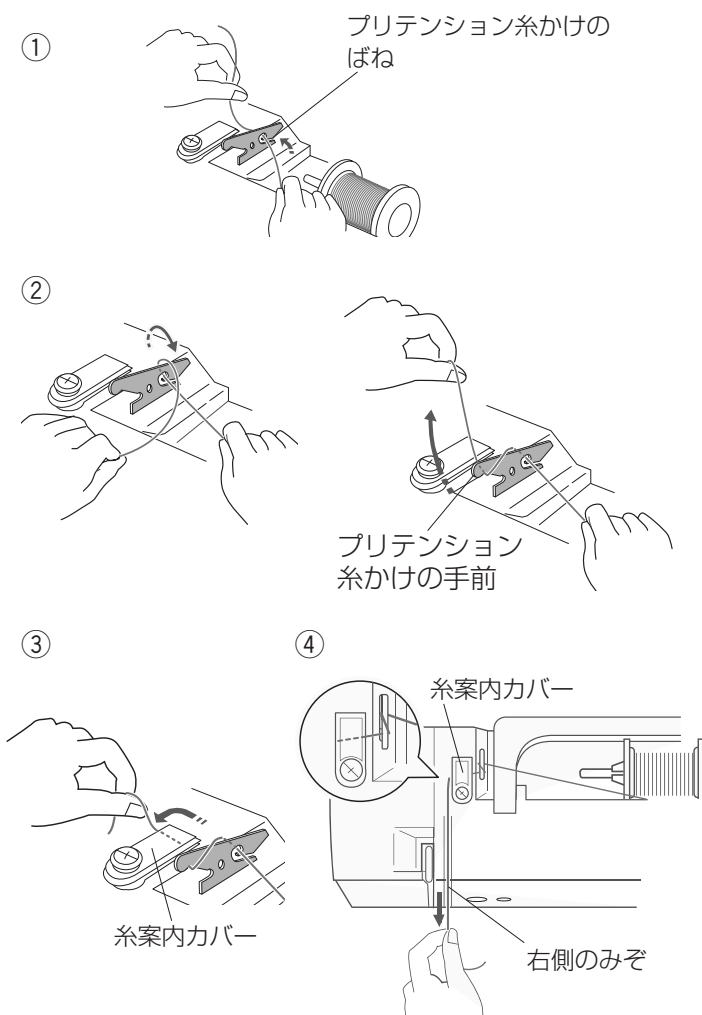
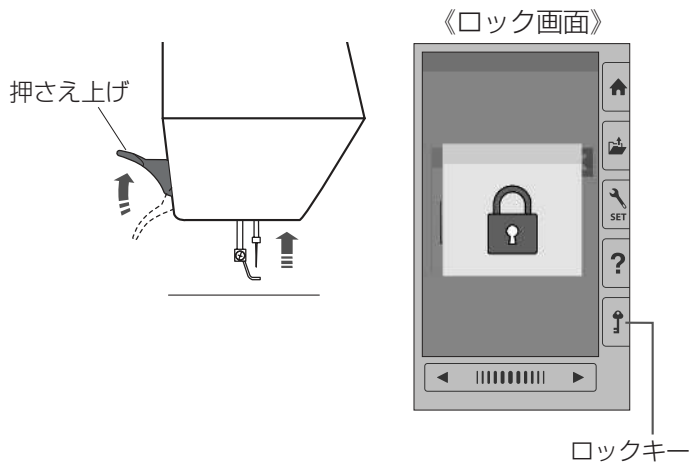


図 A

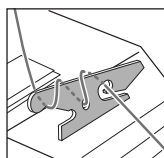
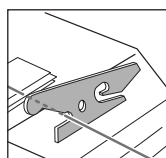


図 B



### ⚠ 注意

糸を通すときは、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

準備： 1. 押さえ上げをあげます。

2. ロックキーを押してミシンをロック状態にします。

※ 糸こまが外れるのを防ぐため、必ず糸こま押さえを使用してください。

※ 上糸かけは、糸を各部に確実にかけるために、常に右手で糸こま側の糸を押さえながら、左手で強めに引いてかけてください。

① 糸を両手で持ち、プリテンション糸かけのうしろのみぞに向こう側から手前に引き、ばねを通過させます。

② プリテンション糸かけの手前を図のように、右まわりにかけます。

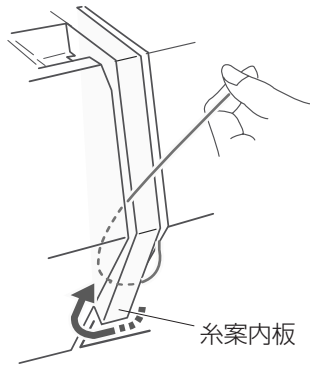
③ 糸こま側の糸を持ち、糸案内カバーの下に巻きつけるようにかけます。

④ 糸を右側のみぞに手前に「パチン」と音がするまで強く引きます。

### 【お願い】

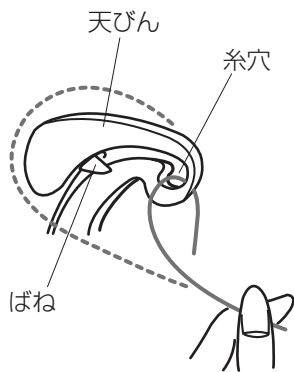
- めい中にプリテンション糸かけから糸が外れる場合には、図 A のように、中央の穴に通してください。
- 自動糸切りのあと、糸が針穴から外れる場合には、図 B のようにプリテンション糸かけにかけてください。

⑤



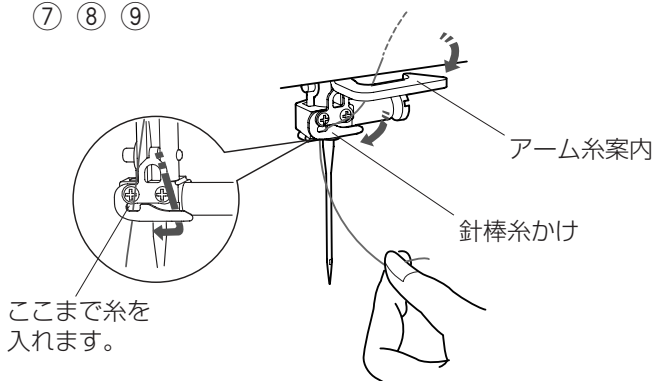
⑤ 糸案内板の下をまわし、左上に引きあげます。

⑥



⑥ 天びんの右からうしろへまわして手前に引き、ばねを通過させて糸穴に入れ、まっすぐ下におろします。

⑦ ⑧ ⑨



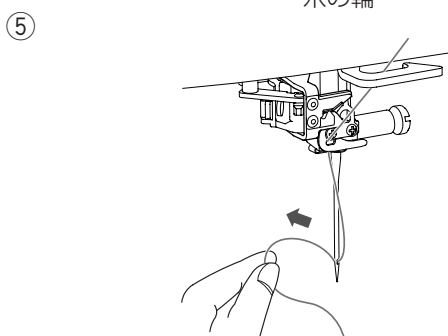
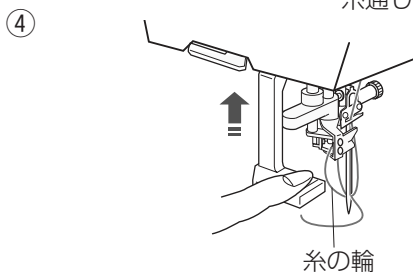
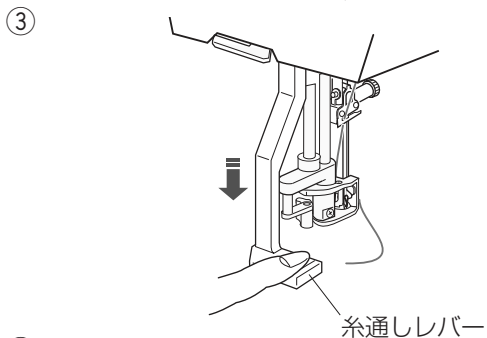
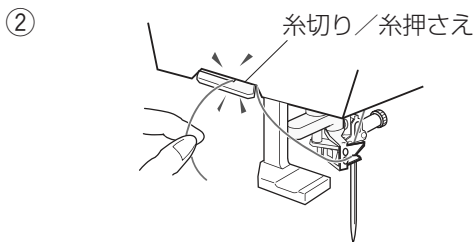
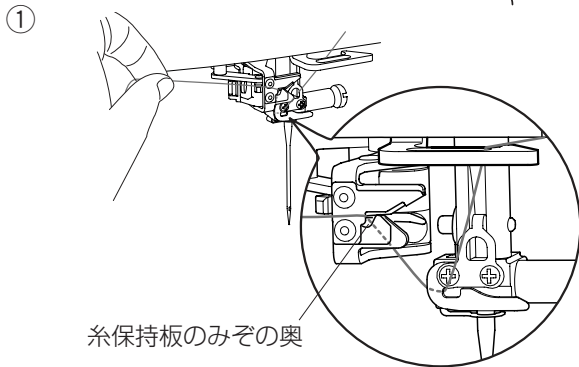
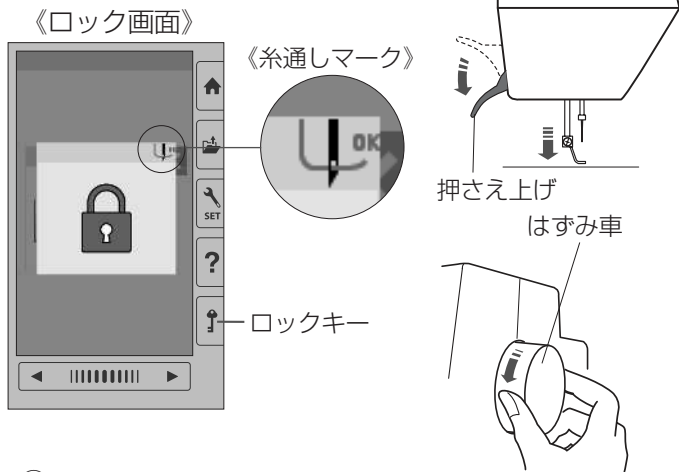
⑦ アーム糸案内に右からかけます。

⑧ 矢印のように針棒糸かけに右からかけ、図の位置まで糸をずらします。

⑨ 糸通しを使って針穴に糸を通します。  
糸通しの使い方は、「★糸通し」(15 ページ) をご覧ください。



## ★糸通し



## ⚠ 注意

糸通しを使うときは、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

※ 糸通しを使用する場合、針は 11 ～ 16 番を、糸の太さは 50 ～ 90 番を使用してください。

※ 30 番より太い糸は使用しないでください。

準備： 1. ロックキーを押してミシンをロック状態にしてください。

2. 押さえ上げをさげます。

はずみ車を手で手前にゆっくりまわし、糸通しマークを表示させます。

① 糸保持板のみぞの奥まで糸を入れます。

② 糸切り／糸押さえに糸を手前から向こう側に向け、糸を切ります。

糸が糸押さえで保持されます。

③ **糸通しレバーの上に糸が無い事を確認して**、糸通しレバーをいちばん下までさげます。

④ 糸通しレバーを静かにもどすと、糸の輪が引きあげられます。

⑤ 糸の輪を糸通しから外し、糸の輪を向こう側に引いて、針穴から糸の端を引き出します。

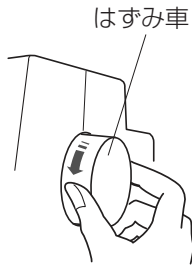
※ 糸の輪④ができず、フックに引っかかってしまう場合は、そのまま糸をうしろに引き出してください。

## ◎針の交換

### ⚠ 注意

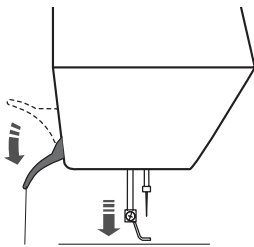
針の交換は、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

《ロック画面》



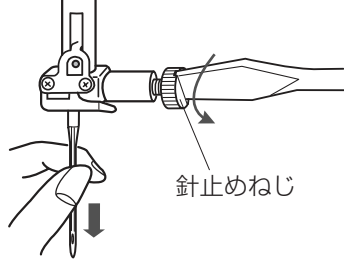
- 準備：1. ロックキーを押してミシンをロック状態にしてください。  
2. はずみ車を手で手前にゆっくりまわし、針をあげます。

①



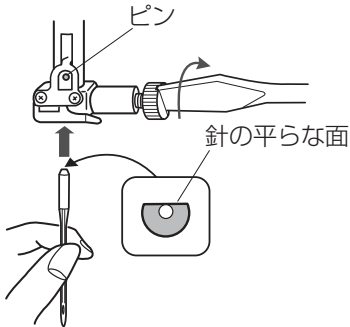
① 押さえ上げをさげます。

②



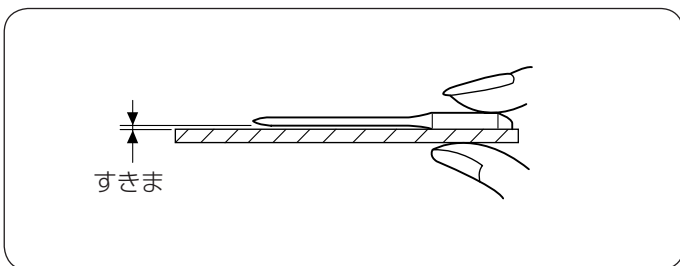
② 針止めねじを手前に1～2回まわしてゆるめ、針を外します。

③



③ 取り付けは、針の平らな面を向こう側に向けてピンにあたるまで差し込み、針止めねじをドライバーでしっかりしめます。

※ 正しく針が付けられていないと、糸通しができないだけでなく、針がゆるんで針折れして危険です。



### 【針の調べ方】

針の平らな面を平らな物（針板など）に置いたとき、すきまが針先まで均等に見えるのが正常な針です。また、針先が曲がったり、つぶれているものは使わないようにしてください。

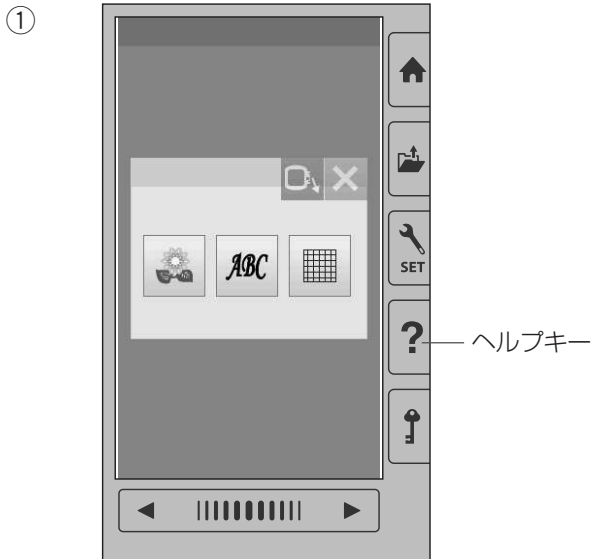
## ◎布に適した糸や針を選ぶ目安

布の種類	糸	針
うすい布	ミシン刺しゅう糸	14番またはブルー針
普通の布、ニット地		
厚い布		14番

※ 下糸は、刺しゅう専用下糸を使用してください。

# ◎ヘルプ機能

《ホーム画面》



ヘルプキーを押すと、「下糸巻き」「針の交換」「糸の通し方」「ボビンのセット」の4項目の基本的な操作方法を見ることができます。

## 【使い方】

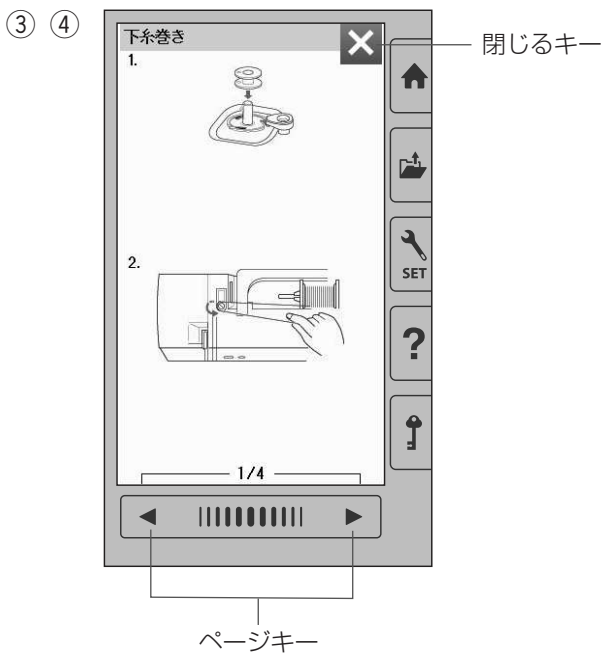
① ヘルプキーを押します。

《ヘルプキーの初期画面》



② 見たい項目のブックアイコンキーを押します。

《下糸巻きヘルプ画面》(1/4 ページ)

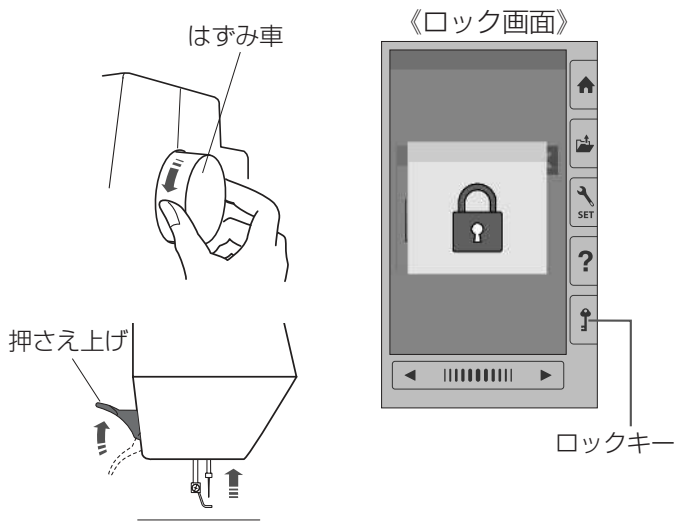


③ 例、「下糸巻き」のブックアイコンキーを押したとき1/4 ページが表示されます。ページキーで画面を切りかえます。

④ ヘルプ機能の初期画面にもどす場合は、閉じるキーを押します。

※ ヘルプ機能を終了する場合は、ヘルプキーの初期画面の閉じるキーを押します。

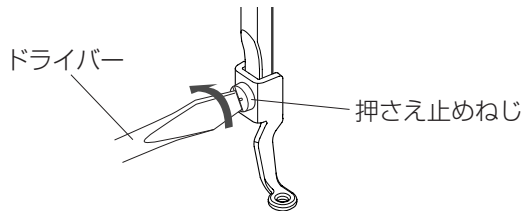
## ◎刺しゅう押さえの外し方、付け方



### ⚠ 注意

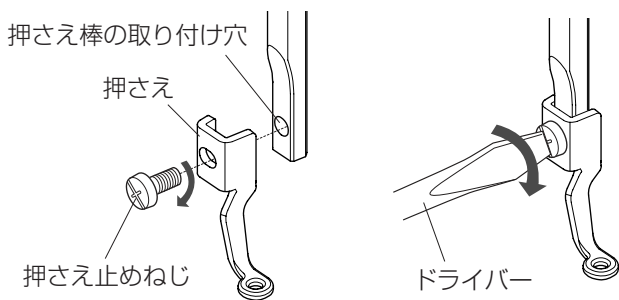
刺しゅう押さえを外すとき、付けるときは、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

- 準備： 1. はずみ車を手で手前にまわして針をあげ、押さえ上げをあげます。  
2. ロックキーを押してミシンをロック状態にします。



### 【外し方】

押さえ止めねじをドライバーで左にまわして外し、押さえを取り外します。



### 【付け方】

押さえを図のように押さえ棒の取り付け穴に合わせ、押さえ止めねじをドライバーで右にまわして、しっかりしめます。

## ◎芯地

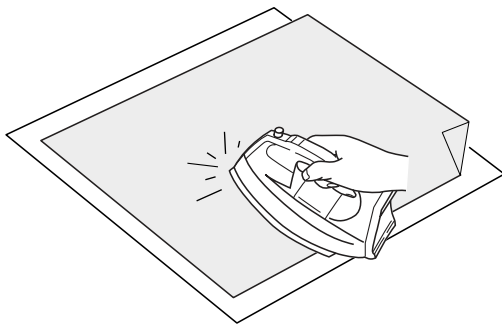
刺しゅうをする布の裏側に芯地を貼るときれいに仕上がります。

### 使用法：

薄い布や化繊布、または、ジャージーのような伸縮性のある布の場合は、必ず芯地を貼ります。

しっかりした厚い布地は芯地を貼らずにそのままぬえます。芯地はアイロンで接着するタイプと接着しないタイプがあります。

接着しないタイプの芯地は、アイロンをかけられない布やアイロンをかけにくい部分に刺しゅうするときを使用してください。



### 【接着するタイプの芯地の貼り方】

布の裏（刺しゅうしない側）と、芯地の光沢のある糊付き面を向かい合わせにしておき、角を折ってアイロンがけします。

※ 芯地の角を折っておくと、刺しゅうが終わったあとに、芯地がはがしやすくなります。

※ アイロンの温度は、使用する芯地によって異なります。

※ のりが付着する場合がありますので、ぬい終わったあとは、内がまをきれいに掃除してください。

(71 ページ参照)

### 【水溶性の芯地（不織布タイプ）の用途、使用方法】

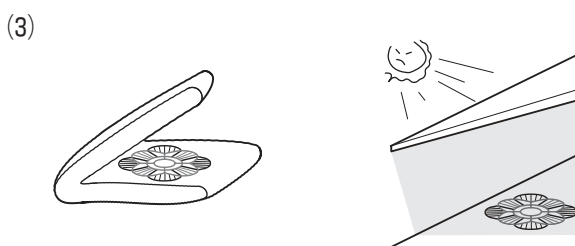
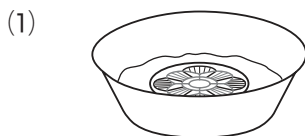
普通の芯地とは異なり、水溶性の芯地はぬるま湯にひたすか水洗いすることで溶けます。

チュールやオーガンジーなどのうすい布や、タオルやベロア、コーデュロイなどの起毛している布の場合、水溶性の芯地を貼るときれいに仕上がります。

また、水溶性に刺しゅうをすると、模様そのものをモチーフとして使用したり、刺しゅう模様を重ねて立体的に仕上げたりすることができます。

※ 水洗いできない素材には使用しないでください。

※ タオルやベロア、コーデュロイなどの起毛している布に刺しゅうするときは、布の上に芯地を貼ります。



(1) ぬい終わったあと、はさみで余分な芯地を切り落とし、ぬるま湯（35～45度）にひたして芯地を溶かします。

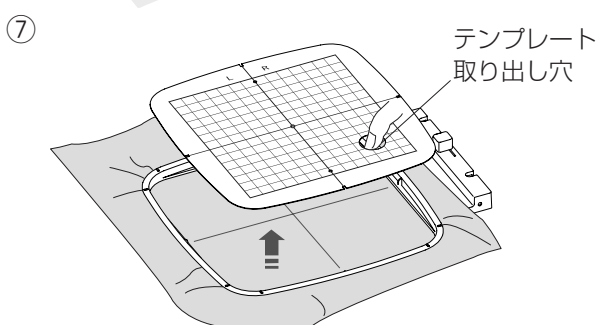
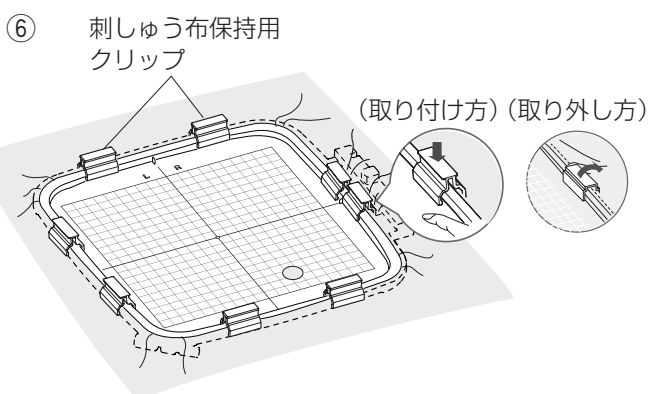
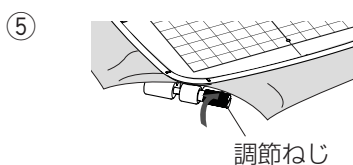
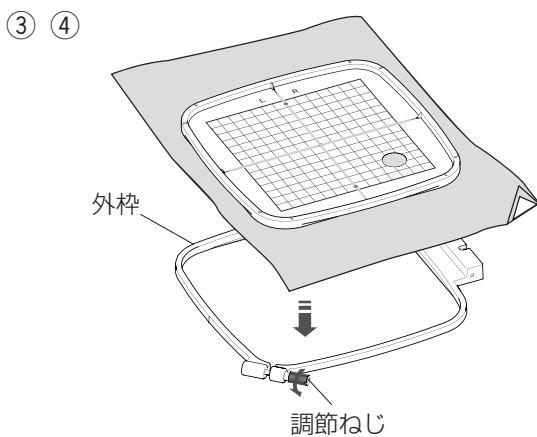
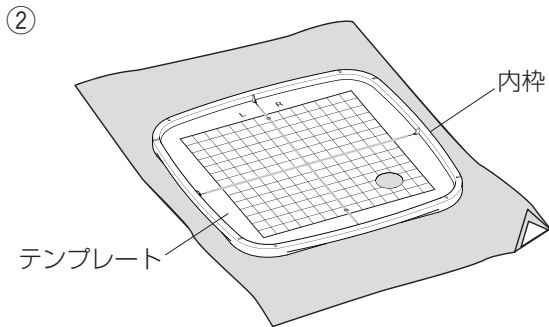
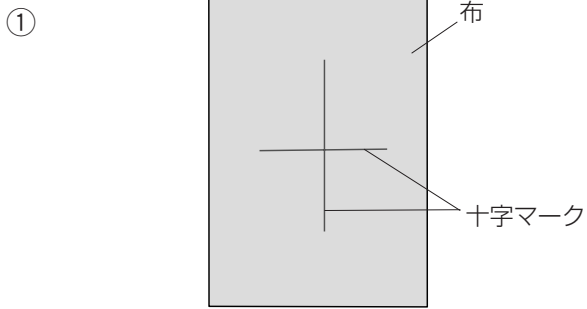
新しいぬるま湯にかえて10分程度ひたすと、きれいに取り除くことができます。

(2) 何度かぬるま湯ですすぐと柔らかくなります。

※ 強くもんだり、こすったりすると模様がくずれてしまうので注意してください。

(3) 芯地を溶かしたあとは、タオルにはさみ水分を吸い取り、日陰で平干しをして完全に乾かしてください。

## ◎布の張り方



- ① 芯地を布の裏側に貼ります。  
布と芯地は刺しゅう枠のサイズより大きいものを用意します。  
模様のぬい位置を決めるために、布に十字マークを付けます。

※ 布にマークするときは、付属のテンプレートシートCDより、模様テンプレートシートを印刷してご使用ください。

- ② 布の上に内枠を置き、その中にテンプレートを入れて、テンプレートの基準線と布の十字マークを合わせます。

- ③ 外枠の調節ねじをゆるめます。  
④ 布の十字マークとテンプレートの基準線がズレないように外枠にセットします。

- ⑤ 内枠と布を外枠に押し込み、調節ねじをしめて、布を張ります。  
布をピンと張るために調節ねじをしめた状態で一度内枠を外し、テンプレートの基準線と布の十字マークを合わせながらセットし直します。  
布がたるまないように布の四隅を引っ張り、ピンと張ります。布を軽くたたくと、太鼓のような音がするぐらいピンと張ります。

- ⑥ 刺しゅう布保持用クリップを8箇所セットします。  
※ キルトなどの厚い布に刺しゅうする場合には、刺しゅう枠が右側に移動したとき、ミシンと刺しゅう枠のすきまがなく刺しゅう枠の動きを妨げていないか確認してください。

※ めい終わったら、矢印方向に刺しゅう布保持用クリップを外し、調節ねじをゆるめて布を外します。

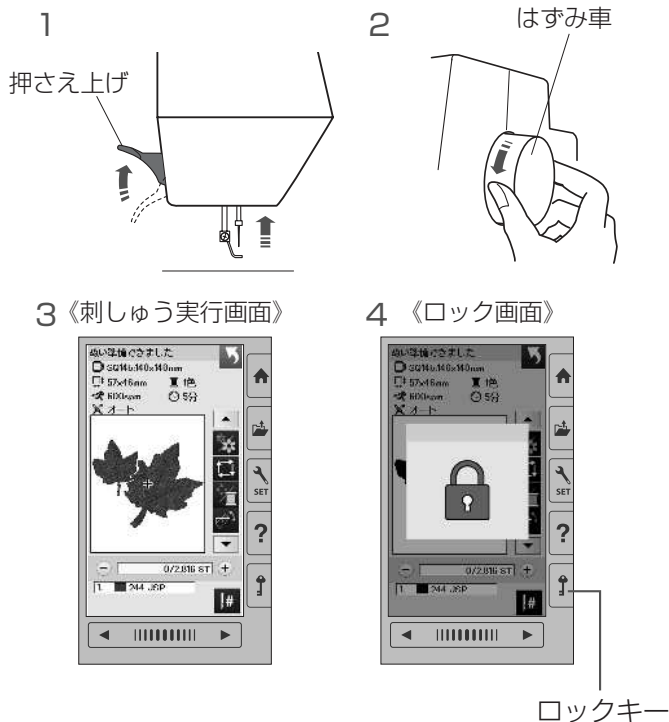
- ⑦ テンプレート取り出し穴に指を入れ、テンプレートを外します。

### ⚠ 注意

布や芯地が厚くなっている所をぬうと、目飛びしたり、糸切れをして針が折れる危険があります。  
3mmより厚くなっているところはぬわないでください。



# ◎刺しゅう枠の取り付け方

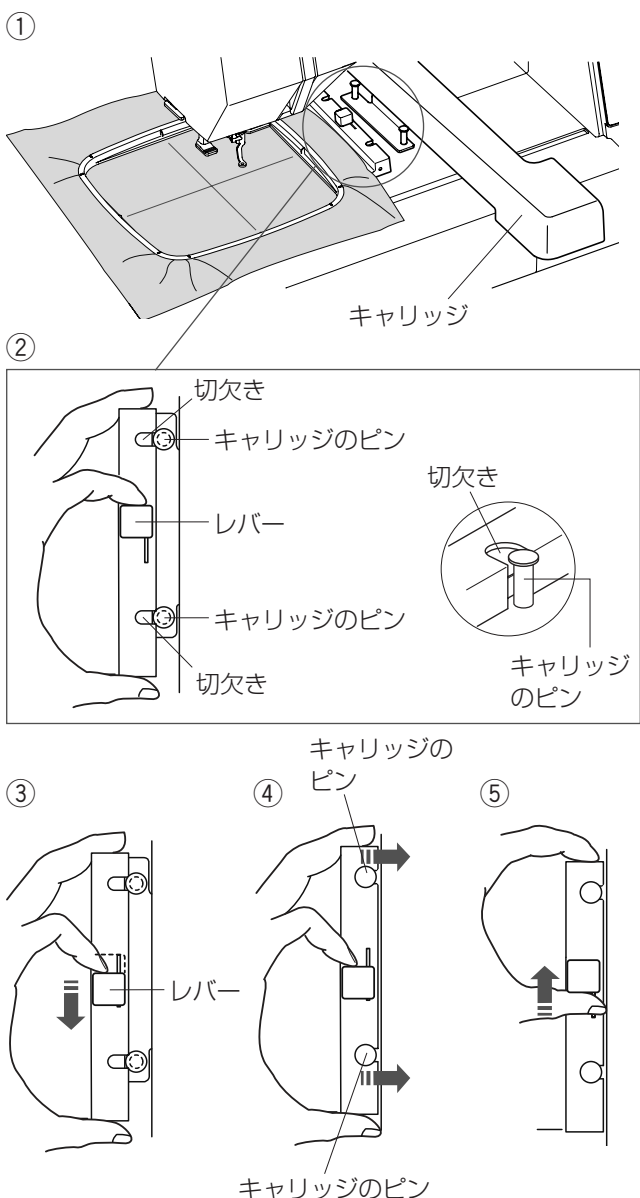


刺しゅう枠をキャリッジに取り付けるときや取り外すときは、模様を選び、キャリッジをホームポジション位置(ぬいスタート位置)にします。

## ⚠ 注意

刺しゅう枠を取り付けるとき、外すときは、必ずロックキーによりミシンをロック状態にしてから行ってください。けがの原因になります。

- 準備：
1. 押さえ上げをあげます。
  2. はずみ車を手で手前にまわし、針をあげます。
  3. 電源を入れ、模様を選びます。
  4. ロックキーを押してミシンをロック状態にします。



## 【取り付け】

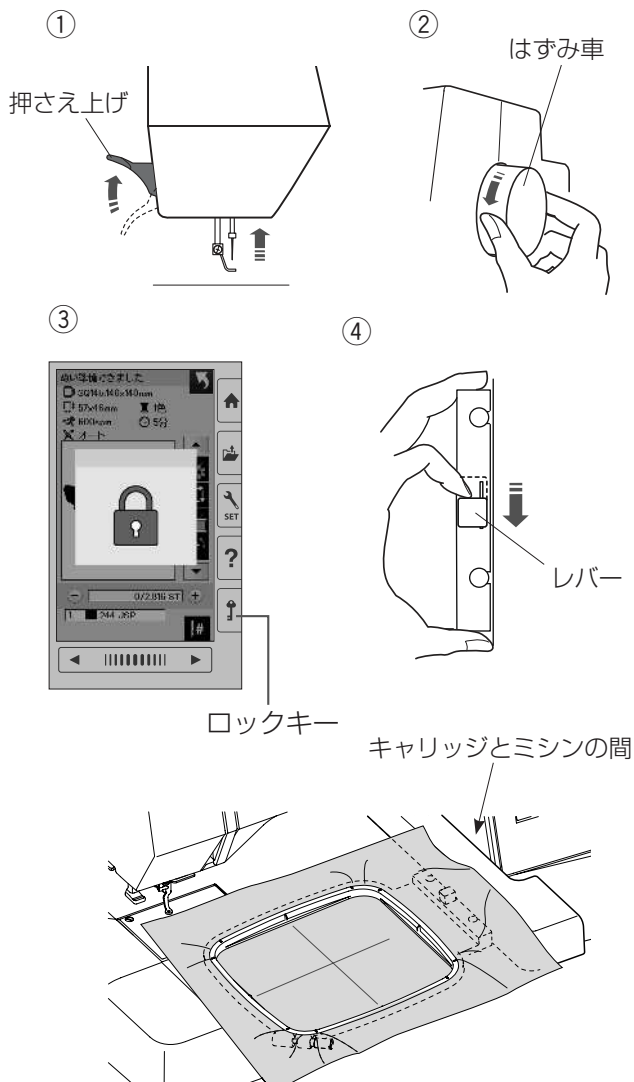
- ① 布を張った刺しゅう枠をミシンにセットします。

## お願い

刺しゅう枠に厚物の布を張ったときなどは、押さえ上げを普通にあげた位置よりさらにあげて、刺しゅう枠を取り付けてください。(押さえ上げは6ページ参照)

- ② 刺しゅう枠の切欠きをキャリッジのピンに合わせます。

- ③ レバーを矢印の方向に動かします。
- ④ 刺しゅう枠をキャリッジのピンに押し付けるようにして取り付けます。
- ⑤ レバーを矢印の方向に動かして刺しゅう枠を固定します。



ぬいが終わったら刺しゅう枠を外します。

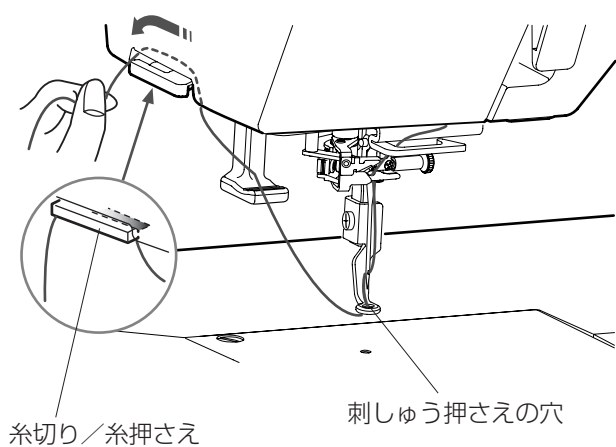
### 【取り外し】

- ① 押さえ上げをあげます。
- ② はずみ車を手で手前にまわして針をあげます。
- ③ ロックキーを押してミシンをロック状態にします。
- ④ レバーを矢印の方向に動かして刺しゅう枠を外します。

### ⚠ 注意

- キャリッジとミシンの間に布が入りこまないようにしてください。
- キャリッジは手で動かさないでください。
- ぬい中は、刺しゅう枠やキャリッジにふれないでください。

## ◎ぬい始めの糸かけ

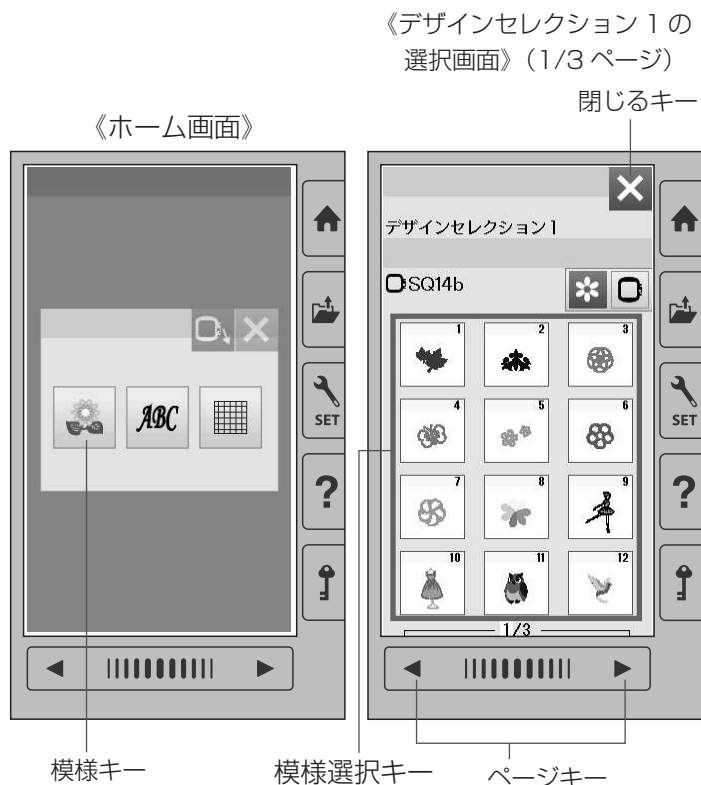


上糸の端をぬいこまないように、上糸を糸切り／糸押さえにかけてください。

刺しゅう押さえの穴に通し、上糸の端を糸切り／糸押さえに手前から向こう側へ2～3cm出してかけます。

## ◎内蔵模様の種類と選択方法

### ●模様の選択（デザインカテゴリーキー）



電源投入時、通常ホーム画面が表示されます。

#### 【模様キー】

模様キーを押すと、ミシンに内蔵されているデザインセレクション 1 の選択画面（1/3 ページ）になります。

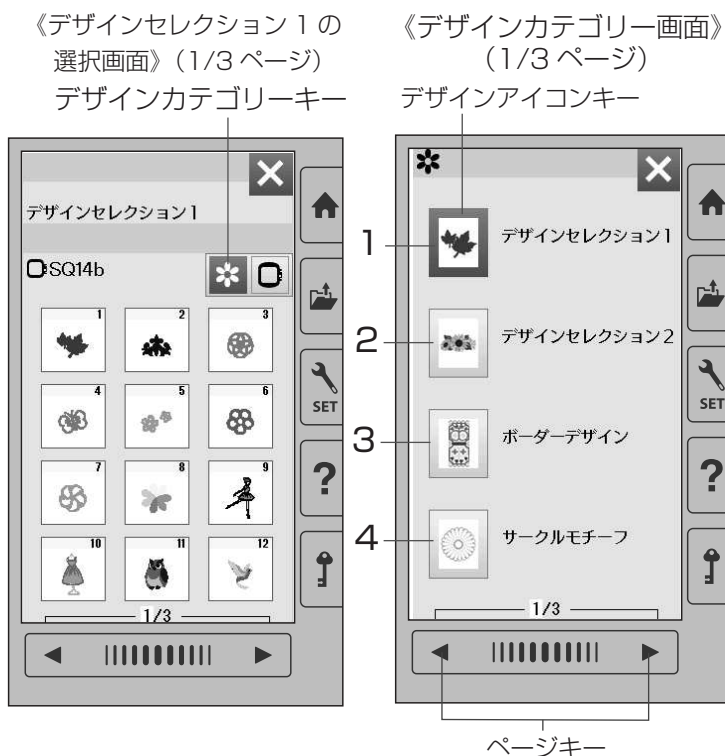
※ ページキーでデザインセレクション 1 の画面を切りかえます。

※ 閉じるキーを押すと、ホーム画面にもどります。

#### 【模様選択キー】

模様選択キーを押すと、模様が選ばれます。

### ●模様の種類



#### 【デザインカテゴリーキー】

その他のグループの模様を選ぶときには、デザインカテゴリーキーを押します。

デザインアイコンキーを押して、グループを選びます。内蔵模様のグループは、11 個のグループがあり、3 つのページ（画面）に分かれています。ページキーで画面を切りかえます。

#### 【グループ模様】

##### 1 デザインセレクション 1

3 ページ（画面）あります。  
SQ14b 枠使用模様が 25 個。

##### 2 デザインセレクション 2

4 ページ（画面）あります。  
SQ14b 枠使用模様が 16 個。  
SQ20b 枠使用模様が 14 個。

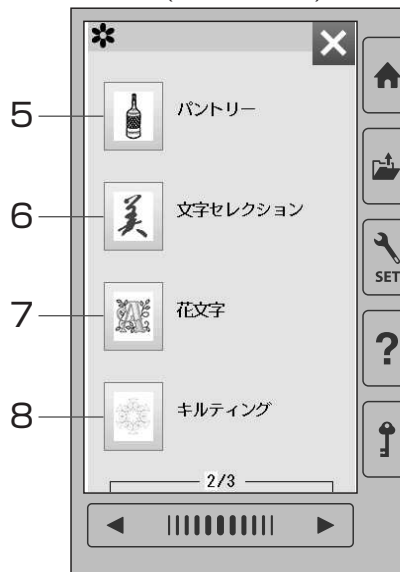
##### 3 ボーダーデザイン

2 ページ（画面）あります。  
SQ14b 枠使用模様が 4 個。  
SQ20b 枠使用模様が 2 個。

##### 4 サークルモチーフ

1 ページ（画面）あります。  
SQ14b 枠使用模様が 12 個。

《デザインカテゴリー画面》  
(2/3 ページ)



## 5 パントリー

2 ページ (画面) あります。  
SQ14b 枠使用模様が 12 個。  
SQ20b 枠使用模様が 2 個。

## 6 文字セレクション

2 ページ (画面) あります。  
SQ14b 枠使用模様が 8 個。  
SQ20b 枠使用模様が 6 個。

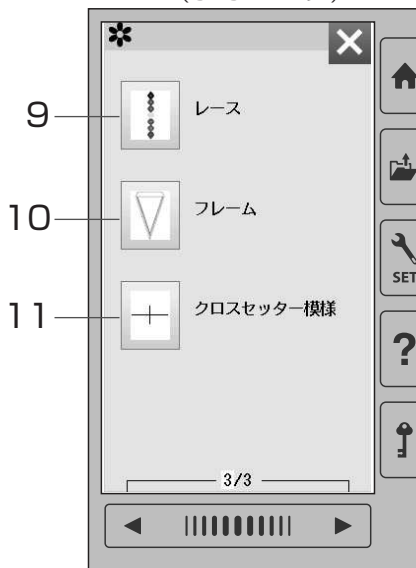
## 7 花文字

4 ページ (画面) あります。  
SQ14b 枠使用模様が 37 個。

## 8 キルティング

2 ページ (画面) あります。  
SQ14b 枠使用模様が 4 個。  
SQ20b 枠使用模様が 9 個。

《デザインカテゴリー画面》  
(3/3 ページ)



## 9 レース

1 ページ (画面) あります。  
SQ20b 枠使用模様が 5 個。

## 10 フレーム

1 ページ (画面) あります。  
SQ20b 枠使用模様が 3 個。

## 11 クロスセッター模様

クロスセッター (オプション) に使用する基準線を作る模様です。  
1 ページ (画面) あります。  
SQ14b 枠使用模様が 1 個。

## ●模様の選択（刺しゅう枠選択キー）

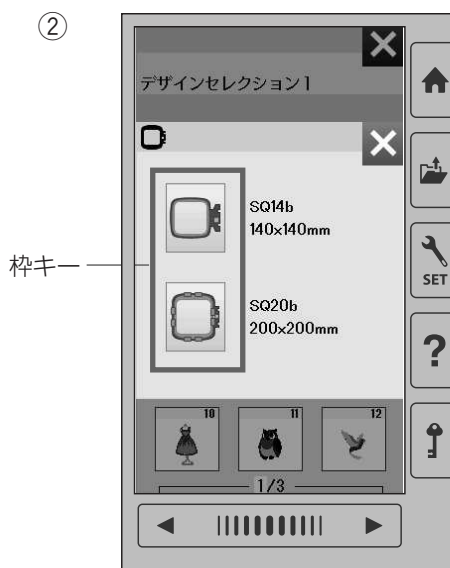
使用する刺しゅう枠から模様を選ぶことができます。

《デザインセレクション 1 の  
選択画面》（1/3 ページ）



- ① 刺しゅう枠選択キーを押すと、刺しゅう枠の選択画面が表示されます。

《刺しゅう枠選択画面》



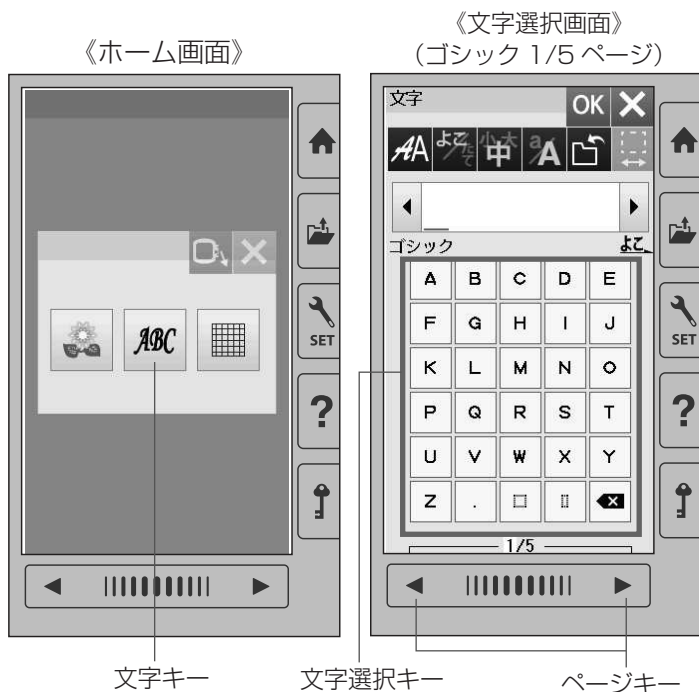
- ② 使用する枠キーを押します。

《SQ14b 模様選択画面》（1/10 ページ）



- ③ 刺しゅう枠サイズに使用できる模様が表示されます。（例 .SQ14b 枠）
- ※ ページキーで画面を切りかえます。
  - ※ SQ14b 枠模様は、10 ページ、119 個模様があります。
  - ※ SQ20b 枠模様は、4 ページ、41 個模様があります。
- ④ 模様選択キーを押して模様を選びます。

## ● 模様の選択（文字キー）



文字キーを押すと、ミシンに内蔵されているゴシック体文字グループの選択画面になります。

※ ページキーを押すと、数字、記号、ヨーロッパ文字に切りかえることができます。

文字選択キーを押して、文字を選びます。

### 【書体キー】

その他の書体を選ぶときは、書体キーを押します。書体グループは、2 ページ（画面）に 10 個のグループがあります。ページキーで切りかえます。書体アイコンキーで書体グループを選びます。

### 【書体グループ】

#### 1 ゴシック

英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース模様 2 個の選択画面になります。

5 ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

#### 2 スクリプト

英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース模様 2 個の選択画面になります。

5 ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

#### 3 チェルトナム

英字、数字、記号、ヨーロッパ文字、およびスペース模様 2 個の選択画面になります。

5 ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

#### 4 5 6 キリル文字 1・2・3

キリル文字は書体の異なる 3 種類です。

英字、数字、記号、およびスペース模様 2 個の選択画面になります。

3 ページ（画面）ずつあります。ページキーで切りかえます。

#### 7 2- レター

2- レターの英字、枠の選択画面になります。

1 ページ（画面）あります。

#### 8 3- レター

3- レターの英字、枠の選択画面になります。

1 ページ（画面）あります。

#### 9 ボーダー 1

ボーダー模様の選択画面になります。

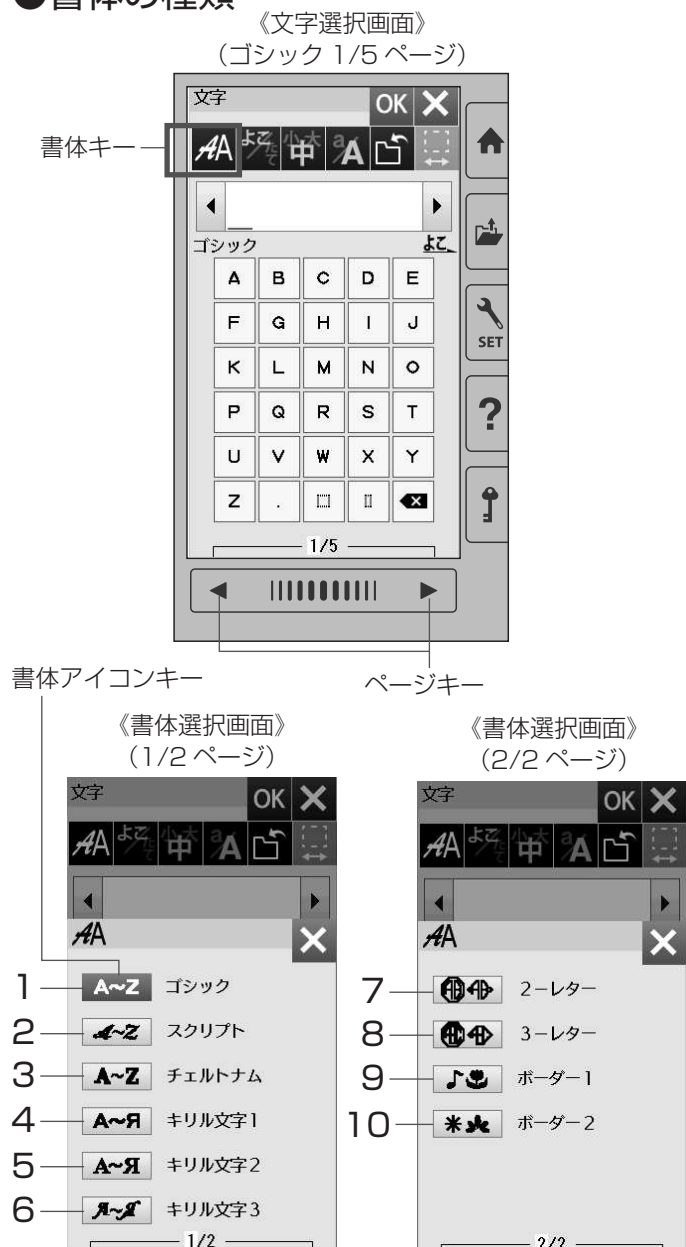
2 ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

#### 10 ボーダー 2

ボーダー模様の選択画面になります。

4 ページ(画面)あります。ページキーで切りかえます。

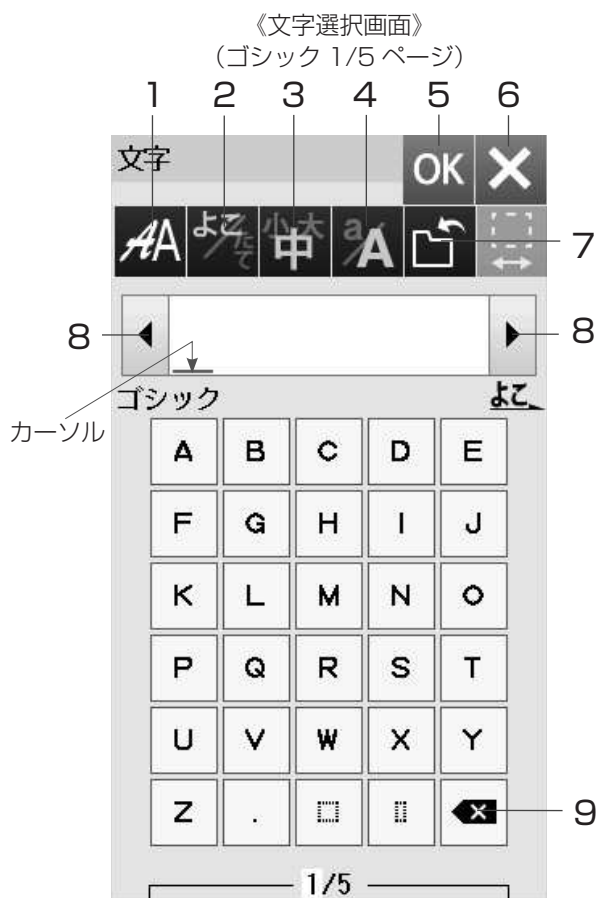
## ● 書体の種類





# ◎文字刺しゅう

## ●設定キー（文字選択画面）



設定キーで文字に設定されているぬい条件をお好みのぬい条件に変更します。

### 1 書体キー

書体を選ぶときは、書体キーを押します。  
(26 ページ参照)

### 2 よこ書き／たて書きキー

よこ書きとたて書きを切りかえることができます。  
※ よこ書きとたて書きを組み合わせることはできません。  
※ オプションの楕円枠 N2b と N4b のたて書き配置は PC ソフト JNES (NS-4) を使用ください。

### 3 文字サイズ変更キー

文字サイズを大 (30mm)、中 (20mm)、小 (10mm) に変更できます。

### 4 大文字・小文字切りかえキー

大文字と小文字を切りかえることができます。

### 5 OK キー

文字を選んだ (設定) あと、押し (確定) ます。

### 6 閉じるキー

もとの画面にもどります。

### 7 保存キー

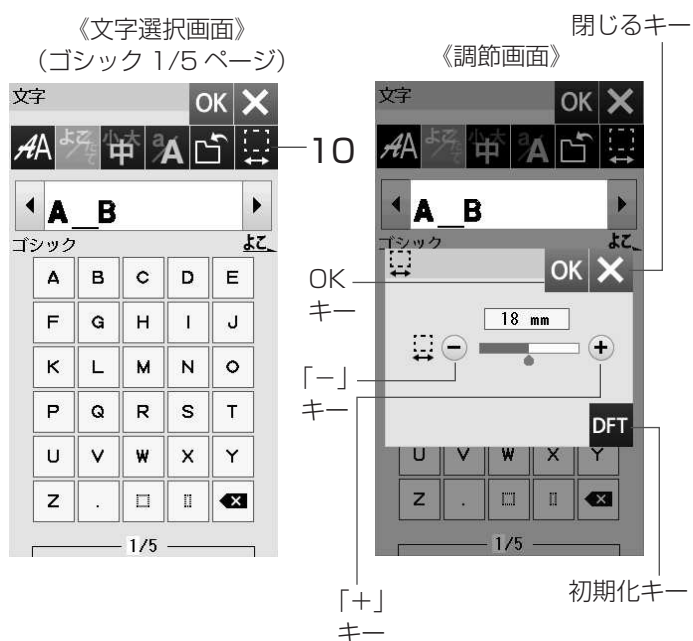
組み合わせた文字をミシンに保存したり、USB メモリに保存するときに使います。(63、64 ページ参照)

### 8 カーソル移動キー

カーソルを移動させて、組み合わせた文字 (模様) の中から変更したい文字 (模様) を選ぶことができます。

### 9 削除キー

カーソルの付いている文字を削除することができます。文字を組み合わせた状態でカーソルが最後の文字の外側にある場合は、最後の文字を削除します。



### 10 スペース調節キー

スペースを選んだとき、またはスペースを入力してカーソルをスペースに合わせたときにスペース調節キーが表示されます。スペース調節キーを押すと、調節画面になります。文字の間かくが均でない場合、「+」「-」キーで調節します。

「+」キーを押すと、間かくが広くなります。  
「-」キーを押すと、間かくがせまくなります。  
間かくを変更したあと、OK キーを押します。  
取り消す場合は、閉じるキーを押します。

※ オート値 (購入時の設定状態) は 18mm です。  
オート値にもどす場合は、初期化キー (DFT) を押します。

## ●文字の組み合わせ

① 《文字選択画面》  
(ゴシック 1/5 ページ)



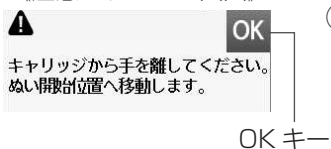
カーソル

② 《文字選択画面》  
(ゴシック 2/5 ページ)



⑤

《注意メッセージ画面》



⑥

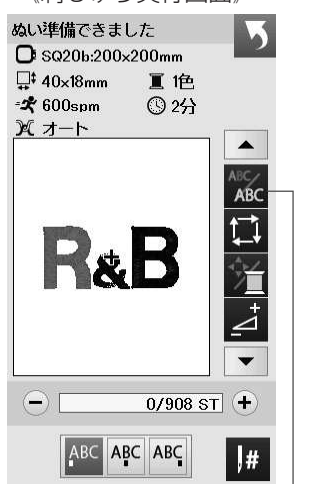
《枠種確認メッセージ画面》



③ ④ 《文字選択画面》  
(ゴシック 1/5 ページ)



⑦ 《刺しゅう実行画面》



色がえキー

R & B

## 【例】ゴシックのよこ書き文字サイズ中と小「R&B」をぬう

① 書体キーでゴシックグループを選び、文字選択画面を表示させ、よこ書き、文字サイズ中、文字「R」を選びます。

※ カーソルの位置に文字が挿入されます。

② ページキーで 2/5 ページを表示させ、文字サイズ小、文字「&」を選びます。

③ ページキーで 1/5 ページを表示させ、文字サイズ中、文字「B」を選びます。

④ OK キーを押します。

⑤ キャリッジ移動の注意メッセージ画面が表示されます。キャリッジから手を離し、OK キーを押します。

⑥ 枠種確認メッセージ画面が表示されます。枠を確認したら OK キーを押します。

※ 枠種確認メッセージ画面は、【刺しゅうぬい設定】の枠種確認メッセージが「OFF」のときには表示されません。  
(60 ページ参照)

⑦ ミシンをスタートさせると、「R&B」をぬったあと自動的にミシンは停止します。

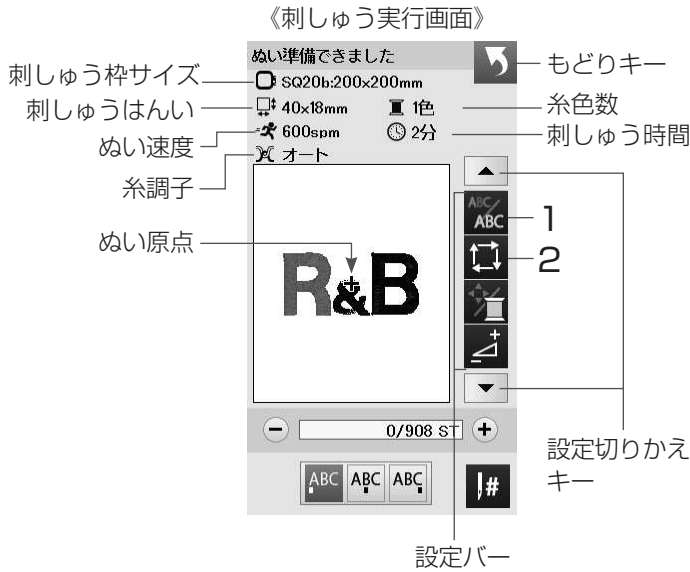
※ 糸色をかえてぬうときは、ぬう前に色がえキーを押します。

1 文字ぬうごとに、ミシンが停止します。糸を交換してぬいます。

### 注意

文字サイズ大 (30mm) は、オプションの楕円枠 N2b と N3b のときには配置できない文字があります。

# ●設定キー（文字刺しゅう実行画面）



※ 設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。

## 1 色替えキー

色がえキーを押すと、キー表示が変わり 1 文字ぬうごとに、ミシンが停止します。糸を交換してぬいます。

## 2 刺しゅうはんい確認キー

刺しゅうはんい確認キーを押すと、ぬいはんい確認画面が表示されます。

ぬいはんい確認画面から 3 つの確認ができます。

### ① トレースキー

押さえ上げをあげます。

トレーススタートキーを押して、刺しゅうはんいを確認します。

※ コーナーキーを押すと、刺しゅうはんいの各コーナーの位置に刺しゅう枠を移動させることができ、コーナーごとに刺しゅうはんいを確認できます。

### ② トレース・しつけキー

押さえ上げをさげます。

スタート/ストップボタン (START/STOP) を押すと、しつけをしながら刺しゅうはんいを確認します。

※ しつけをする前に下糸を針板の上に引き出しておきます。  
 ※ しつけは、刺しゅうはんい外側 5mm (ぬいしろ) をしつけぬいます。ただし、刺しゅうはんいが刺しゅう可能はんい最大値を超えたときは、ぬいしろは入りません。

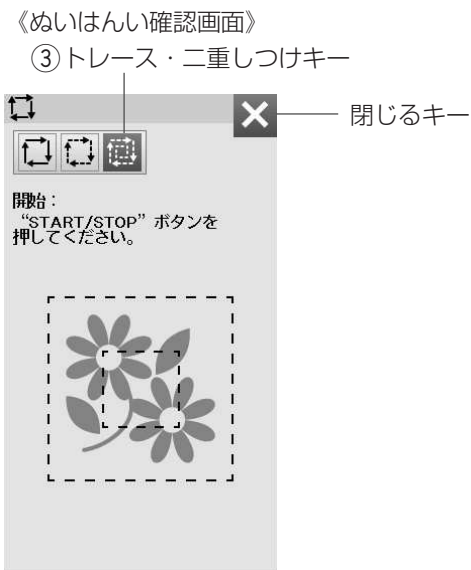
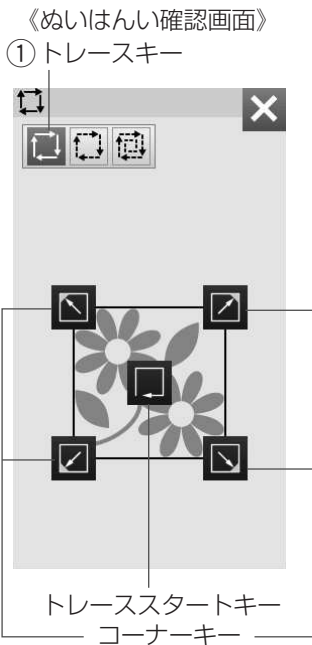
### ③ トレース・二重しつけキー

押さえ上げをさげます。

スタート/ストップボタン (START/STOP) を押すと、内側と外側のしつけをしながら刺しゅうはんいを確認します。

※ しつけをする前に下糸を針板の上に引き出しておきます。  
 ※ しつけは、刺しゅうはんい外側 5mm (ぬいしろ) をしつけぬいます。ただし、刺しゅうはんいが刺しゅう可能はんい最大値を超えたときは、ぬいしろは入りません。

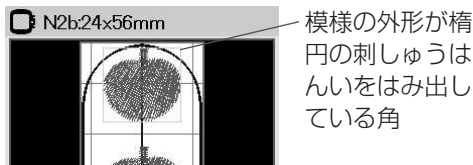
※ もとの画面にもどる場合は、押さえ上げをあげて、閉じるキーを押します。



### 注意：オプションの楕円枠 N2b、N3b と N4b のとき

1. トレースのとき模様の外形が楕円の刺しゅうはんいをはみ出している角では、枠からはみださないように斜め 45° でトレースします。(模様により多角形にトレース)
2. 模様の外形が楕円の刺しゅうはんいをはみ出している場合、コーナーキー (四隅への移動) は角ではなく、楕円の刺しゅうはんい上下まで動きます。
3. しつけぬいはできません。

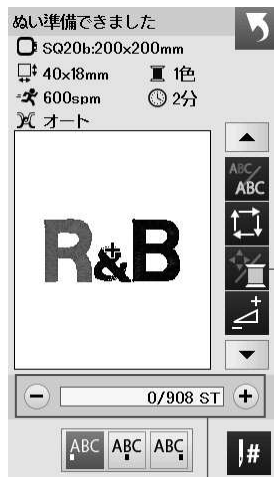
### 《編集画面》



### 《ぬいはんい確認画面》

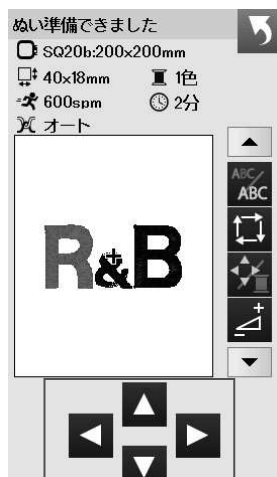


《刺しゅう実行画面》



針数

《ジョグキー表示画面》



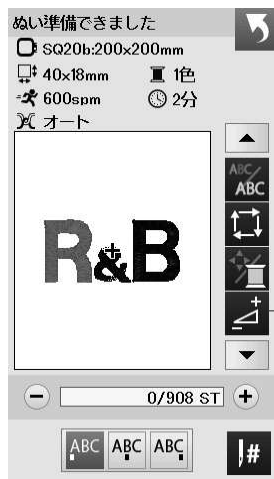
ジョグキー

### 3 針数・糸色／ジョグ切りかえキー

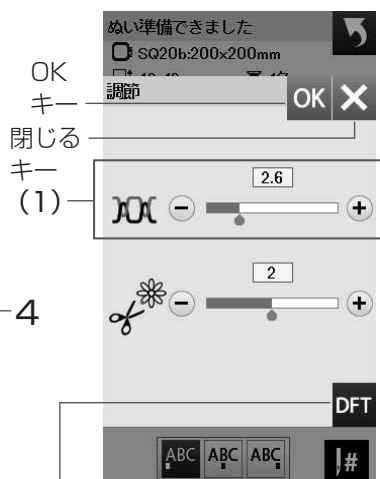
針数・糸色／ジョグ切りかえキーを押すと、ジョグキーの画面が表示されます。  
針位置が布の十字マークの中央の真上にくるようにジョグキーで刺しゅう位置を調節します。  
移動したい方向のジョグキーを押します。

※ もとの画面にもどる場合は、針数・糸色／ジョグ切りかえキーを押します。

《刺しゅう実行画面》



《調節画面》



初期化キー

### 4 調節キー

調節キーを押すと、調節画面が表示されます。  
糸調子、渡り糸の糸切り時の残糸の長さが調節できます。

#### (1) 糸調子の調節

「+」「-」キーで糸調子を調節します。  
糸調子を変更したあと、OK キーを押します。  
取り消すときは、閉じるキーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更した内容は受け付けられず、もとの画面にもどります。

※ オート値（購入時の設定状態）にもどすときは、初期化キー（DFT）を押し、OK キーを押します。

#### (2) 渡り糸の糸切り時の残糸の長さ調節

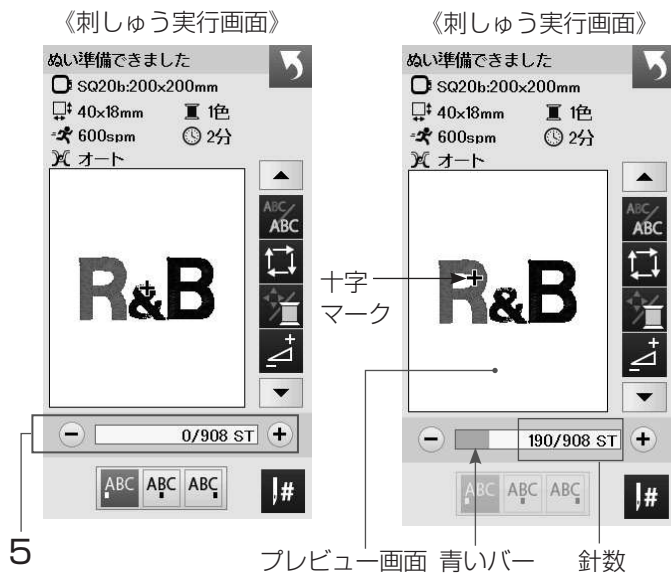
セットキーにより、刺しゅうぬい設定の「トリミングモード」で「ON」または「カスタマイズ」を選択し、渡り糸の糸切り長さ（渡り糸の間隔が何 mm 以上の場合に行うかの数値）を「OFF」以外に設定しているときのみ有効です。（61 ページ参照）  
「+」「-」キーで残糸の長さが調節できます。  
調節は、「1」「2」「3」で調節できます。

残糸の長さを変更したあと OK キーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更した内容は受け付けられず、もとの画面にもどります。

※ オート値（購入時の設定状態）にもどすときは、初期化キー（DFT）を押し、OK キーを押します。

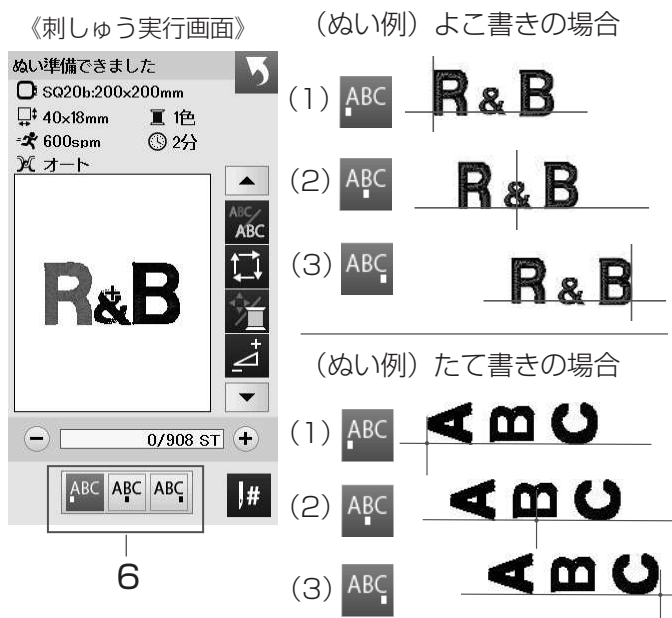




## 5 針数

ぬい始めると、1 針目からの針数が表示されます。針前進キー「+」と針後進キー「-」で針数を前進させたり後進させたりすることができます。前進させるときは、針前進キー「+」を押します。後進させるときは、針後進キー「-」を押します。

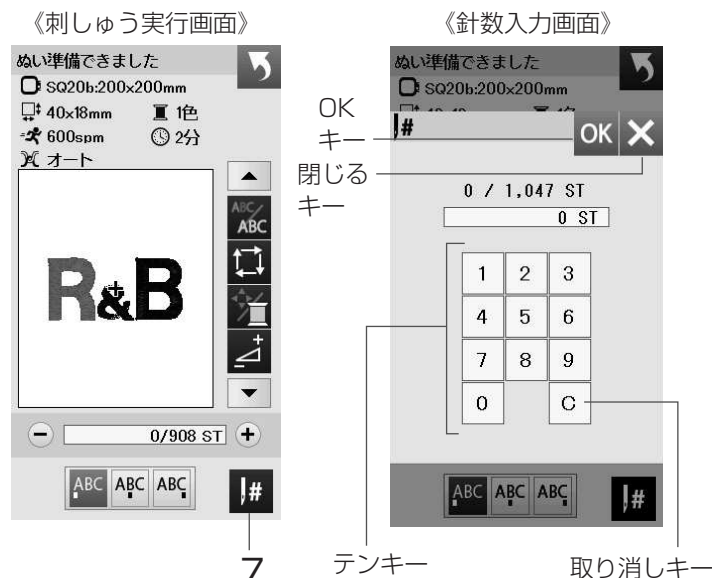
- ※ キーを長押しすると、1 針から 10 針、100 針、500 針と前進、または後進させます。
- ※ 青いバーは、ぬいの進行具合を表示しています。
- ※ プレビュー画面上の十字マーク（ぬい位置）は、現在のぬい位置（針の位置）を表しています。十字マークを消す場合、プレビュー画面を押してください。



## 6 ぬい原点キー

文字のぬい原点は、よこ書きとたて書きでそれぞれ 3 種類のぬい原点から選択できます。

- (1) トップボトム  
先頭のぬい原点で下合わせとなります。
- (2) センターボトム  
中央のぬい原点で下合わせとなります。
- (3) エンドボトム  
最終のぬい原点で下合わせとなります。



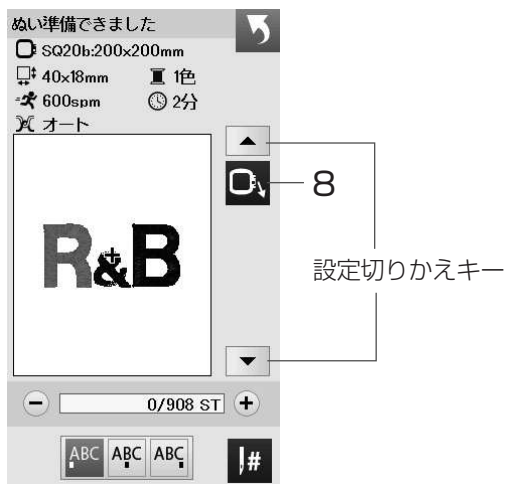
## 7 針ジャンプキー

針ジャンプキーを押すと、テンキーが表示されます。移動したい針数の数字を入力してください。OK キーを押すと、入力した針数の位置に枠が移動します。

- ※ 数字入力をまちがえたときは、取り消しキーを押して数字を消去してください。取り消しキーを押すと、数字は「0」になります。
- ※ 閉じるキーを押すと、数字入力は受け付けられず、もとの画面にもどります。

① ② ③

《刺しゅう実行画面》



8 キャリッジ移動キー

設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。キャリッジ移動キーを押すと、キャリッジ移動画面が表示されます。

- ① はずみ車を手で手前にまわし、針をあげます。
- ② 押さえ上げをあげます。
- ③ 刺しゅう実行画面のキャリッジ移動キーを押すとキャリッジ移動画面が表示されます。

- ④ キャリッジ移動画面のキャリッジ移動キーを押すと、注意メッセージ画面が表示されます。OK キーを押すと、キャリッジが収納位置に移動し刺しゅう実行画面にもどります。

- ※ 閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。
- ※ キャリッジ移動画面の

キーを押すと、枠の左上に針位置がくるようにキャリッジが移動します。

キーを押すと、枠の中央上に針位置がくるようにキャリッジが移動します。

キーを押すと、枠の右上に針位置がくるようにキャリッジが移動します。

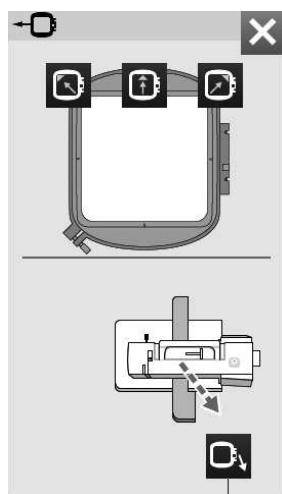
- ※ キーは、刺しゅう枠を外してから使用してください。

- ⑤ 刺しゅう実行画面でキャリッジを移動した後に表示されるキャリッジもどるキーかスタートストップボタン (START/STOP) を押すと、注意メッセージ画面が表示されます。

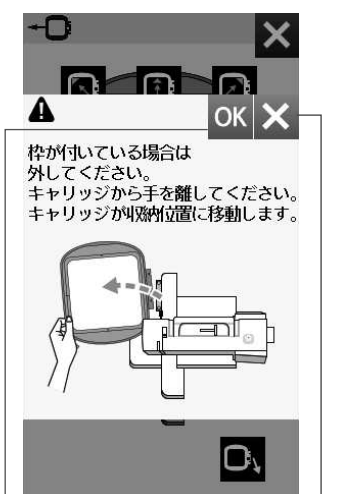
OK キーを押すと、キャリッジがもとの位置にもどります。

刺しゅう枠を取り外した場合、キャリッジ移動後に枠を取り付けます。

④ 《キャリッジ移動画面》



《注意メッセージ画面》

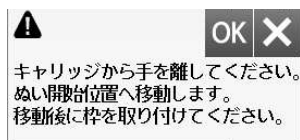


キャリッジ移動キー

⑤ 《刺しゅう実行画面》  
(キャリッジ移動後)

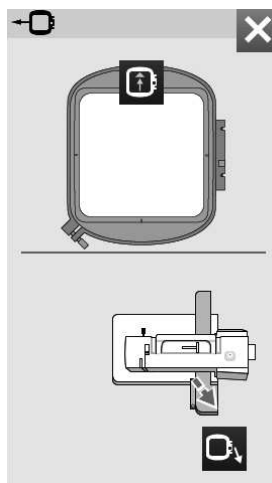


《注意メッセージ画面》



キャリッジもどるキー

《キャリッジ移動画面》



注意：オプションの楕円枠 N2b、N3b と N4b のときキャリッジ移動画面は 1 つ（枠の中央上に針位置がくる）のキー表示になります。

## ● 2- レター

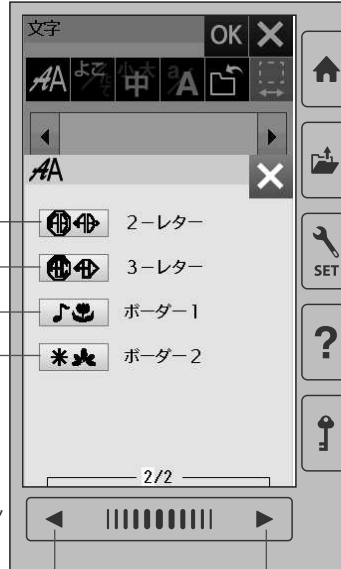
① 《文字選択画面》  
(ゴシック 1/5 ページ)



書体キー

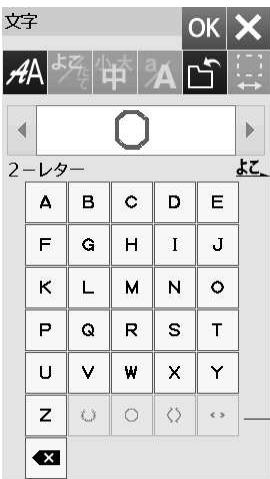
書体アイコン  
キー

② 《書体選択画面》  
(2/2 ページ)



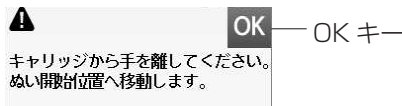
ページキー

③ 《文字選択画面》  
(2- レター)



枠模様

⑦ 《注意メッセージ画面》



⑧ 《刺しゅう実行画面》




色がえ  
キー

ぬい原点キー

⑧ 《刺しゅう枠確認画面》



ぬい原点

【例】 2- レター「」をぬう

① 書体キーを押します。

② ページキーで 2/2 ページを表示させ、書体アイコンキーの 2- レターを選びます。

③ 枠模様を選びます。

※ 枠模様は、文字を選ぶ前に選びます。

④ 文字「A」を選びます。

⑤ 文字「B」を選びます。

⑥ OK キーを押します。

⑦ キャリッジ移動の注意メッセージ画面が表示されます。キャリッジから手を離し、OK キーを押します。キャリッジがぬい開始位置に移動します。

⑧ 刺しゅう枠確認画面が表示されます。

枠を確認し、OK キーを押します。刺しゅう実行画面が表示されます。ミシンをスタートします。

※ ぬいの前に色がえキーを押すと、1 文字ぬうごとに、ミシンが停止します。糸を交換してぬうことができます。

※ 3- レターは、2- レターと同じ要領で行います。

※ 2- レターと 3- レターのぬい原点は（スタート位置）は、中央になります。

※ ぬい原点キーは使用できません。



## ●文字の削除／挿入

- ① 《文字選択画面》  
(ゴシック 1/5 ページ)



- ② カーソル移動キー



文字を組み合わせたあとでも、組み合わせた文字の一部を削除したり、文字を追加したりすることができます。

### 【例】ゴシック「MART」の「R」を削除

- ① 「MART」と入力します。
- ② カーソル移動キーで修正（削除）する文字「R」を選びます。  
※ カーソルの付いた文字は赤色にかかります。



- ③ 削除キーを押します。  
※ 最後の文字を削除したい場合、カーソルが最後の文字の右側にあっても削除されます。

### 《文字選択画面》 (ゴシック 1/5 ページ)



### カーソル移動キー



### 【例】ゴシック「MAT」に「E」を挿入 「MEAT」にする

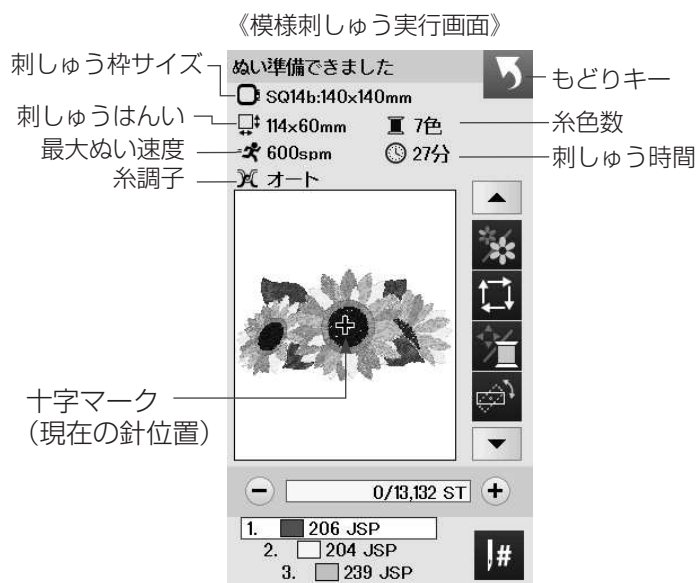
- ① カーソル移動キーで挿入したい次の文字「A」に移動します。



- ② 文字「E」を選びます。  
「E」が「A」の前に挿入されます。

# ◎内蔵模様刺しゅう

## ●模様刺しゅう実行画面



### 【例】 模様「デザインコレクション 2」 # 1

(模様の選択は 23 ページ参照)

### 【画面説明】

模様刺しゅう実行画面の表示は左のようになります。

### 【十字マーク】

プレビュー画面上の十字マークは、現在のぬい位置 (針の位置) を表示しています。

十字マークを消す場合は、プレビュー画面を押してください。

《模様刺しゅう実行画面》



### 【針数】

ぬい始めると、1 針目からの針数が表示されます。

針前進キー「+」と針後進キー「-」で針数を前進させたり後進させたりすることができます。

前進させるときは、針前進キー「+」を押します。後進させるときは、針後進キー「-」を押します。

※ キーを長押しすると、1 針から 10 針、100 針、500 針と前進、または後進させます。

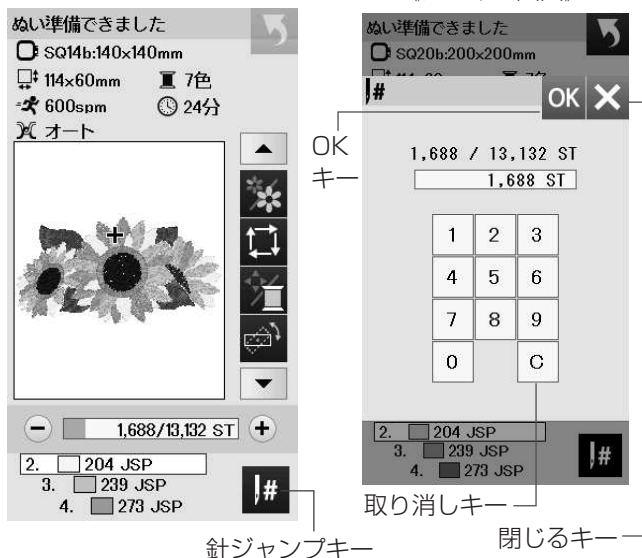
※ 針数と総針数は針数ウインドウに表示されます。

※ ぬいが進むと進行バー (水色) が表示され、刺しゅうの進行具合を確認できます。

ぬいが終了すると、進行バーは「0」にもどります。

《模様刺しゅう実行画面》

《テンキー画面》



### 【針ジャンプキー】

針ジャンプキーを押すと、テンキーが表示されます。

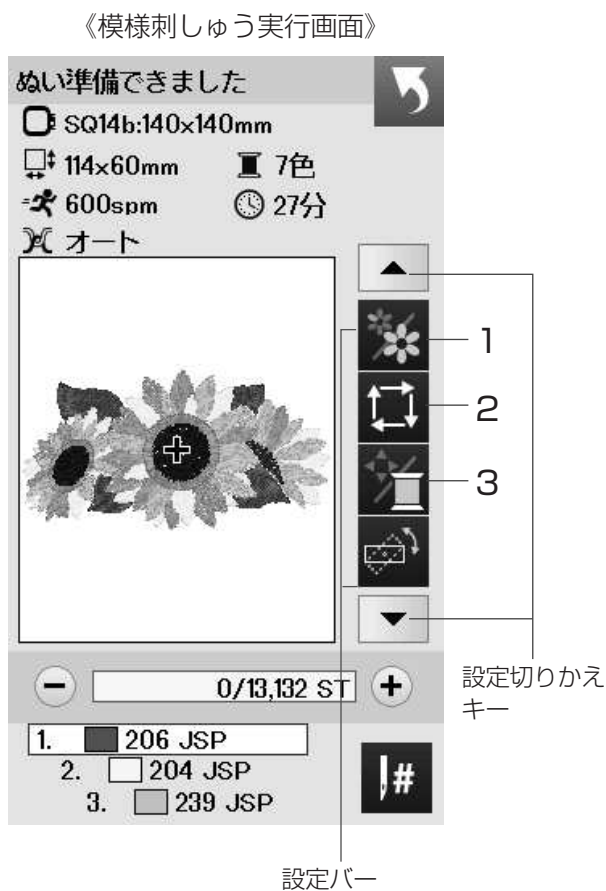
移動したい針数の数字を入力してください。

OK キーを押すと、入力した針数の位置に枠が移動します。(31 ページ参照)

※ 数字入力をまちがえたときは、取り消しキーを押して数字を消去してください。取り消しキーを押すと、数字は「0」になります。

※ 閉じるキーを押すと、数字入力は受け付けられず、もとの画面にもどります。

## ●設定キー（模様刺しゅう実行画面）



## 【例】模様「デザインコレクション2」#1

（模様の選択は23ページ参照）

設定キーで内蔵模様に設定されているぬい条件をお好みのぬい条件に変更します。

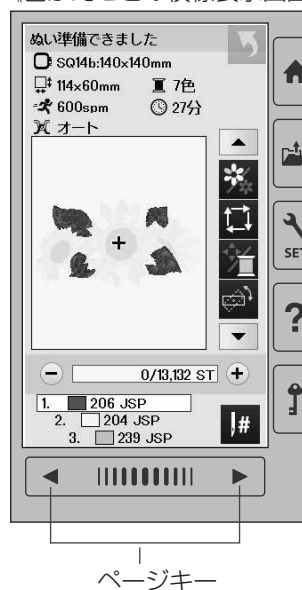
※ 設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。

### 1 模様表示切りかえキー

キーを押すと、色がえごとの模様表示画面になります。ぬい順序と使用する糸の糸色、糸色名が確認できます。

ページキーで表示を切りかえます。

《色がえごとの模様表示画面》



### 2 刺しゅうはんい確認キー

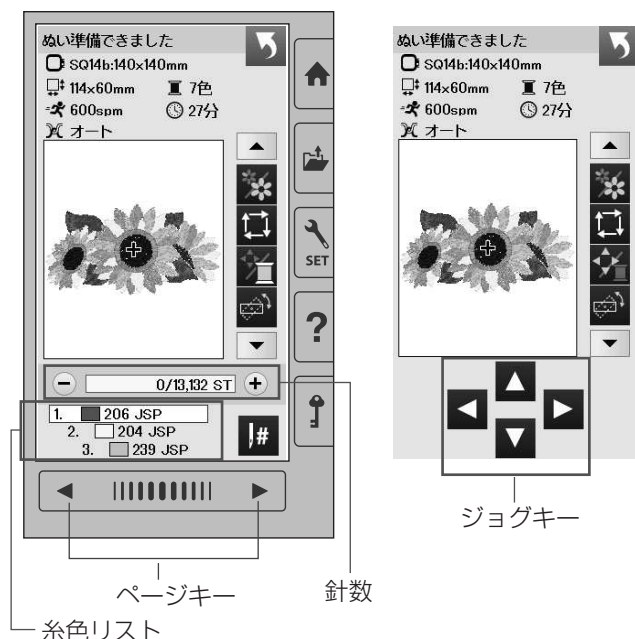
刺しゅうはんい確認キーを押すと、ぬいはんい確認画面が表示されます。

ぬいはんい確認画面から3つの確認ができます。

（29ページ参照）

《模様刺しゅう実行画面》

《模様刺しゅう実行画面》



### 3 針数・糸色／ジョグ切りかえキー

針数・糸色／ジョグ切りかえキーを押すと、ジョグキーの画面と針数、糸色リストの画面に切りかわります。

針位置が布の十字マークの中央の真上にくるようにジョグキーで刺しゅう位置を調節します。

移動したい方向のジョグキーを押します。

（30ページ参照）

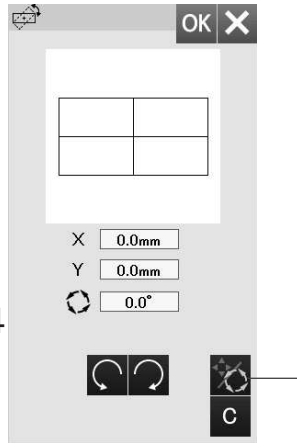
糸色リストの確認は、ページキーで行います。

※ 文字ぬいの場合は、糸色のリストはありませんが、模様の場合には、ジョグキーと針数と糸色リストに切りかわります。

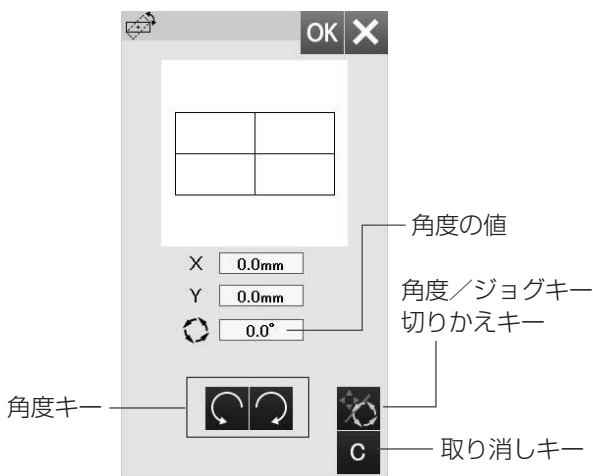
《模様刺しゅう実行画面》



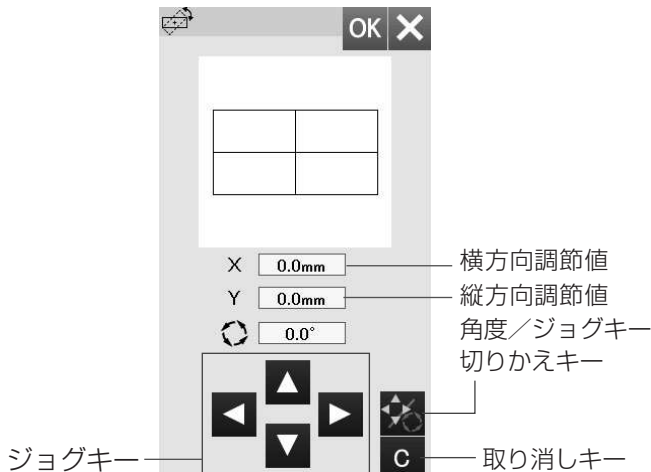
《模様外形表示画面》



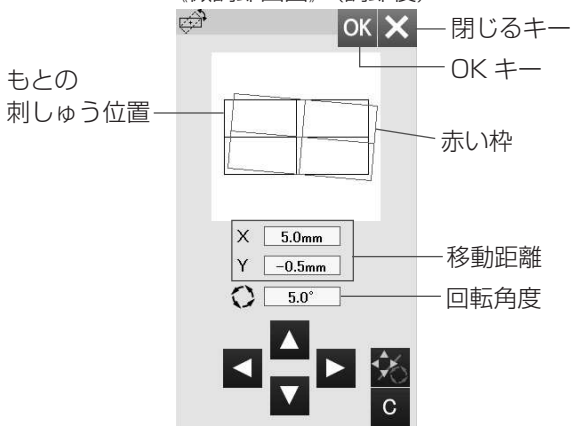
《角度微調節画面》



《位置微調節画面》



《微調節画面》(調節後)



## 4 刺しゅう位置/角度微調節キー

刺しゅう枠をミシンから外さないで、刺しゅうの位置や角度の微調整ができます。  
刺しゅう位置/角度微調節キーを押すと、模様外形表示画面が表示され、模様の外形と中心線を表示します。

### 【角度微調節】

角度/ジョグキー切りかえキーを押して、角度微調節画面を表示させます。

角度キー を押すと、模様を時計回りに 0.5° 回転させます。

角度キー を押すと、模様を半時計回りに 0.5° 回転させます。

※ もとの位置から回転させた角度の値が画面に表示されます。

※ 角度は -5.0° ~ 5.0° のはんいで 0.5mm 単位で調節できます。

※ 取り消しキーを押すと、設定値が「0.0」になります。

※ 刺しゅうはんいを超えて調節することはできません。

### 【位置微調節】

角度/ジョグキー切りかえキーを押して、位置微調節画面（ジョグキーを表示）を表示させます。

ジョグキー を押すと、模様を右方向へ 0.5mm 移動します。

ジョグキー を押すと、模様を左方向へ 0.5mm 移動します。

ジョグキー を押すと、模様を上方向へ 0.5mm 移動します。

ジョグキー を押すと、模様を下方向へ 0.5mm 移動します。

※ もとの位置から移動した距離 (mm) は、横方向調節値 (X)、縦方向調節値 (Y) として画面に表示されます。

※ 刺しゅうの位置は -5.0 ~ 5.0 のはんいで 0.5mm 単位で調節できます。

※ 取り消しキーを押すと、設定値が「0.0」になります。

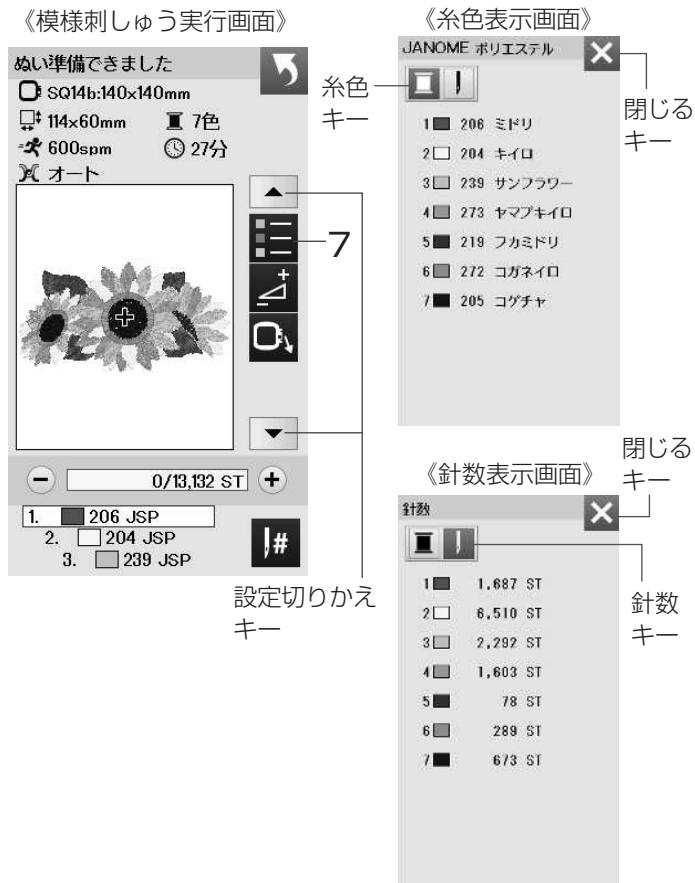
※ 刺しゅうはんいを超えて調節することはできません。

※ 数値の単位はミリメートルで表示されます。

調節を行うと調節した角度および位置に赤い枠が表示され、もとの位置との違いが確認できます。

調節を確定するときは、OK キーを押します。

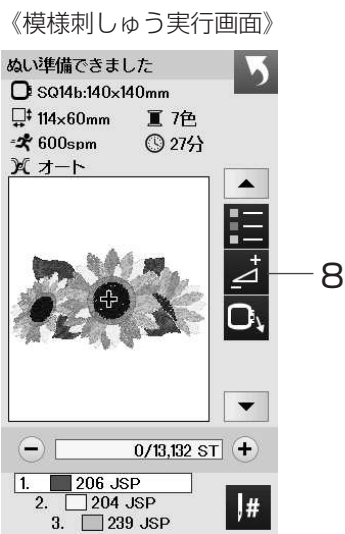
調節を取り消すときは、閉じるキーを押します。



## 7 糸色確認キー

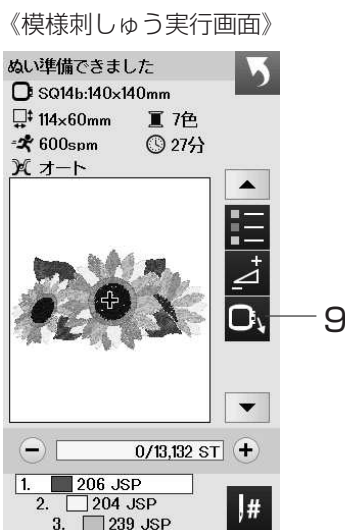
設定切りかえキーで設定バーの表示を切りかえます。糸色確認キーを押すと、糸色表示画面が表示されます。針数キーを押すと、使用糸色の針数が表示されます。糸色キーを押すと、ぬい順序と使用する糸の糸色、糸色名が表示されます。

※ 閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。



## 8 調節キー

調節キーを押すと、調節画面が表示されます。糸調子、渡り糸の糸切り時の残糸の長さが調節できます。(30 ページ参照)

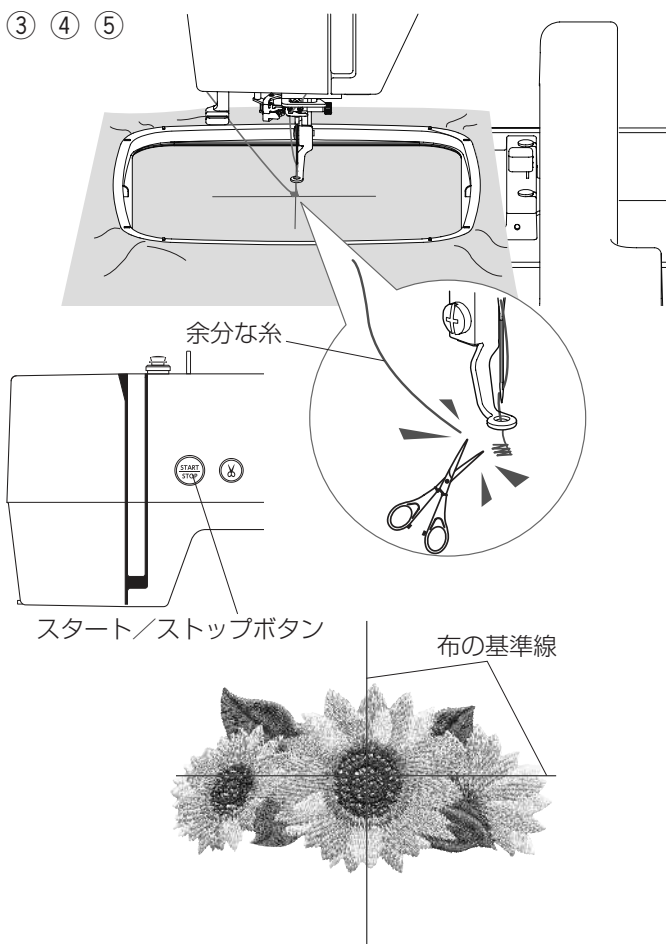
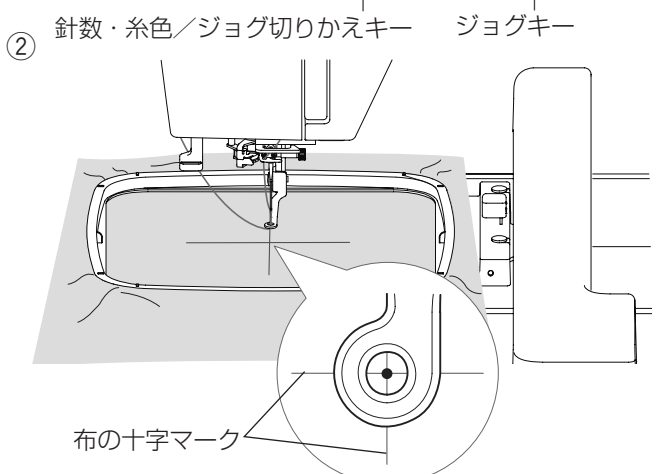
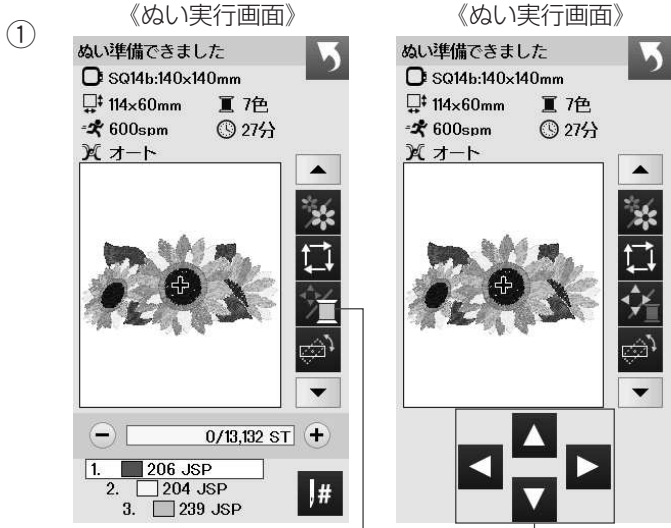


## 9 キャリッジ移動キー

キャリッジ移動キーを押すと、キャリッジ移動画面が表示されます。(32 ページ参照)



# ●模様刺しゅう



## 【例】模様「デザインコレクション2」# 1 (模様の選択は 23 ページ参照)

- ① 模様を選びます。
- ② 布の十字マーク中央と針の位置がずれている場合は、ジョグキーで十字マークの中央に針がくるように調節します。  
※ ジョグキー表示は針数・糸色/ジョグ切りかえキーを押します。

**注意：**ぬい途中でジョグキーを操作した場合、ぬい終了時にはジョグキーで移動した調節量は、破棄されます。次にぬう場合は、ぬい開始時の位置にもどります。また、編集画面にもどったときにもジョグキーの調節量は反映されません。

- ③ スタート/ストップボタン (START/STOP) を押します。  
5～6 針ぬったところでスタート/ストップボタン (START/STOP) を押して、ミシンを止めます。
- ④ ぬい始めの余分な糸をぬい目のきわから切ります。
- ⑤ スタート/ストップボタン (START/STOP) を押します。1 番目の糸色をぬい終わると、ミシンが自動的に止まります。ミシンの設定がトリミングモード (糸切り設定) が「ON」の場合、自動的に糸が切られます。(61 ページ参照)

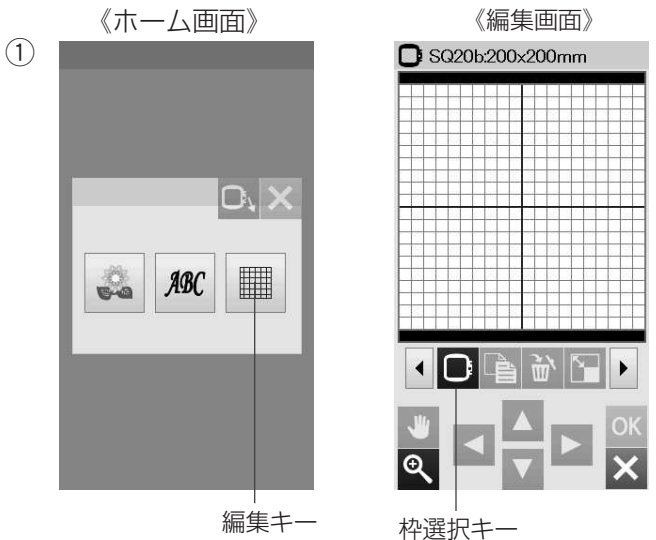
**【ぬいあがり】**  
模様は、布の基準線に対して、図のようにぬいあがります。

# ◎編集刺しゅう

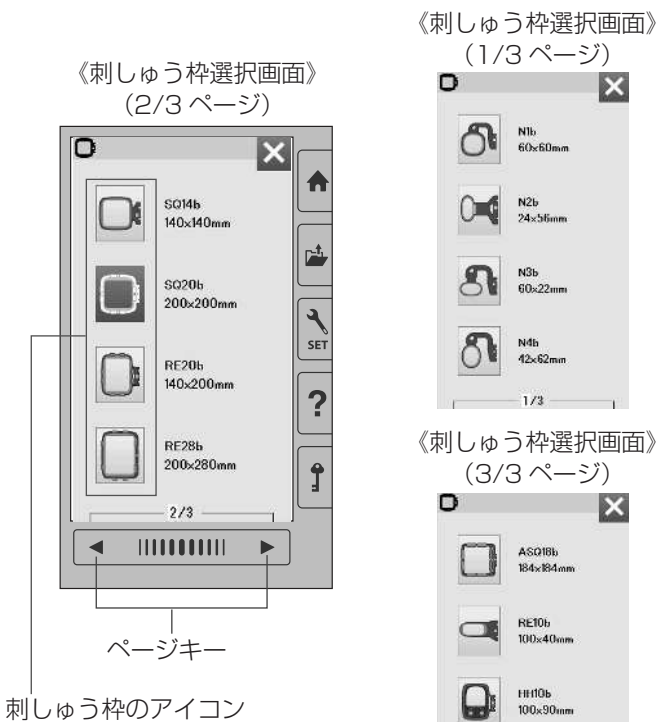
## ●編集画面

刺しゅう模様を組み合わせたり、ぬい位置を移動したり、大きさや向きをかえたり、自由に編集することができます。

- ① 編集キーを押します。  
編集画面に切りかわります。



編集画面の枠選択キーを押すと、2/3 ページの刺しゅう枠が表示されます。  
ページキーで画面を切りかえます。  
刺しゅう枠のアイコンを押して、お好みの刺しゅう枠を選択します。



初期の状態（購入時の設定状態）は、刺しゅう枠 (SQ20b) が表示されます。

※ その他の刺しゅう枠は、オプションになります。

## ●模様選択

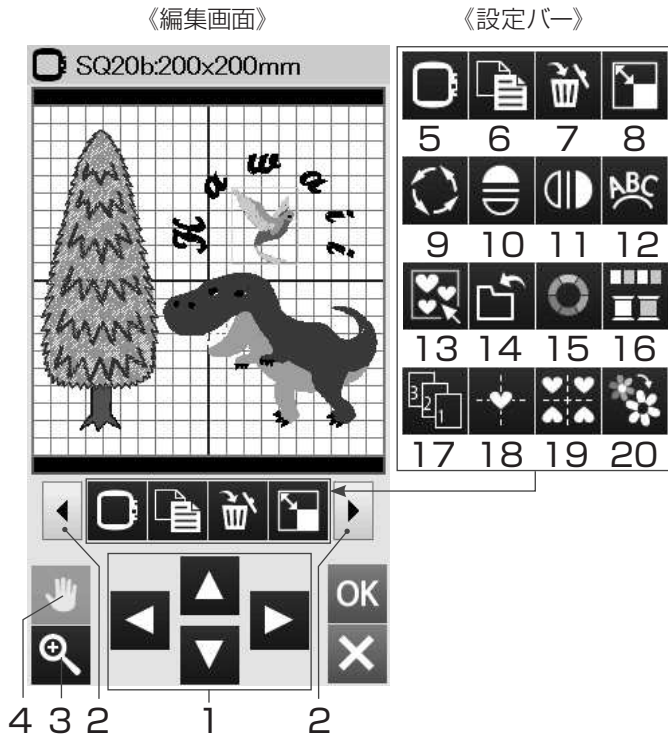


編集画面では内蔵模様、文字、USB メモリに保存した刺しゅう模様を開くことができます。

- ※ 内蔵模様、文字を選ぶ場合は、ホームキーを押します。
  - ※ USB メモリから模様を選ぶ場合は、ファイルオープンキーを押します。
- (ファイルオープンキーの使い方は、68 ページ参照)



## ●設定キー（編集画面）



模様（編集）に設定されているぬい条件をお好みの条件に変更します。

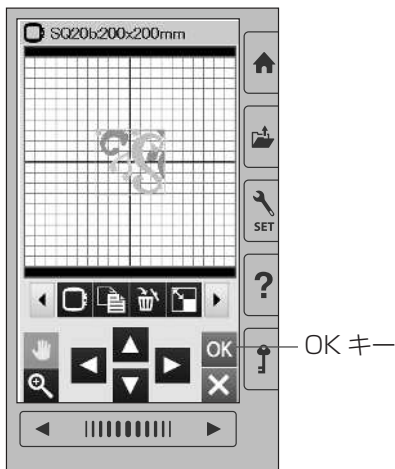
設定バーには以下の設定キーが含まれています。

設定切りかえキーを押し、設定バーの表示を切りかえます。

※ 選ばれている模様や設定状態によっては、キーの色がグレーになっていて使用できないキーがあります。

- 1 ジョグキー
- 2 設定切りかえキー
- 3 ズームキー
- 4 表示移動キー
- 5 枠選択キー
- 6 コピーキー
- 7 削除キー
- 8 拡大／縮小キー
- 9 回転キー
- 10 上下反転キー
- 11 左右反転キー
- 12 アークキー
- 13 グループキー
- 14 保存キー
- 15 模様色／背景色変更キー
- 16 同色まとめキー
- 17 ぬい順序変更キー
- 18 センターポジションキー
- 19 コーナーレイアウトキー
- 20 単色ぬいキー

《編集画面》



### 【例】模様「サークルモチーフ」# 11

（模様の選択は 23 ページ参照）

模様 # 11 を選ぶと、編集画面の中央に模様が表示されます。

### 【編集する模様の選択】

編集画面で編集したい模様を押します。

選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

### 【刺しゅうするには】

OK キーを押します。

模様刺しゅう実行画面になります。

ホームキーを押し、編集キーを押すことで、編集画面にもどることができます。

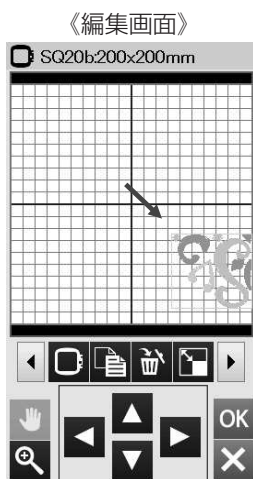
※ ぬい中は、編集はできません。

《模様刺しゅう実行画面》

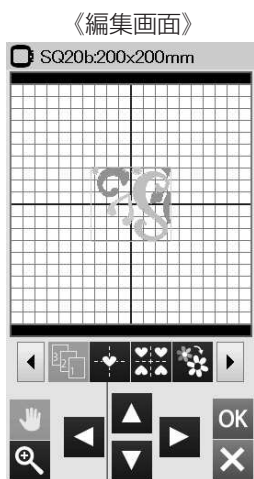


《ホーム画面》





ジョグキー



センターポジションキー

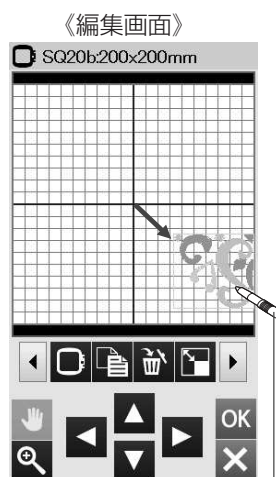
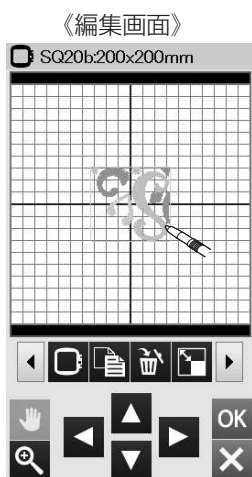
## 1. ジョグキー

### 【模様移動 1】

編集画面内の模様を移動させるには、動かしたい模様を選択し、動かしたい方向のジョグキーを押して、移動します。

※ キャリッジは移動しません。

センターポジションキーを押すと、中心位置に模様もどります。



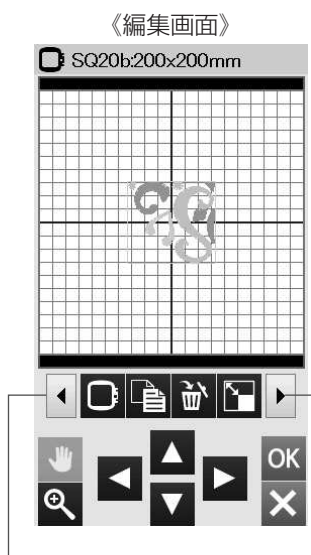
タッチペン

### 【模様移動 2】

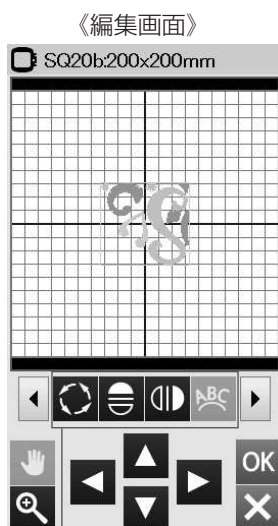
タッチペンか指でも移動できます。

動かしたい模様をタッチペンか指で押し、動かしたい位置までそのまま移動します。

※ 先端のとがったもので画面を押すと、故障の原因になります。



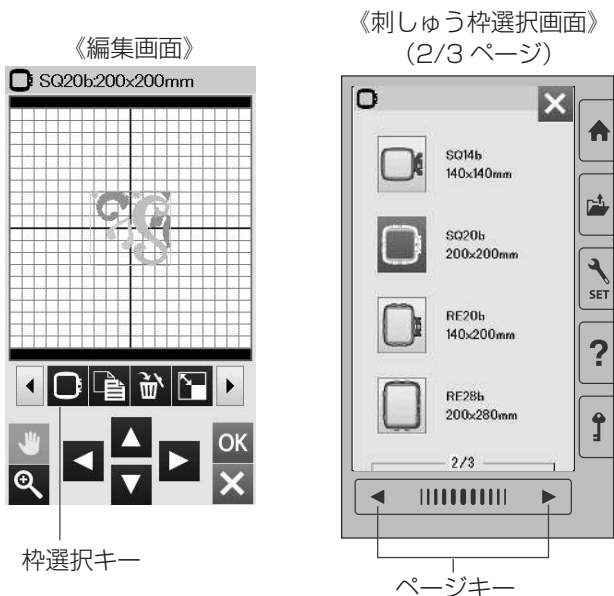
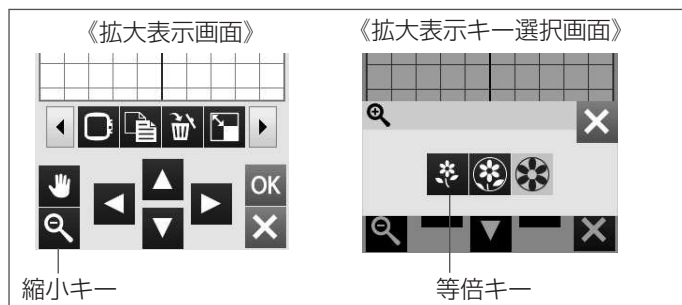
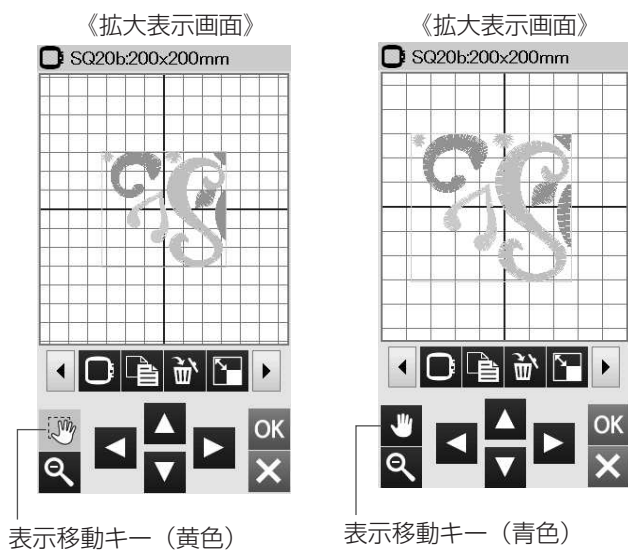
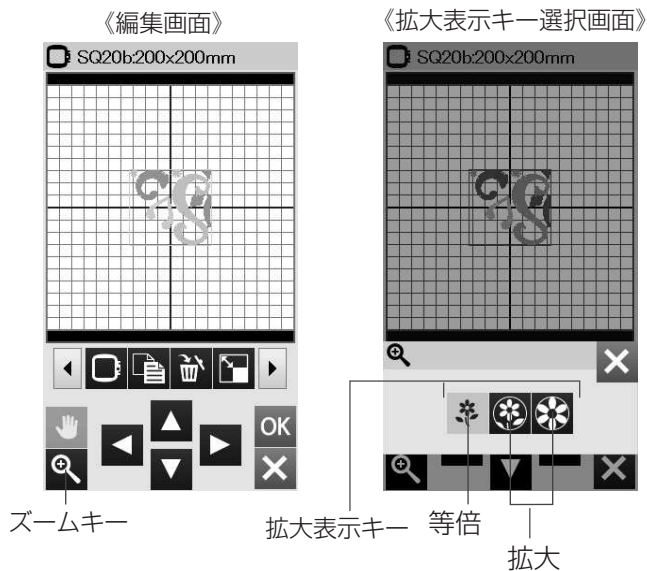
設定切りかえキー



設定バー

## 2. 設定切りかえキー

設定切りかえキーを押し、設定バーの表示を切りかえます。



### 3. ズームキー

編集画面を拡大表示して編集することができます。

- ① ズームキーを押します。
- ② 拡大表示キー選択画面が表示されます。  
好みのキーを選びます。
- ③ 拡大表示画面になります。  
※ ズームキーを押すと、拡大表示キー選択画面にもどります。

### 4. 表示移動キー

ズームキーで拡大表示させたときに、大きな模様や編集画面上の端にレイアウトした模様は、画面上に表示しきれない場合があります。ズームキーを押すと自動的に表示移動キーがオン（黄色）にかわり、画面にタッチペンか指で直接ふれて画面を移動させることができます。

※ ジョグキーで移動させないでください。  
模様のぬい位置が移動します。

表示移動キーを押してキーを青色にかえると、選択した模様の移動ができます。

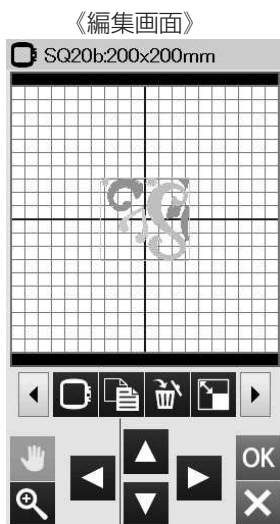
拡大した模様をもとのサイズにもどすときは、縮小キーを押し、拡大表示キー選択画面の等倍キーを押します。

### 5. 枠選択キー

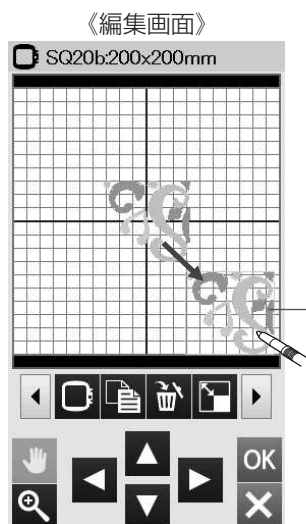
枠選択キーを押すと、刺しゅう枠の変更ができます。  
ページキーで画面を切りかえます。

初期の状態（購入時の設定状態）は、2/3 ページの刺しゅう枠（SQ20b）が表示されます。

※ その他の刺しゅう枠は、オプションになります。



コピーキー



コピーされた模様

## 6. コピーキー

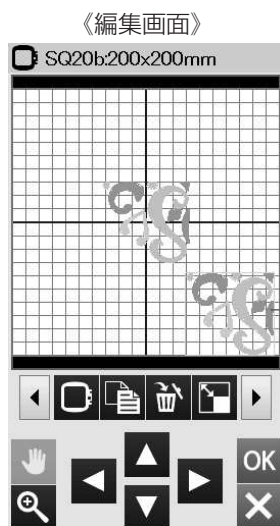
コピーする模様を選択（押す）します。

選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

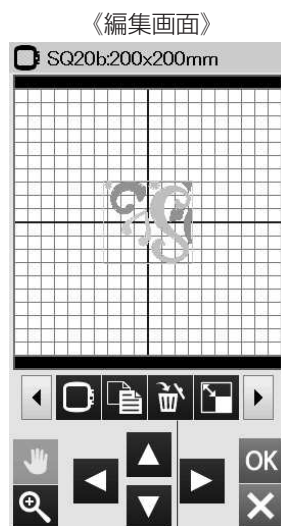
コピーキーを押します。

選択した模様がコピーされます。

※ コピーされた模様は、同じ模様の上に置かれます。  
指またはタッチペン、ジョグキーで移動してください。



削除する模様



削除キー

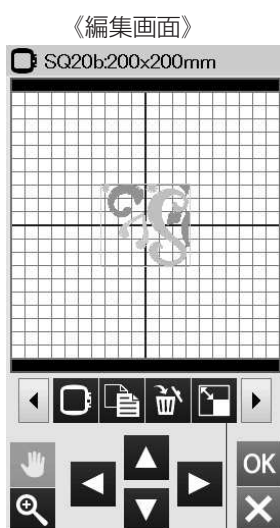
## 7. 削除キー

削除する模様を選択（押す）します。

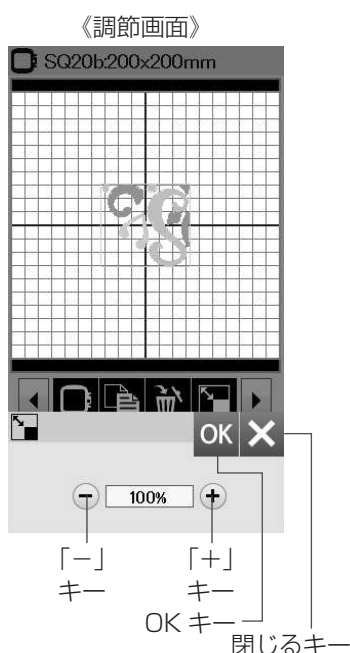
選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

削除キーを押します。

選択した模様が削除されます。



拡大／縮小キー



「-」キー

「+」キー

OK キー  
閉じるキー

## 8. 拡大／縮小キー

拡大または縮小する模様を選択（押す）します。

選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。

拡大／縮小キーを押します。

調節画面が表示され、「+」「-」キーで模様を拡大、縮小します。

「+」キーを押して、拡大します。

「-」キーを押して、縮小します。

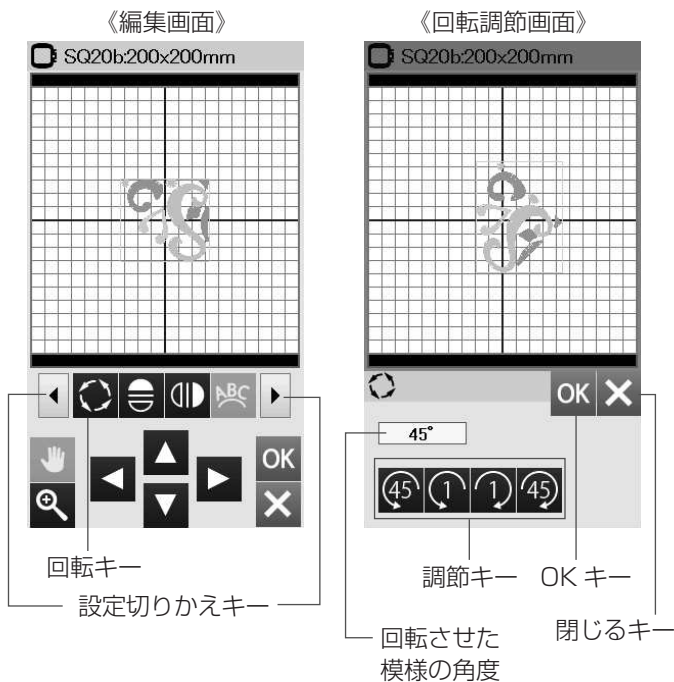
選択した模様のサイズを 80 %～ 120 %のはいいで 1 %ずつ変更できます。

「+」「-」キーを長押しすると、サイズを変更する速度が速くなります。

変更した模様の大きさはパーセンテージで表示されます。OK キーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。





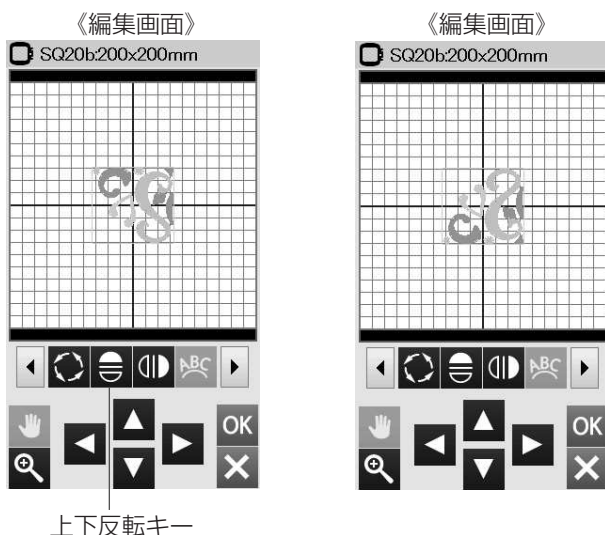
## 9. 回転キー

回転する模様を選択（押す）します。  
 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。  
 設定切りかえキーを押して、回転キーを押します。  
 回転調節画面が表示されます。

調節キーを押して、模様を回転します。  
 「45」キーを押すと、45°左回転します。  
 「1」キーを押すと、1°左回転します。  
 「1」キーを押すと、1°右回転します。  
 「45」キーを押すと、45°右回転します。

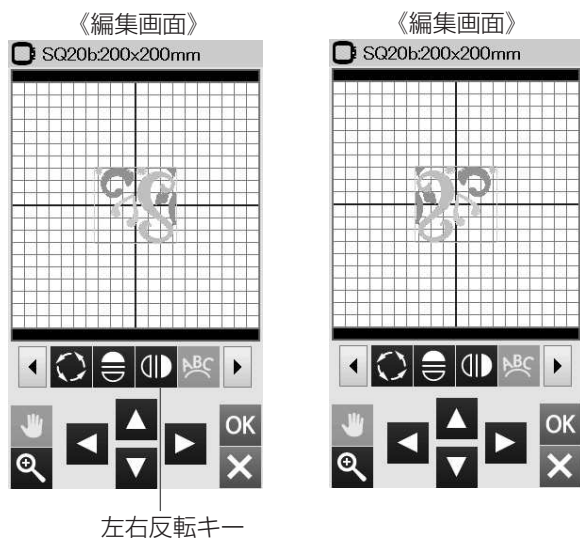
回転させた模様の角度が表示されます。  
 OK キーを押し、角度を変更します。

- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。
- ※ 回転により模様が枠表示から外れた場合、模様表示がグレーで表示されます。



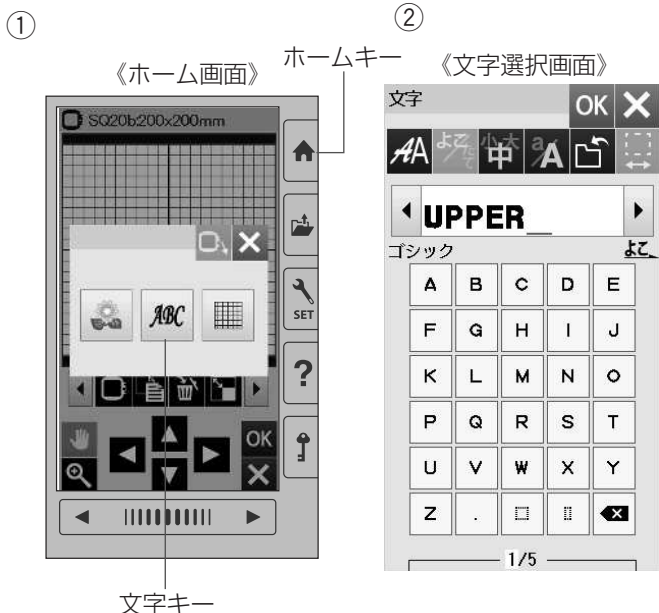
## 10. 上下反転キー

上下反転する模様を選択（押す）します。  
 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。  
 上下反転キーを押します。  
 模様が上下反転します。



## 11 左右反転キー

左右反転する模様を選択（押す）します。  
 選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。  
 左右反転キーを押します。  
 模様が左右反転します。



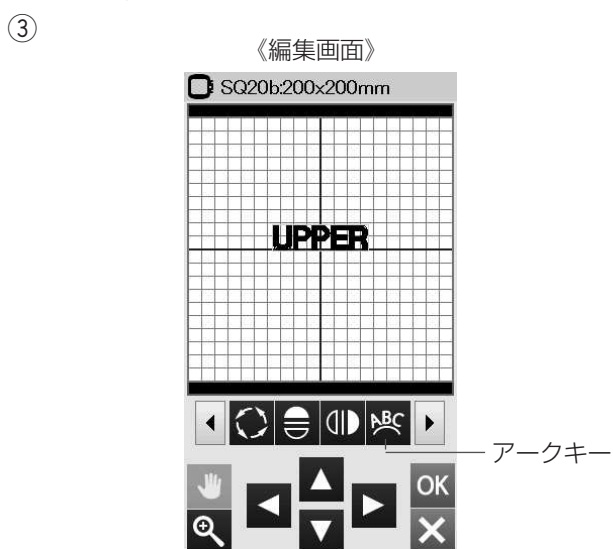
## 12. アークキー

文字を入力し、編集画面にしたときにアークキーが表示されます。

① ホームキーを押して、文字キーを選びます。

② 文字を入力したら、OK キーを押します。  
(例)UPPER/ ゴシック/よこ書き/文字サイズ中  
編集画面に文字が表示されます。

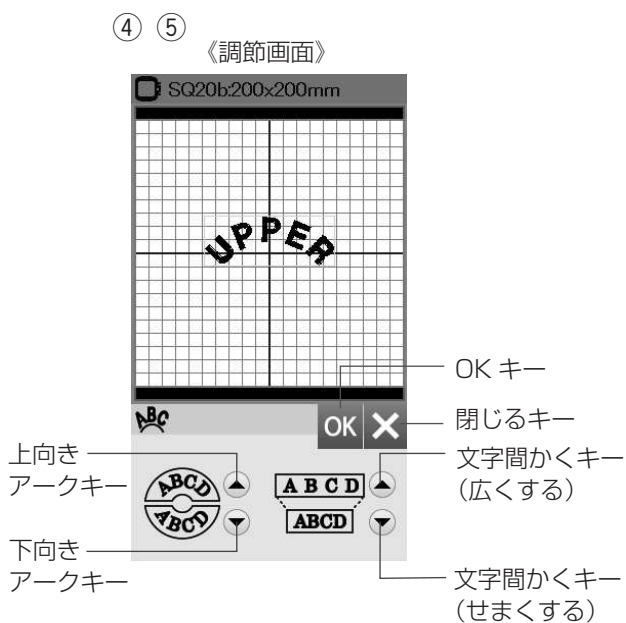
③ アークキーを押します。

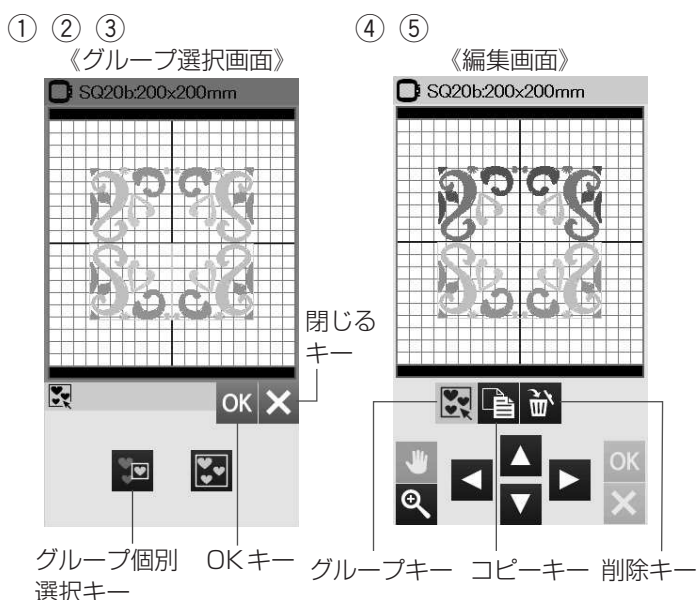
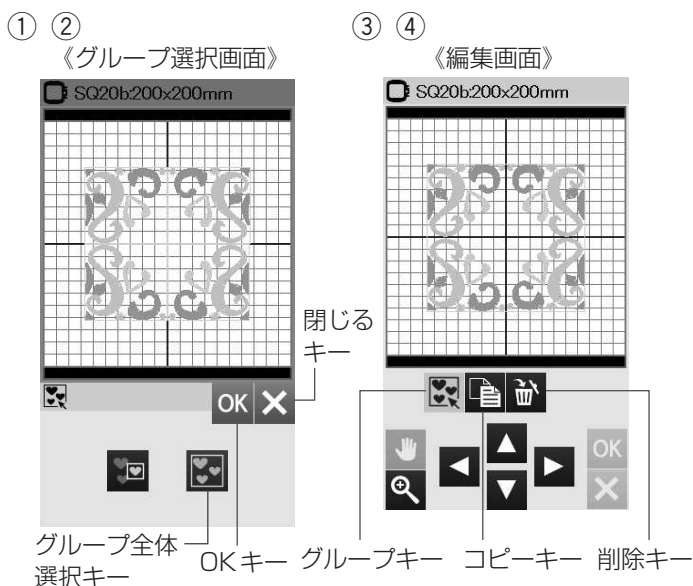
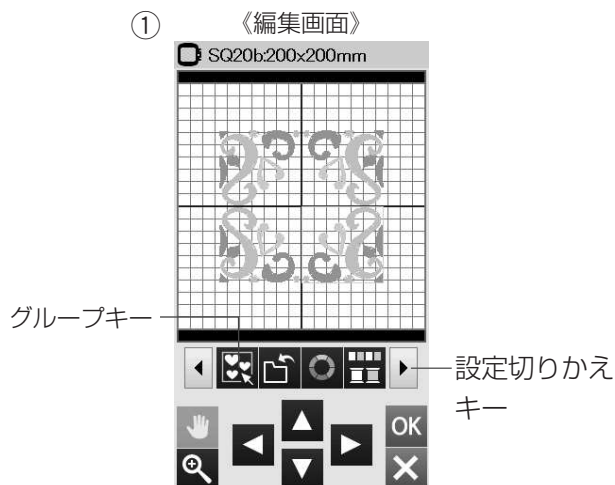


④ 調節画面が表示されます。  
上向きアークキーを押すと、上向き円弧にします。  
下向きアークキーを押すと、下向き円弧にします。  
文字間かくキー（広くする）を押すと、文字間かくが  
広くなります。  
文字間かくキー（せまくする）を押すと、文字間かく  
がせまくなります。

⑤ OK キーを押します。

※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。





### 13. グループキー

グループキーは複数の模様がある場合に表示されます。編集画面の模様全体をグループにしてコピー、または移動させたい場合と複数の個別選択した模様だけをグループにしてコピー、削除、または移動させたい場合に使用します。

- ① 設定切りかえキーを押して、グループキーを押すと、グループ選択画面が表示されます。

#### 【グループ全体選択キー】

グループ全体選択キーは、模様全体を1つにグループ化することができます。

- ① グループ全体選択キーを押すと、各模様が緑色の四角枠で囲まれます。
- ② OK キーを押します。  
模様全体が緑色の四角枠で囲まれます。

※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。

- ③ コピーキー、削除キーを使用することができます。また、グループにした模様の移動ができます。
- ④ 編集作業が終わったら、グループキーを押します。

#### 【グループ個別選択キー】

グループ個別選択キーは、複数の模様を1つにグループ化することができます。

- ① グループ個別選択キーを押します。
- ② グループにしたい模様を選択(押す)します。  
選択した模様は緑色の四角枠で囲まれます。
- ③ OK キーを押します。

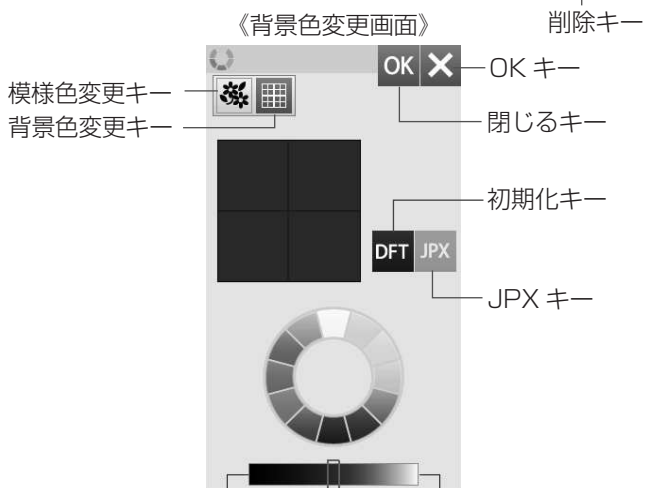
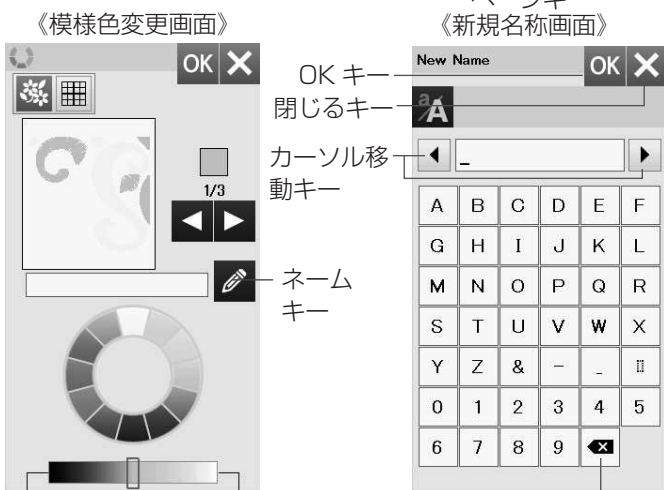
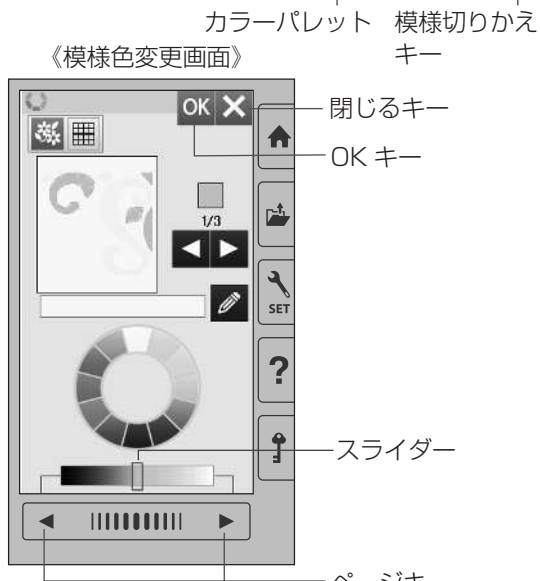
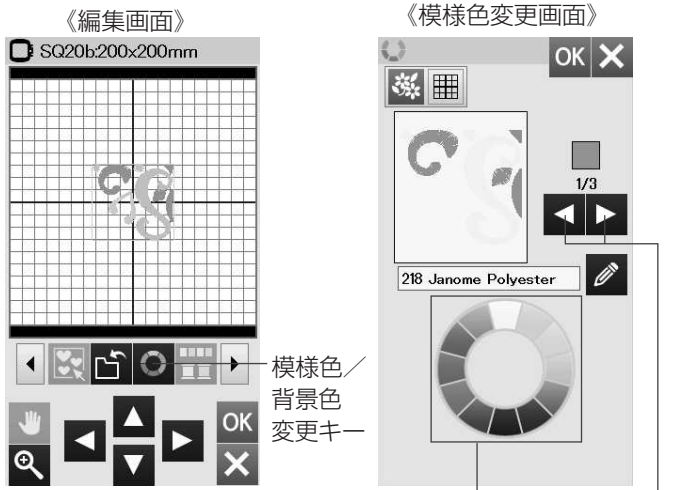
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。

- ④ グループにしなかった模様は、グレーで表示されます。
- ⑤ コピーキー、削除キーを使用することができます。また、グループにした模様の移動ができます。編集作業が終わったら、グループキーを押します。

### 14. 保存キー

編集した模様をミシンに保存したり、USB メモリに保存するときに使います。(63、64 ページ参照)





## 15. 模様色／背景色変更キー

模様色／背景色変更キーを押すと、模様色変更画面になります。

模様色（糸色）と編集画面の背景色の変更ができます。

※ 実際にぬう布色と糸色の編集イメージがわかります。

### 【模様色の変更】

- ① 模様色を変更したい模様を選択（押す）し、模様色／背景色変更キーを押します。
  - ② 模様色変更画面が表示されます。  
模様切りかえキーで色替えしたい部分（糸）を選びます。
  - ③ カラーパレットからお好みの色を選びます。  
色の明るさを変更するときは、スライダーをタッチペンか指で右または左へ移動させるか、ページキーで移動します。
  - ④ OK キーを押します。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。

### 【色名の変更】

ネームキーを押すと、新規名称画面が表示されます。

変更した色に名称が付けられます。

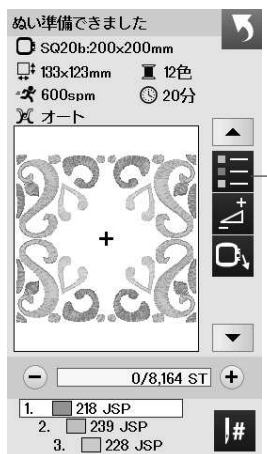
- ① 名称を入力します。  
※ 20 文字まで入力できます。  
名称確認は、カーソル移動キーで行います。  
※ 文字の削除は、削除キーで行います。  
文字の挿入は、カーソル移動キーで入力する位置の次の文字を選択し、入力します。
- ② OK キーを押します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。

### 【背景色の変更】

- ① 背景色変更キーを押します。
- ② 背景色変更画面が表示されます。
- ③ カラーパレットからお好みの色を選びます。  
色の明るさを変更するときは、スライダーをタッチペンか指で右または左へ移動させるか、ページキーで移動します。
- ④ OK キーを押します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。この時も模様色も変更されません。  
模様色の変更にもどる場合、模様色変更キーを押してください。  
※ 模様色を白に設定すると、背景色は自動でグレーになります。  
※ 初期の状態（購入時の設定状態）白にもどるときは、初期化キー（DFT）を押します。  
※ JPX フォーマット（背景画像）のファイルを開くときは、JPX キーを押します。

## 【例】同色まとめをしないとき

《模様刺しゅう実行画面》



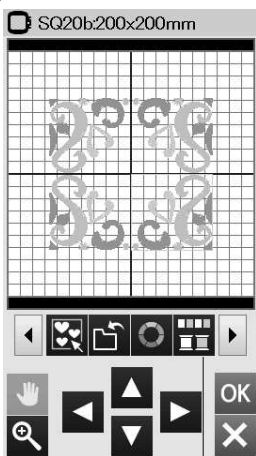
糸色確認キー

《糸色表示画面》



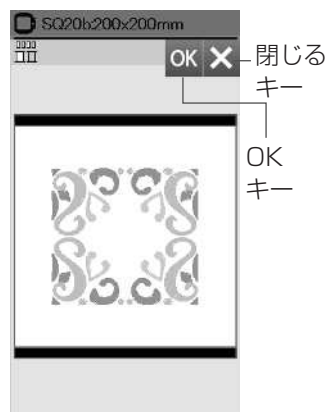
## 【例】同色まとめをしたとき

① 《編集画面》



同色まとめキー

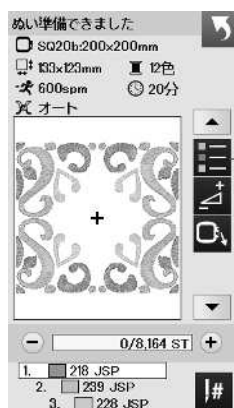
② 《同色まとめ確認画面》



《同色まとめ確認画面》  
異なる模様の組み合わせ (1/2 ページ)

③

《模様刺しゅう実行画面》



糸色確認キー

《糸色表示画面》



## 16. 同色まとめキー

同色まとめキーを押すと、組み合わせた同じ模様の同じ糸色を1つにまとめることができます。

糸がえの回数が少なくなります。

※ 同じ模様のぬい順序が続くように、ぬい順序を設定してください。

同じ模様の中に他の模様をぬう順序になっていると、同じ模様には糸色を1つにまとめることができません。(ぬい順序変更キー、50 ページ参照)

## 【例】同色まとめをしないとき

模様刺しゅう実行画面の糸色確認キーで糸色を確認すると12色の色がえになっています。

## 【例】同色まとめをしたとき

① 編集画面の同色まとめキーを押します。

② 同色まとめ確認画面が表示されます。

同じ模様は、1画面です。

異なる模様の組み合わせのときは、ページキーで確認できます。

OK キーを押します。

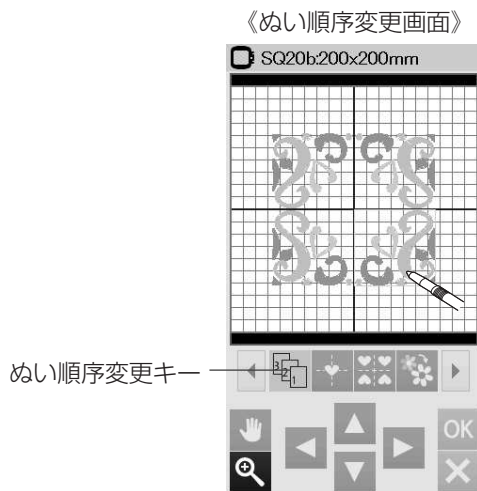
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。

③ 模様刺しゅう実行画面になります。

糸色確認キーで糸色を確認すると、3色になっています。

※ 編集画面にもどった場合は、色まとめ設定は解除されます。

**注意:** PC ソフト JNES (NS-4) を使用した色替えのとき、色がえを有効にするためには、◎ミシンのセット/●刺しゅうぬい設定/⑤自動色まとめを「OFF」に設定してください。(59 ページ参照)



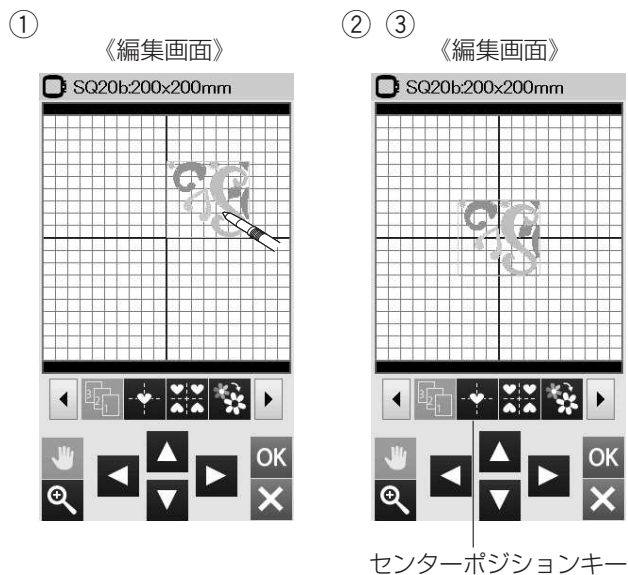
## 17. ぬい順序変更キー

ぬい順序変更キーを押して、組み合わせた模様のぬい順序を変更することができます。

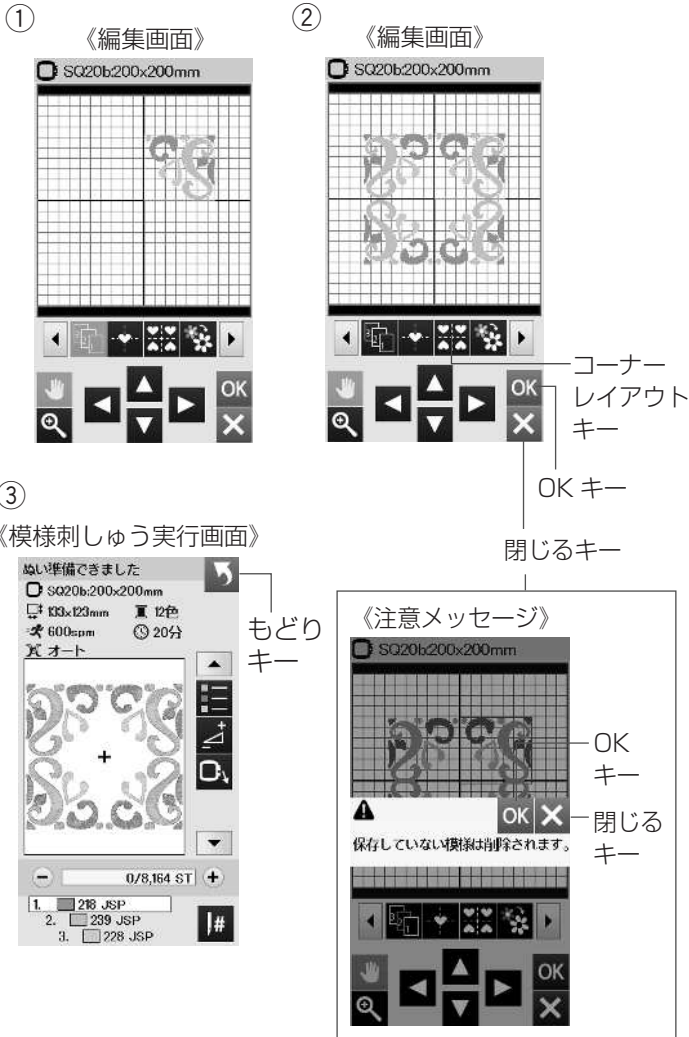
- ① ぬい順序変更キーを押します。
- ② ぬい順序変更画面が表示されます。  
ぬいたい模様の順番に模様を押していきます。
- ③ ぬい順序変更画面のぬい順序変更キーを押します。  
前の画面にもどります。

## 18. センターポジションキー

センターポジションキーを押すと、選択した模様が中心位置に移動します。



- ① 中心位置に移動したい模様を選択（押す）します。  
選択した模様が緑色の四角枠で囲われます。
- ② センターポジションキーを押します。
- ③ 模様が中心に配置されます。



## 19. コーナーレイアウトキー

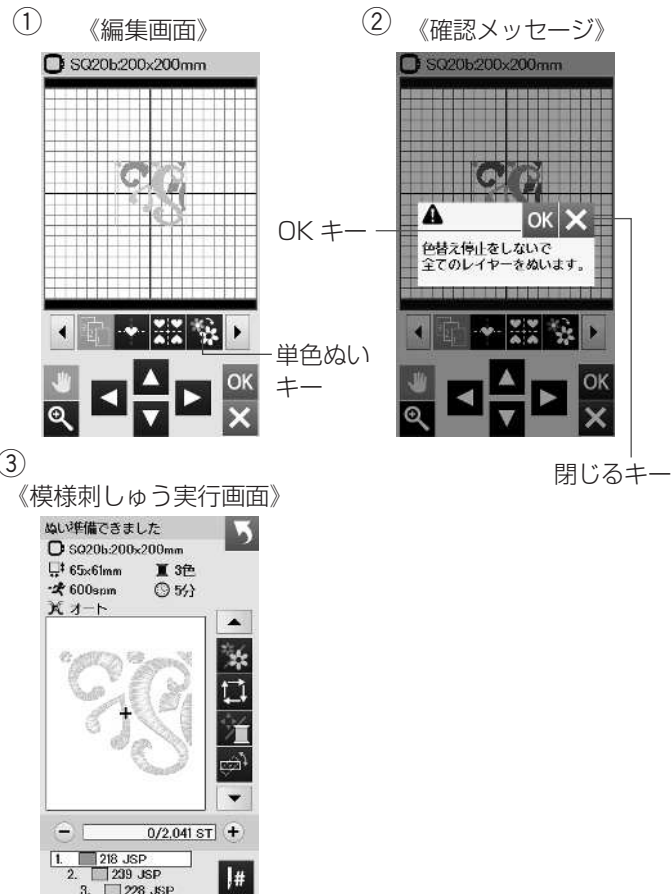
コーナーレイアウトキーを押して、中心の十字の線をもとに、反転コピーします。

1つの模様を上下左右に反転してコピーすることで、四角い枠などを作ることができます。

- ① コピーする模様を選択（押す）します。  
選択された模様は、緑色の四角枠で囲まれます。
- ② コーナーレイアウトキーを押します。  
模様が上下左右にコピーされます。  
※ 閉じるキーを押すと、注意メッセージが表示されます。  
OKキーを押すと、模様が削除されて、ホーム画面になります。  
閉じるキーを押すと、編集画面にもどります。
- ③ OKキーを押すと、模様刺しゅう実行画面になります。  
※ 模様刺しゅう実行画面のもどりキーを押すと、編集画面にもどります。

## 20. 単色ぬいキー

単色ぬいキーを押すと、全ての模様を1色でぬいます。  
全ての模様をぬい終わるまで、ミシンは止まりません。

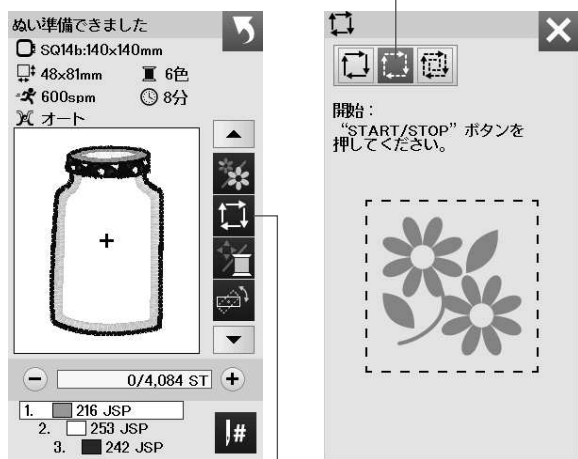


- ① 単色ぬいキーを押します。
- ② 確認メッセージが表示されます。  
OKキーを押します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。
- ③ 模様刺しゅう実行画面になります。  
模様はグレー1色で表示されます。  
スタート・ストップボタン（START/STOP）を押し、お好みの色で単色をぬいます。  
※ もどりキーで編集画面にもどると、単色ぬい設定は解除されます。



## ◎パントリー（食器室）模様

- ①《模様刺しゅう実行画面》 ② 《ぬいはんい確認画面》  
トレース・しつけキー



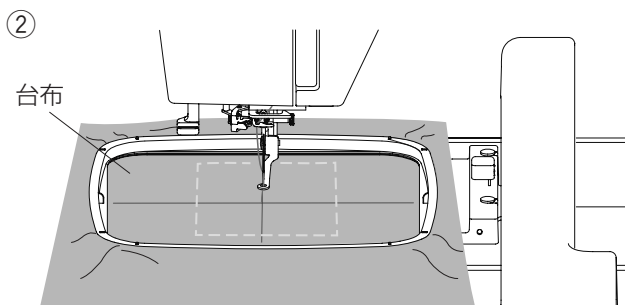
刺しゅうはんい確認キー

パントリー模様 SQ14b 枠# 67～# 69 はミシンアップリケの特別な模様です。

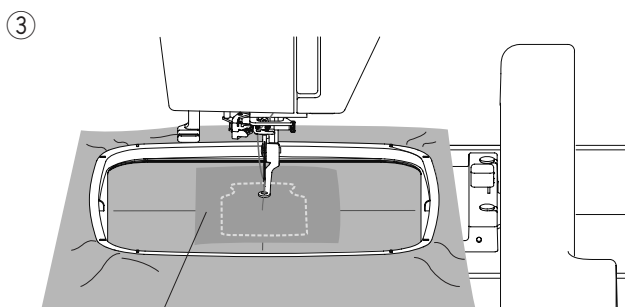
下地の布にアップリケをつけると同時にミシンアップリケ模様を刺しゅうすることができます。

例：パントリー模様 SQ14b 枠# 67  
SQ14b 枠はオプションです。  
(標準付属の SQ20b 枠でも使用できます。)

- ① 台布とアップリケの布を用意します。  
模様選択画面の刺しゅう枠リストから SQ14b 枠を選択し、模様# 67 を選択し、ロックキーを押します。  
(模様の選択は 25 ページ参照)  
台布を枠に張ります。

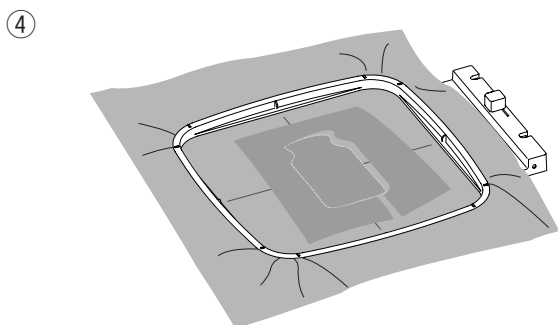


- ② 枠をミシンに取り付けて、ロックキーを押して、ロックを解除し、刺しゅうはんい確認キーを押します。  
トレース・しつけキーを押してトレース(しつけ)します。  
(29 ページ参照)  
ミシンをスタートさせて、しつけで模様はんいの周りをぬいます。

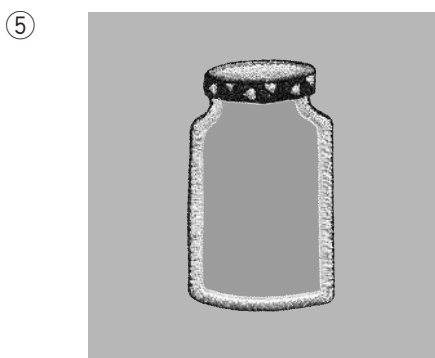


- ③ アップリケの布をしつけと同じ大きさに切ります。  
アップリケの布をしつけた部分の上において 1 色目をぬいます。

※ 必要であれば、まち針か接着剤スプレーでアップリケの布を固定します。

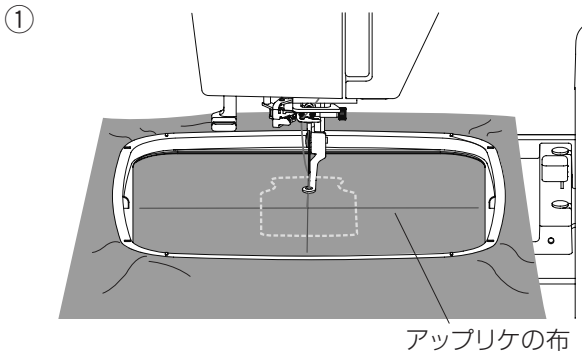


- ④ 布を枠に張ったままで、枠をミシンから外します。  
しつけ糸を取ります。  
なるべくぬい目のきわで余分なアップリケの布を切ります。

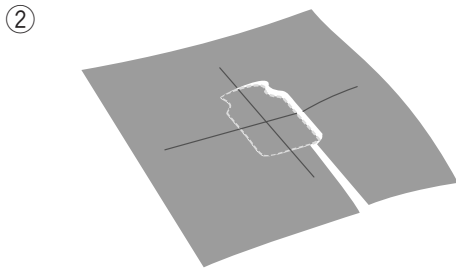


- ⑤ ロックキーを押します。  
再び枠をミシンに取り付けます。  
ロックキーを押して、ロックを解除し、アップリケ模様の残りの色をぬいます。

## 【別のぬい方】



- ① 枠より大きいアップリケの布を用意します。  
 アップリケの布を枠に張ります。  
 ロックキーを押します。  
 枠をキャリッジに取り付けます。  
 ロックキーを押して、ロックを解除します。  
 1色目をぬいます。

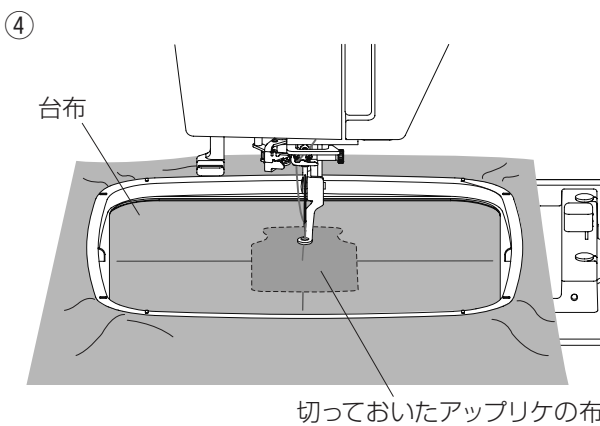


- ② 枠を外して、アップリケの布を外します。  
 ぬい目に沿ってアップリケの布を切ります。

《模様刺しゅう実行画面》



- ③ 台布を用意して枠に張ります。  
 ロックキーを押します。  
 枠をキャリッジに取り付けます。  
 ロックキーを押して、ロックを解除します。  
 ページキーを押して1色目にもどします。  
 1色目をぬいます。



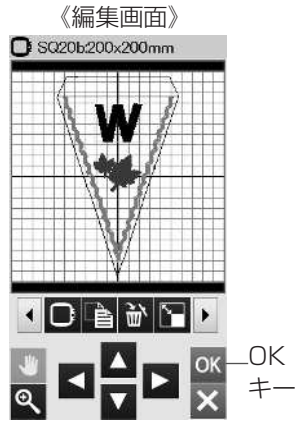
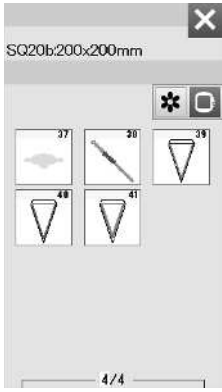
- ④ 切っておいたアップリケの布を、台布の1色目のぬい位置にまち針か接着剤スプレーでアップリケの布を固定します。



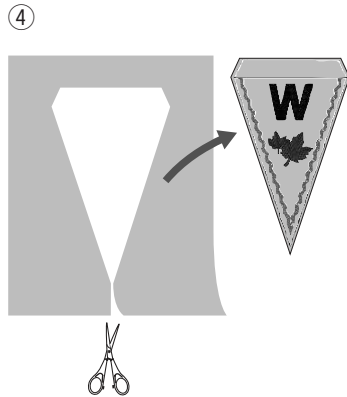
- ⑤ アップリケ模様の残りの色をぬいます。

# ◎ペナント模様

- ① 《SQ20b 模様選択画面》 ②  
(4/4 ページ)



- ③ 《模様刺しゅう実行画面》

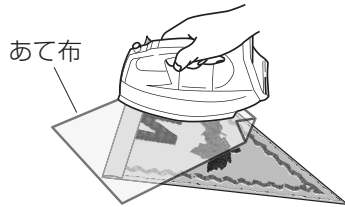


ペナント模様でお好みのペナントを作ることができます。

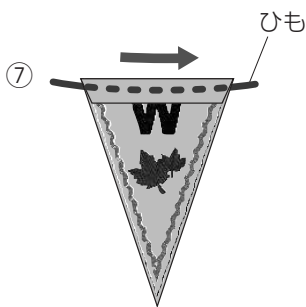
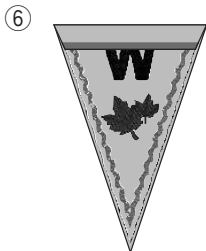
- ① 模様選択画面の刺しゅう枠リストから SQ20b 枠を選択します。  
模様 # 39 を選択し、OK キーを押します。  
(模様の選択は 25 ページ参照)
- ② 編集モードでペナント模様を作成します。  
OK キーを押して、模様刺しゅう実行画面を表示します。

- ③ 布を枠に張ります。  
ロックキーを押します。  
枠をキャリッジに取り付けます。  
ロックキーを押して、ロックを解除します。  
スタート/ストップボタン (START/STOP) を押してぬいます。

- ④ ぬい終わったら、枠をキャリッジから外します。  
布を枠から外します。  
外側のぬい目に沿って、ペナント模様を切ります。

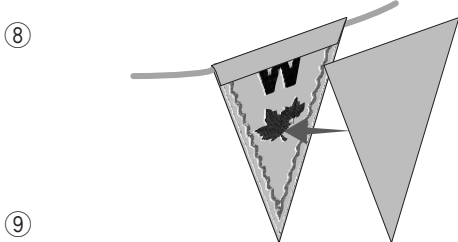


- ⑤ 図のように、ペナントの上部を裏側に折り返します。  
あて布をおいてアイロンをかけます。



- ⑥ 布端をぬうか、両面テープ、接着剤を使い裏側を貼り付けます。  
ひもを通すすきまを残しておきます。

- ⑦ 図のようにひもを通します。



- ⑧ 布をペナント模様と同じ大きさに切ります。  
ペナントの裏に裏布をぬいつけます。

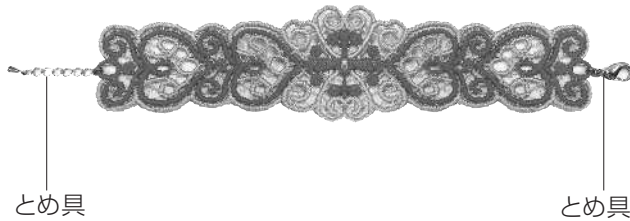
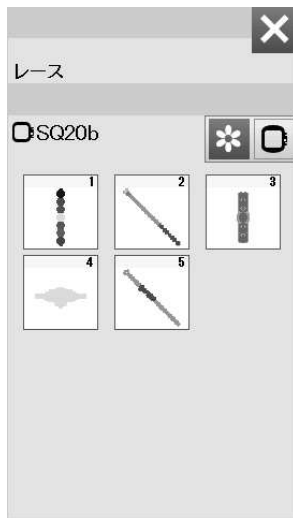


- ⑨ 上の手順を繰り返します。



## ◎レース模様

《模様選択画面》



水溶性の芯地にレース模様をぬって、好みのプレスレットを作ることができます。

- ※ 上糸と同じ糸を下糸に使います。
- ※ 十分に巻いたボビンを使用します。
- ※ 下糸残量の警告レベルを3か4にします。  
(59 ページ参照)
- ※ 最高ぬい速度を400～600spmにします。  
(59 ページ参照)

- ① 水溶性芯地を枠に張ります。
  - ※ 芯地を軽くたたくと、太鼓のような音がするくらいピンと張ります。
- ② お好みのレース模様を選択してぬいます。  
(例・模様#3)
- ③ 水溶性芯地を枠から外します。  
模様のまわりの余分な芯地をはさみで切ります。
- ④ プレスレット模様をぬった芯地をぬるま湯につけて芯地をとかします。(19 ページ参照)
- ⑤ とめ具(※)を両端につけます。
  - ※ とめ具は標準付属には含まれていません。

# ◎ミシンのセット

## ●共通設定



セットキーは、ミシンを初期の状態（購入時の設定状態）からお好みの状態に設定するときに使います。

ミシン設定のモードを下記 3 つのキーから選びます。

### 1 共通設定モードキー

共通設定モードキーを押し、共通設定モードに入ります。共通設定モードではミシン全般の設定を変更できます。(56～58 ページ参照)

### 2 刺しゅうぬい設定モードキー

刺しゅうぬい設定モードキーを押し、刺しゅうぬい設定モードに入ります。刺しゅうぬい設定モードでは刺しゅうぬいの設定を変更できます。(59～62 ページ参照)

### 3 言語設定モードキー

言語設定モードキーを押し、言語設定モードに入ります。言語設定モードでは画面に表示する言語を変更できます。(62 ページ参照)

※ ページキーで画面（ページ）を切りかえます。

### 【設定の登録】

設定を変更した場合、OK キーで新規登録できます。閉じるキーを押すと、変更しないでもとの設定にもどります。

### 【共通設定モード】

4 つのページ（画面）に分かれていて、12 項目のミシン全般の設定を変更できます。

#### ① 画面のコントラスト

画面のコントラストを調節することができます。「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

#### ② 音量

キーを操作したときに鳴るブザーの音量を調節することができます。「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。〈OFF（消音）1～5 の 6 段階、初期値：3〉

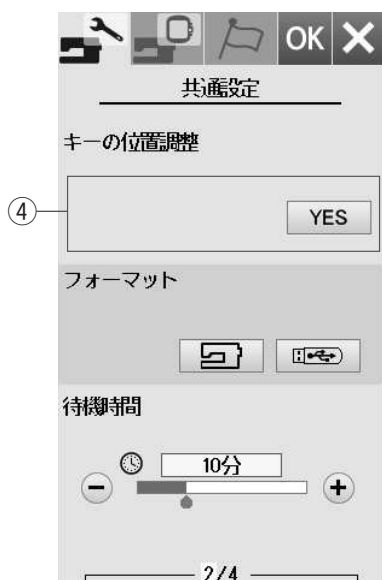
#### ③ インチ/ミリ表示

画面に表示される数値の単位をインチとミリメートルに切りかえることができます。「inch」、「mm」キーで変更し、OK キーを押します。〈初期：ミリ〉

※ 刺しゅうの大きさを示す数値など、画面に単位の「mm」または「inch」が表示されているものが切りかわります。



《共通設定画面》(2/4 ページ)



#### ④ キーの位置調整

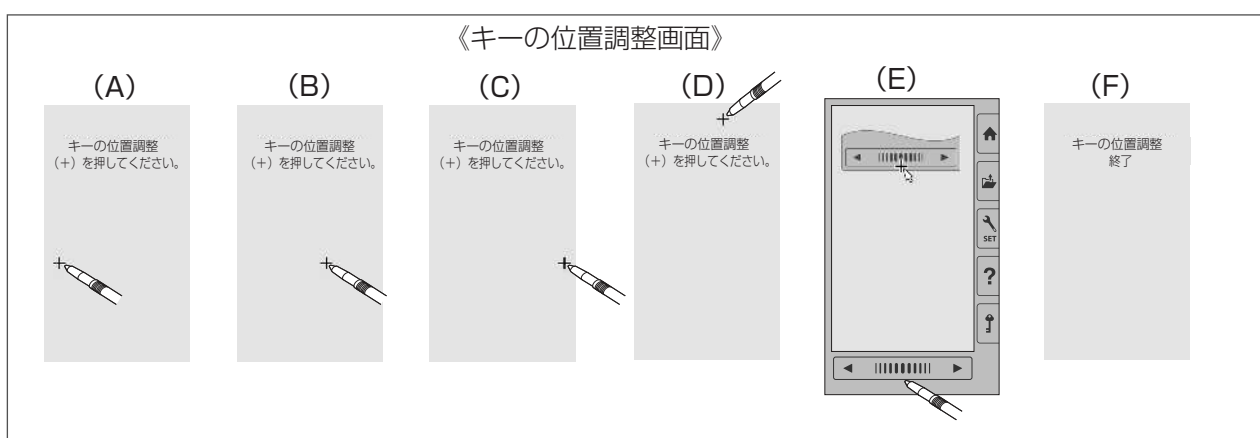
画面上のキー表示の位置と実際のキーの位置がずれていて、押しても受け付けられない場合に調整することができます。

調整する場合は、画面の「YES」キーを押して、キーの位置調整画面を表示させ、付属のタッチペンで「+」の中心を押します。

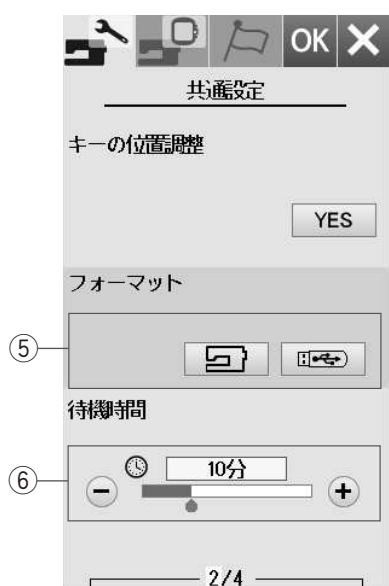
押すと、次の画面に切りかわるので、順番に (A) ~ (D) の画面の「+」の中心を押します。

(E) の画面は、ページキー中央の下側を押します。

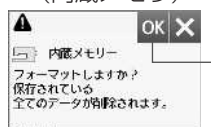
(E) の画面が終了すると (F) の画面を数秒表示し、共通設定画面にもどります。



《共通設定画面》(2/4 ページ)



《フォーマット画面》  
(内蔵メモリ)



OK キー

#### ⑤ フォーマット

ミシンの内蔵メモリおよび USB メモリをフォーマットします。

フォーマットする場合は、画面の キー (ミシンの場合) または キー (USB メモリの場合) を押してフォーマット画面を表示させ、OK キーを押します。

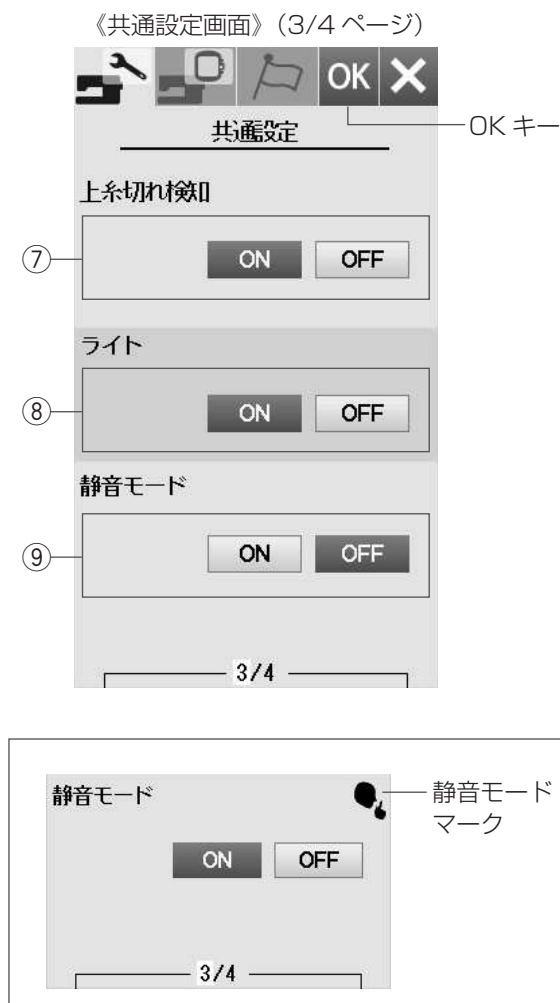
※ フォーマットすると、現在保存されている模様データがすべて消えますのでご注意ください。

#### ⑥ 待機時間 (省エネモード)

電源を入れたままミシンを使用しない状態が続いた場合、一定時間が経過するとミシンランプや画面の表示が消えます。その時間を設定することができます。「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

〈1 ~ 30 分および OFF (なし)、初期値 : 10 分〉

※ 省エネモード中は、画面や操作ボタンに触れると使用中の画面にもどり、ミシンランプも点灯します。



## ⑦ 上糸切れ検出

ぬい中に上糸が切れたとき、切れたことを知らせてミシンを停止する機能で、その機能のあり (ON)、なし (OFF) を設定することができます。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：ON〉

※ 通常は、「ON」に設定した状態のままご使用ください。ぬい中に万一上糸が切れてしまったあとの無駄なぬいを防ぎます。

## ⑧ ライト

3カ所のミシンライトの「ON」「OFF」を設定することができます。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：3カ所とも ON〉

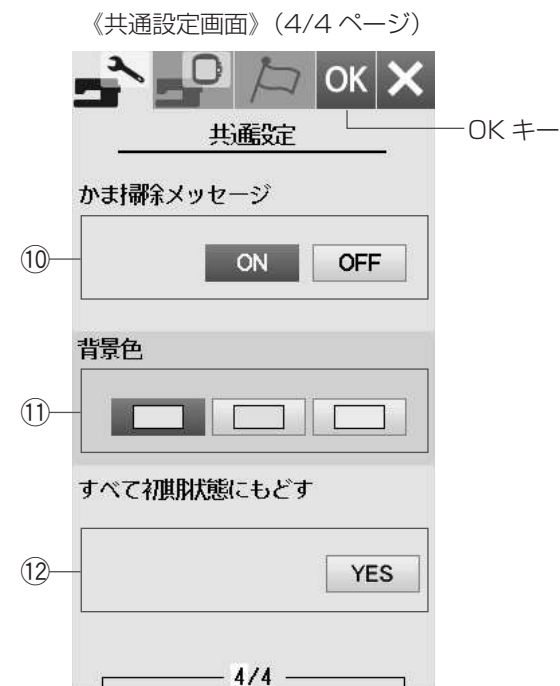
## ⑨ 静音モード

ミシンの動作音を静かにしたい場合、静音モードでミシンの動作音をおさえることができます。

静音モードで ON に設定すると、マークが表示され、音量 1 (設定が OFF のときは OFF のまま)、刺しゅうぬい設定の最高ぬい速度は最低速度になります。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：OFF〉



## ⑩ かま掃除メッセージ




設定「ON」のとき、ミシン可動時間がおよそ 15 時間以上経過した場合、かま掃除をうながすメッセージが表示されます。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：ON〉

## ⑪ 背景色

画面の背景を 3 パターンから設定することができます。

「 グレー」、「 ピンク」、「 黄」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：グレー〉

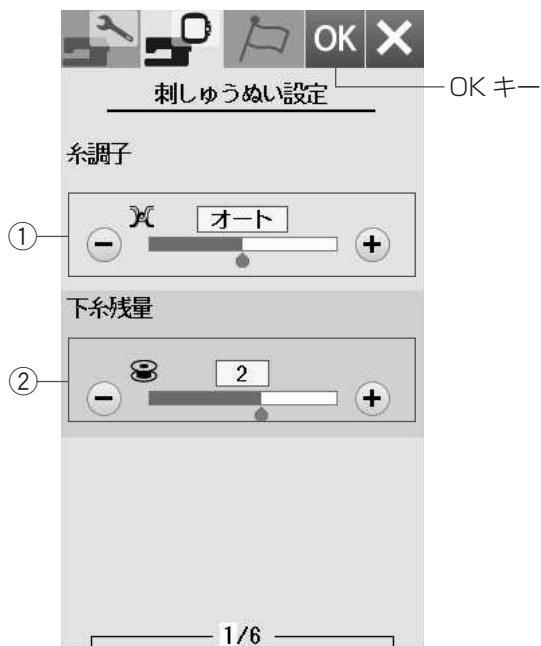
## ⑫ すべて初期状態にもどす

共通項目と刺しゅうぬい項目で設定したすべての内容を初期の状態 (購入時の設定状態) にもどすことができます。

「YES」キーを押して、OK キーを押します。

## ●刺しゅうぬい設定

《刺しゅうぬい設定画面》(1/6 ページ)



6つのページ(画面)に分かれていて、12項目の刺しゅうぬいの設定を変更できます。

### ① 糸調子

模様を選ぶと、標準的な条件において最適な糸調子になるよう自動セットされますが、この自動セットされる値(オート値)をすべての模様に対して全体的に強くしたり「+」、弱くしたり「-」できます。下糸に上糸と同じ糸を使うときは強くします。

「オート値-5」~「オート値+5」の11段階です。「+」、「-」キーで変更し、OKキーを押します。

〈初期値：オート〉

### ② 下糸残量

下糸の残量が少なくなってきたときに検出して知らせる機能で、その検出して知らせる時期を早め、または遅めにする事ができます。

数値が大きいほど、早め(下糸残量が多いとき)に検出します。「+」、「-」キーで設定します。

「OFF」に設定したい場合、画面に「OFF」が表示されるまで「-」キーを押します。

「OFF(なし)」、「0.5」、「1~4」の6段階です。

「+」、「-」キーで変更し、OKキーを押します。

〈初期値：2〉

### ③ 刺しゅうぬい速度

刺しゅう時のぬい速度は、ぬい目によって変化しますが、その中の最高速度を設定することができます。

「+」、「-」キーで設定します。

「400 spm ~ 800 spm (100 刻み)」、「860 spm」の6段階です。

「+」、「-」キーで変更し、OKキーを押します。

〈初期値：600spm〉

※ 針数の多い模様は、ぬい速度を遅くした方が、きれいに仕上がります。

### ④ ぬい開始1針停止

ぬい開始1針停止を「ON」に設定すると、ぬい始めや色がえ後のぬい始め、および上糸切れ検出後のぬい始めなどにミシンをスタートさせたとき、ミシンは自動的に1針ぬって停止します。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OKキーを押します。

〈初期：OFF〉

※ ぬい開始1針停止は、1針ぬってミシン停止後に、上糸を上へ引いて下糸を布の上へ引き出すことで、下糸を布の裏側にぬい込まないための機能です。

### ⑤ 自動色まとめ

自動色まとめを「OFF」に設定すると、外部で作成された刺しゅうデータで刺しゅうする場合、データ上に同色で異なるブロック(レイヤー)が連続しているとき、グループ化しないで色がえのためにミシンを停止させることができます。この機能は内蔵模様と外部のデザインを組み合わせるときには使用できません。

「ON」、「OFF」キーで変更し、OKキーを押します。

〈初期：ON〉

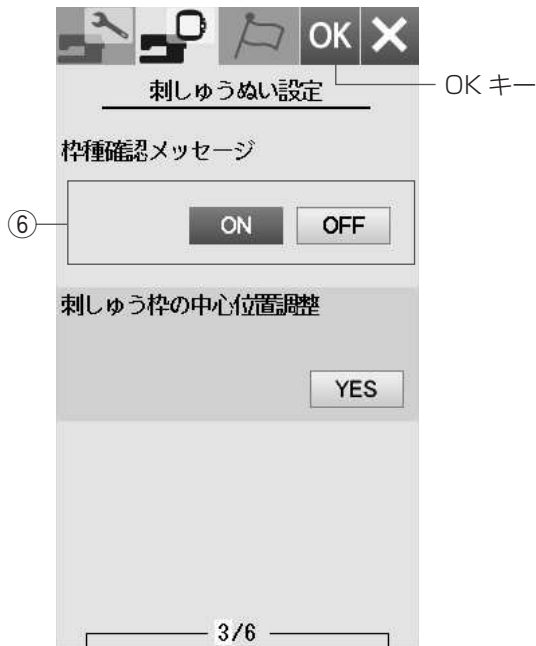
※ 自動色まとめを「ON」に設定すると、グループ化され、同一グループ(同色)として、ミシンは色がえ停止しません。

《刺しゅうぬい設定画面》(2/6 ページ)





《刺しゅうぬい設定画面》(3/6 ページ)



## ⑥ 枠種確認メッセージ

枠種確認メッセージを「OFF」に設定すると、模様を選択して刺しゅう実行画面にかわるときに表示される枠確認のメッセージ画面が表示されなくなります。

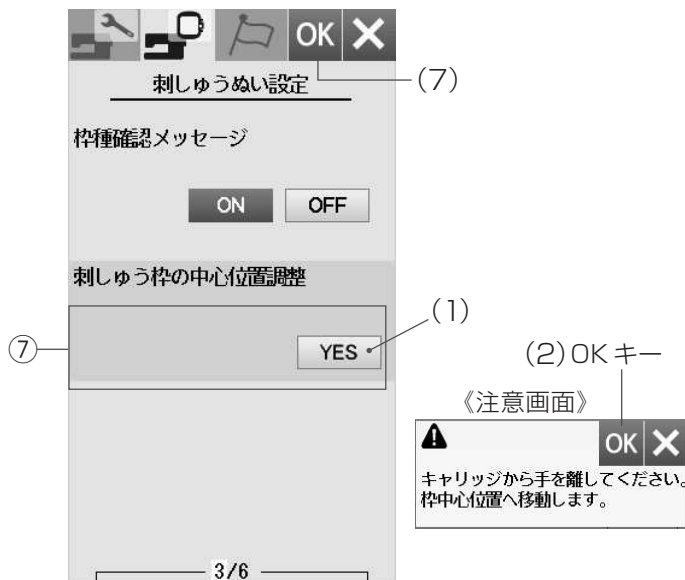
「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：ON〉

《枠種確認メッセージ画面》



《刺しゅうぬい設定画面》(3/6 ページ)



## ⑦ 刺しゅう枠の中心位置調整

刺しゅう枠の中心位置を調整できます。調整を行うと正確な位置に刺しゅうできます。(枠の種類ごとに調整が必要です。)

(1) 調整を行う場合は、「YES」キーを押します。

(2) 注意画面が表示されますので、OK キーを押します。刺しゅう枠位置調整画面が表示され、キャリッジが中央に移動します。

(3) 刺しゅう枠選択キーを押します。

(4) 刺しゅう枠選択画面が表示されます。調整したい枠を選びます。

(5) 刺しゅう枠をキャリッジに取り付けます。

テンプレートを刺しゅう枠にセットします。

ジョグキーを押し、針がテンプレートの真ん中の穴の真上に来るよう刺しゅう枠の位置を調整します。

(6) OK キーを押します。

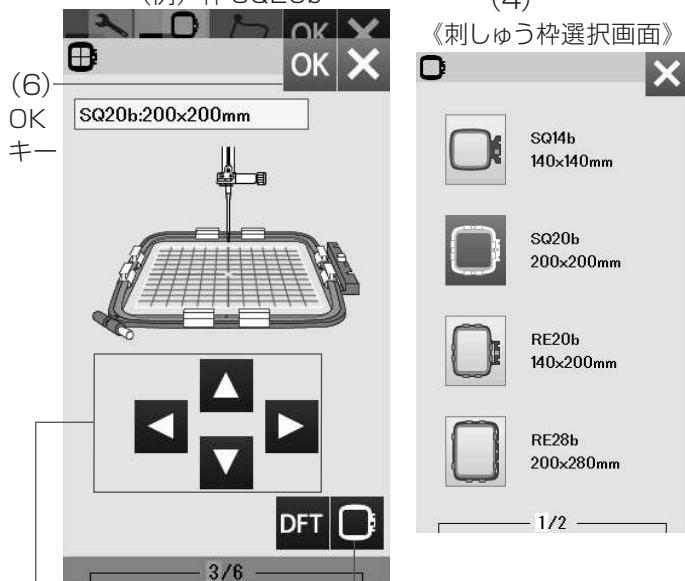
※ 初期の状態（購入時の設定状態）にもどす場合は、初期化キー（DFT）を押して、OK キーを押してください。

(7) 刺しゅうぬい設定画面にもどりますので、OK キーを押します。

※ 刺しゅうぬい設定画面の OK キーが押されるまで確定はされません。

**注意：** オプション枠 N1b、N2b、N3b と N4b のときテンプレートがないため、刺しゅう枠の中心位置調整はできません。

《刺しゅう枠位置調整画面》  
(例) 枠 SQ20b



(6) OK キー

(5) ジョグキー

(3) 刺しゅう枠  
選択キー



### ⑧ トリミングモード

色がえ、およびぬい終了時の自動糸切り、渡り糸の自動糸切りの設定をすることができます。

「OFF」にすると、自動糸切りを行わない設定にできます。

「ON」にすると、以下の条件で自動的に糸が切られます。

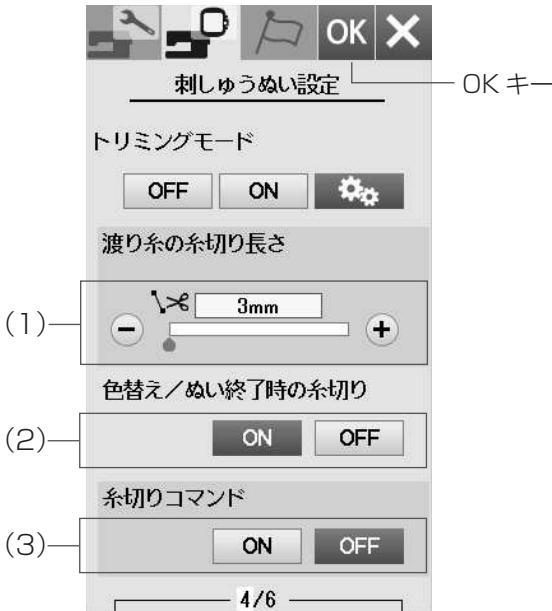
- ・ 渡り糸の長さが 3mm 以下の場合
- ・ 糸がえ時にミシンが自動停止した場合

「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期：ON〉

※ オプション枠 N1b、N2b、N3b と N4b のときには、糸切りの設定をしても、枠が小さいため、渡り糸の糸切りは行いません。

カスタマイズキーを選択すると、カスタマイズ画面が表示され、渡り糸の糸切り長さ、色替え／ぬい終了時の糸切り、糸切りコマンドを個別に設定できます。



#### (1) 渡り糸の糸切り長さ

渡り糸の糸切り長さ（渡り糸の間かくが何 mm 以上の場合に行うかの数値）を設定することができます。「OFF」に設定すると渡り糸の自動糸切りを行いません。

「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

〈3～5 まで 1mm 刻み、5～30 まで 5mm 刻み、OFF の 8 段階、初期値：3〉

#### (2) 色替え／ぬい終了時の糸切り

色がえ、およびぬい終了時の自動糸切りを行う「ON」か、行わない「OFF」かを設定することができます。「ON」、「OFF」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期値：ON〉

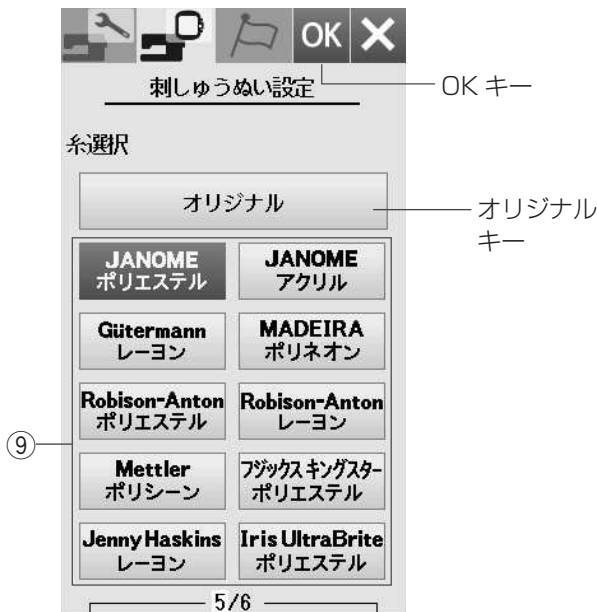
#### (3) 糸切りコマンド

外部で作成された刺しゅうデータの糸切りコマンドに対応する「ON」か、しない「OFF」かを設定することができます。

「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

〈初期値：OFF〉

「ON」に設定すると、外部から読み込んだぬいデータ内に自動糸切りコマンドがある場合に糸を自動的に切ります。

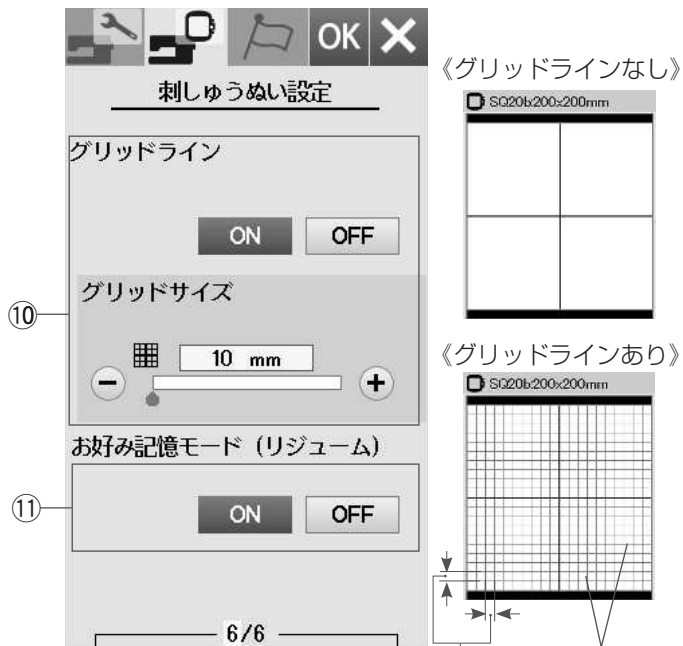


### ⑨ 糸選択

使用する刺しゅう糸の種類を、10 種類の中から選びます。使用する刺しゅう糸のキーを押します。選択すると刺しゅう実行画面の糸色表示が選んだ糸の種類の表示に対応し、糸色のコードが表示されます。

「糸選択」キーで変更し、OK キーを押します。

読み込んだデータ内に正しい刺しゅう糸情報がある場合、オリジナルキーを選択すると、読み込んだ模様が持っている糸情報が表示されます。



### ⑩ グリッドライン

「OFF」に設定すると、編集画面のグリッドラインを消すことができます。

〈初期：ON〉

グリッドラインが「ON」のとき、編集画面のグリッドラインの間かく(グリッドサイズ)を変更することができます。「+」、「-」キーで変更し、OK キーを押します。

〈10 ~ 30 mm の3段階、初期値：10 mm〉

### ⑪ お好み記憶モード (リジューム)

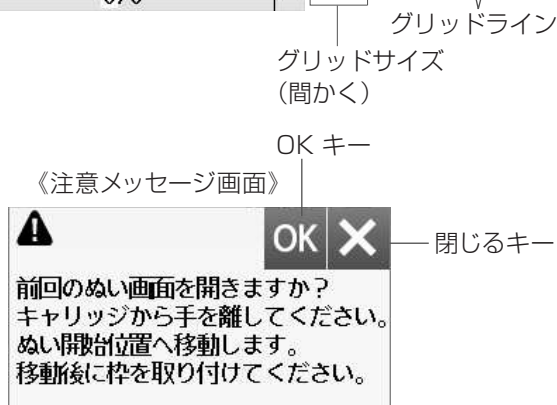
お好み記憶モードを「ON」に設定すると、刺しゅうのぬい実行中(ぬい停止中)に電源スイッチを切っても、次回電源スイッチを入れたとき、前回ぬっていた模様の表示画面になり、前回の続きからぬい始めることができます。

「ON」に設定し電源スイッチを入れると、注意メッセージ画面が表示されます。注意メッセージ画面のOK キーを押すと前回最後にぬっていた模様の画面になります。

※ 注意メッセージ画面の閉じるキーを押すと、ホーム画面が表示されます。

※ 各設定が終わったら刺しゅうぬい設定画面のOK キーを押し、設定を有効にします。

設定を変更せずに設定モードをぬける場合、閉じるキーを押します。



《刺しゅうぬい設定画面》



## ● 言語設定



言語設定キーを押し、言語設定画面を開きます。画面に表示されている言語を14カ国の中から設定することができます。

お好みの言語を選択して、OK キーを押します。選択した言語でメッセージが表示されます。

〈初期：日本語〉

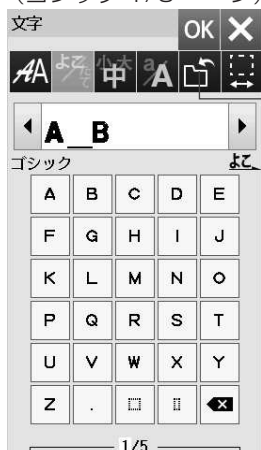
※ 設定が終わったら言語設定画面のOK キーを押し、設定を有効にします。

設定を変更せずに設定モードをぬける場合、閉じるキーを押します。

# ◎模様データの保存／呼び出し

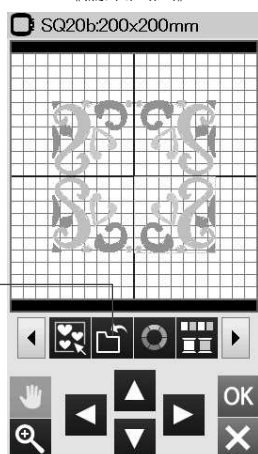
## ●模様データの保存

① 《文字選択画面》  
(ゴシック 1/5 ページ)



保存  
キー

《編集画面》



保存  
キー

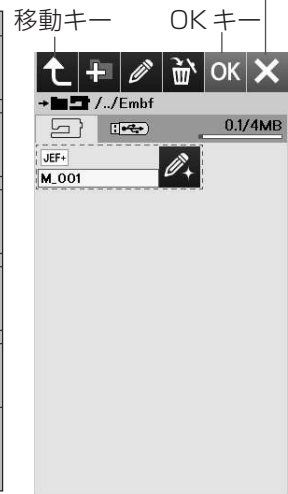
② 《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)



ミシン  
内蔵キー  
「Embfb」  
キー

ページキー

③ 《Embfb 保存画面》  
フォルダ階層 閉じるキー  
移動キー OK キー



組み合わせた模様や文字のデータをミシンや USB メモリに保存し、いつでも呼び出してぬうことができます。刺しゅうデータの保存は、文字選択画面および編集画面でできます。

※ 問題が起きたときのために、常に外部メディアにデータを保存してください。

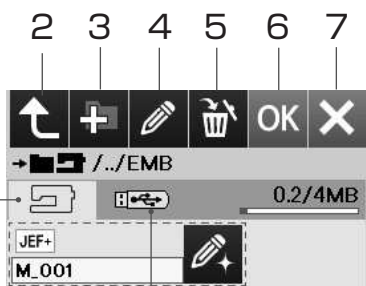
### 【ミシンの内蔵メモリに保存する】

- ① 文字選択画面および編集画面で保存キーを押すと、ファイル保存画面が表示されます。
- ② 保存先のキーを押します。  
(ここではミシン内蔵キーを選択)  
内蔵ミシンに用意されているフォルダに保存する場合は、Embfb キーを押します。  
※ 新規フォルダを作成して保存する場合は、【新規フォルダの作成】(64 ページ) をごらんください。  
※ フォルダやファイルが 1 画面に表示しきれない数を保存している場合、ページキーで確認できます。
- ③ Embfb 保存画面が表示されます。  
ミシンに用意されているファイル名「M\_001」で保存する場合は Embfb 画面の OK キーを押します。模様データがミシン保存され、文字選択画面および編集画面にもどります。  
※ すでに「M\_001」名で保存されている場合は、自動的に番号が繰り上げられ、「M\_002」が表示されます。(番号は M\_001 ~ 順番に割り当てられます。)  
※ お好みのファイル名で保存する場合は、【名称変更キーの使い方】(65 ページ) をごらんください。  
※ フォルダ階層移動キーを押すと、現在のフォルダの 1 階層上のフォルダへ移動します。  
※ 閉じるキーを押すと、模様データは保存されずに文字選択画面および編集画面にもどります。

### キー説明

#### 1 新規ファイル名称変更キー

ファイルを保存するときに、自動的に付けられた名前を変更するときに使います。



ミシン内蔵キー

USB メモリキー

#### 2 フォルダ階層移動キー

現在あるフォルダの 1 階層上のフォルダに移動するときに使います。

#### 3 新規フォルダキー

新しいフォルダを作成するときに使います。

#### 4 名称変更キー

すでに作成されているフォルダの名前を書きかえたり、ミシンに用意されているファイル名「M\_001」等を使わずに、お好みのファイル名を付けて保存するときに使います。

#### 5 削除キー

ファイルおよびフォルダを削除するときに使います。

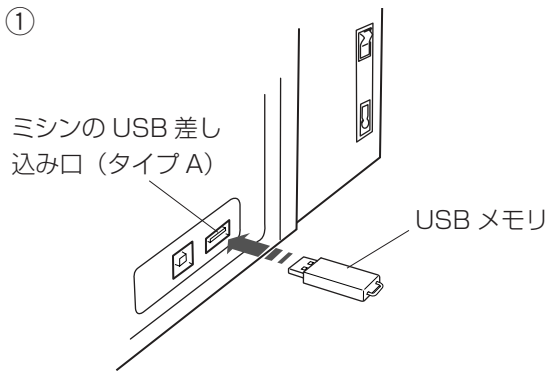
#### 6 OK キー

保存を確定するときに使います。

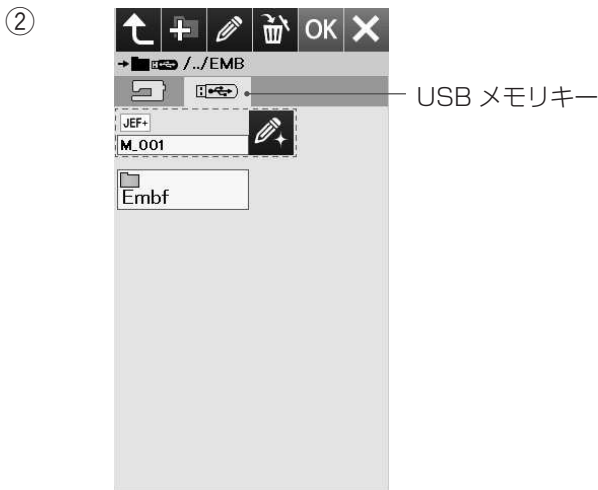
#### 7 閉じるキー

設定を変更せずに保存モードをぬけるときに使います。





《ファイル保存画面》  
(USB メモリ)



## 【USB メモリに保存する】

① USB メモリに保存する場合は、ミシンの USB 差し込み口 (タイプ A) に USB メモリを差し込み、ミシンの内蔵メモリに保存と同じく、文字選択画面および編集画面で保存キーを押すと、ファイル保存画面が表示されます。

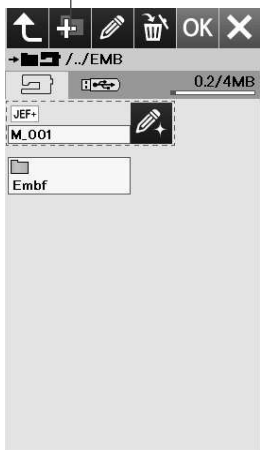
② 保存先の USB メモリキーを押します。

※ 保存方法は、ミシンの内蔵メモリに保存する方法と同じです。(63 ページ参照)

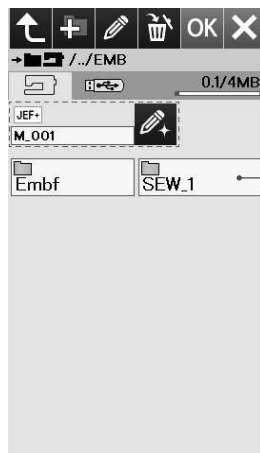
※ ミシンの内蔵メモリや USB メモリに模様データを保存中 (転送中) に電源スイッチを切ったり、USB メモリを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

① 《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)

新規フォルダキー

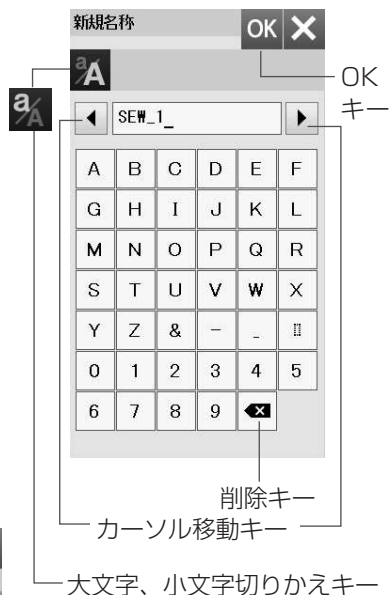


《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)



② ③

《新規名称画面》



大文字、小文字切りかえキー

新規フォルダ

## 【新規フォルダの作成】

ミシンに用意されているフォルダを使わずに、お好みのフォルダを作成してデータを保存する場合は、下記の手順で保存します。

① ファイル保存画面の新規フォルダキーを押します。

② 新規名称画面が表示されます。  
お好みの名称を入力します。(例 .SEW\_1)

※ 10 文字まで入力できます。

※ 大文字、小文字切りかえキーで小文字も入力できます。

※ 文字の削除は、削除キーで行います。

文字の挿入は、カーソル移動キーで入力する位置の次の文字を選択し、入力します。

③ OK キーを押します。

※ ファイル保存画面にもどり、新規フォルダが追加されます。

※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますので、閉じるキーを押して、新しい名称を入力します。

《注意画面》

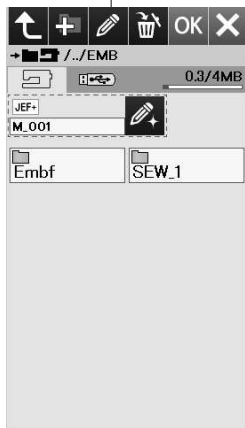


※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



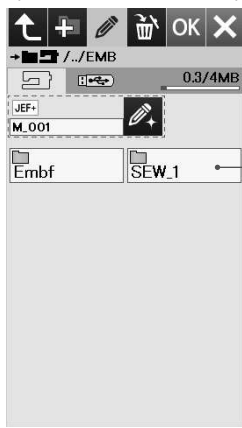
①

《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)  
名称変更キー



②

《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)



名称を変更  
するフォルダ  
キー

《新規名称画面》

OK キー

③ ④



## 【名称変更キーの使い方】

名称変更キーは、新規作成作成したフォルダの名称を書きかえたり、ミシンに用意されているファイル名「M\_001」等を使わずに、お好みのファイル名を付けて保存するときに使います。

### (作成されているフォルダの名称変更)

- ① ファイル保存画面の名称変更キーを押し、キーの表示を黄色にかえます。
- ② 名称を変更するフォルダキーを押します。

- ③ 新規名称画面が表示されます。  
お好みの名称を入力します。  
※ 10文字まで入力できます。  
※ 大文字、小文字切りかえキーで小文字も入力できます。  
※ 文字の削除は、カーソル移動キーで取り消したい文字にカーソルを合わせ、削除キーを押します。  
文字の挿入は、カーソル移動キーで挿入したい次の文字にカーソルを移動し、入力します。
- ④ OK キーを押します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しなくてもの画面にもどります。

⑤

《ファイル保存画面》  
(ミシンの内蔵メモリ)



- ⑤ 閉じるキーを押します。

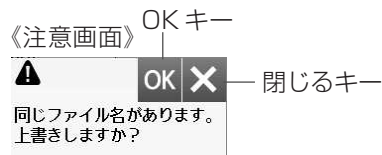
※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



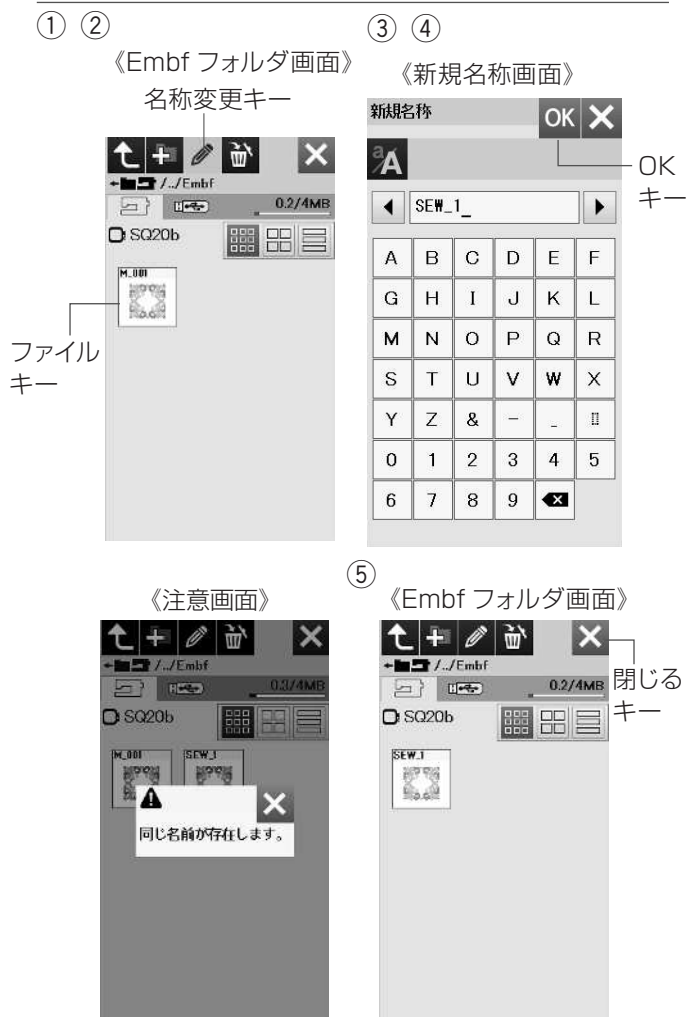
## (ファイルの名称変更)

ミシンに用意されているファイル名「M\_001」以外で保存する場合

- ① ファイル保存画面の Embf キーを押します。
- ② Embf 保存画面が表示されます。  
新規ファイル名称変更キーを押します。
- ③ 新規名称画面が表示されます。  
お好みの名称を入力します。  
(入力方法は、65 ページ参照)
- ④ OK キーを押します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。
- ⑤ Embf 保存画面が表示されます。
- ⑥ OK キーを押します。  
※ 新規ファイル名が Embf フォルダに保存され、もとの画面にもどります。  
※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますので、上書きする場合は、OK キーを押します。  
書きかえる場合は、閉じるキーを押します。



- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



## (ミシンの内蔵メモリのファイルの名称変更)

ミシンの内蔵メモリのファイルの呼び出し方は、68 ページ参照。

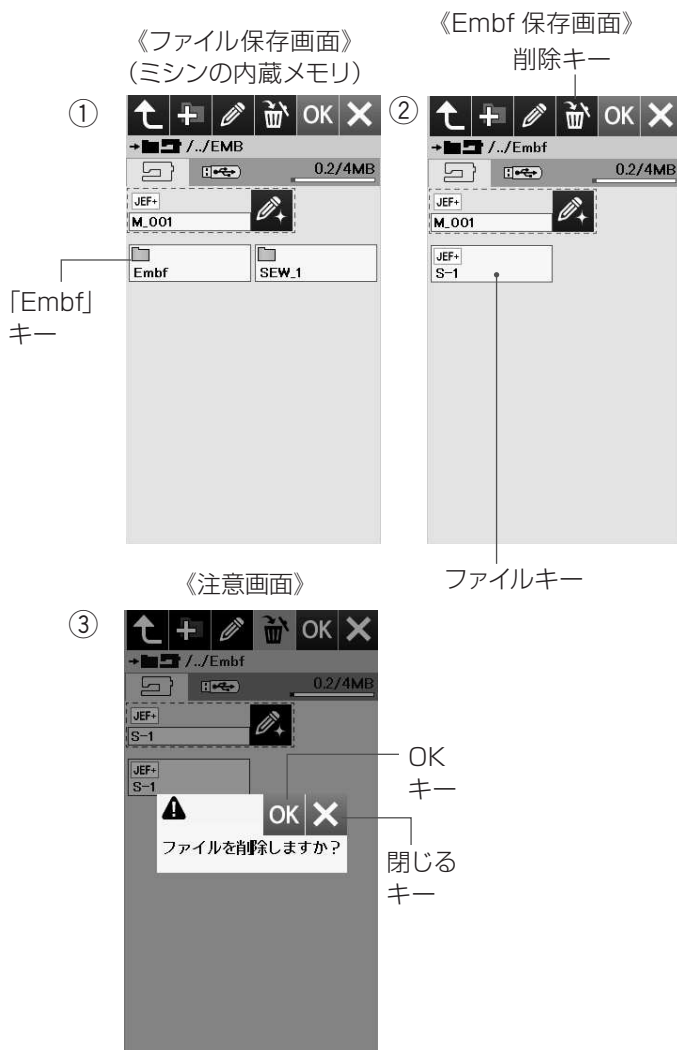
- ① Embf フォルダ画面の名称変更キーを押します。
- ② 名称変更するファイルキーを押します。
- ③ 新規名称画面が表示されます。  
お好みの名称を入力します。(例 .SEW\_1)
- ※ 入力方法は 65 ページ参照。
- ④ OK キーを押します。  
※ 同じ名前がある場合は、注意画面が表示されますので、閉じるキーを押して、新しい名称を入力します。  
※ 閉じるキーを押すと、変更しないでもとの画面にもどります。
- ⑤ 閉じるキーを押すと、もとの画面にもどります。



## 【削除方法】

### (フォルダの削除)

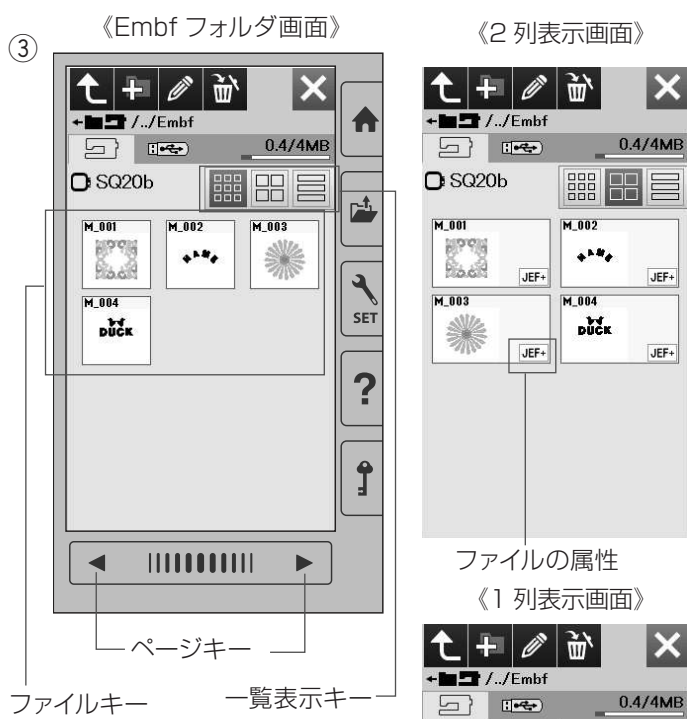
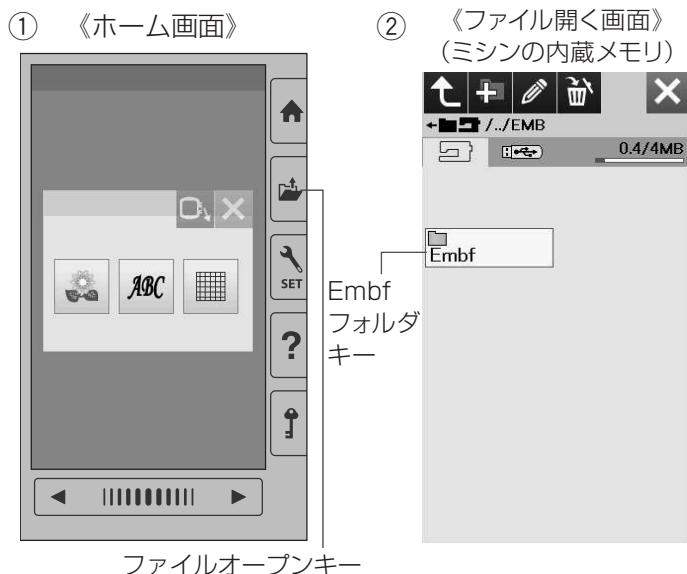
- ① ファイル保存画面の削除キーを押し、キーの表示を黄色にかえます。  
削除したいフォルダを押します。
  - ② 注意画面が表示されます。  
OK キーを押すとフォルダが削除され、ファイル保存画面にもどります。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないで元の画面にもどります。
- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。



### (ファイルの削除)

- ① ファイル保存画面のファイルを保存しているフォルダキーを押します。(例 .Emb フォルダキー)  
Emb 保存画面の削除キーを押し、キーの表示を黄色にかえます。
  - ② Emb 保存画面の削除するファイルキーを押します。
  - ③ 注意画面が表示されます。  
OK キーを押すとファイルが削除され、ファイル保存画面にもどります。
- ※ 閉じるキーを押すと、変更しないで元の画面にもどります。
- ※ USB メモリも、ミシンの内蔵メモリと同じ要領で行います。

## ●模様データの呼び出し



## 【ミシンの内蔵メモリからの呼び出し】

- ① ファイルオープンキーを押します。
  - ② ファイル開く画面のファイルを保存しているフォルダキーを押します。(例 .Embf フォルダキー)
- ※ フォルダやファイルが1画面に表示しきれない場合は、ページキー ( ◀ ||| ▶ ) でページ(画面)を切りかえてください。

### お願い

ミシンの内蔵メモリやUSBメモリから模様データを呼び出し中(転送中)に電源スイッチを切ったり、USBメモリを抜いたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

- ③ 選んだフォルダ内のファイルのリストが表示されます。呼び出したいファイルキー(模様データ)を押します。
- ※ 刺しゅう実行画面が表示され、呼び出してぬうことができます。

※ 表示は3列に表示ですが、ファイルの属性(ファイル形式)は表示されません。

列の切りかえは、一覧表示キーで行います。

※ Embfフォルダ以外のフォルダを作成した場合、作成したフォルダも表示されます。

※ ファイル開く画面やEmbfフォルダ画面で、フォルダやファイルが1画面に表示しきれない数を保存している場合、ページキーで確認できます。

### 【一覧表示キー】

キーを押すと、3列で表示され、1ページ12個表示されます。ファイルの属性は表示されません。

キーを押すと、2列で表示され、1ページ8個表示されます。ファイルの属性も表示されます。

キーを押すと、1列で表示され、1ページ4個表示されます。ファイルの属性も表示されます。

### 【ファイルの属性(ファイル形式)】

**JEF** . . . 模様データが、編集画面上で1つの模様として扱われるファイル。

**JEF+** . . . 複数の模様を組み合わせで保存されている模様データが、編集画面上で複数の模様として扱われるファイル。

**JPX** . . . 背景画像付きで作成したファイル。  
(PCアプリ「デジタイザーMBX」で作成された模様)

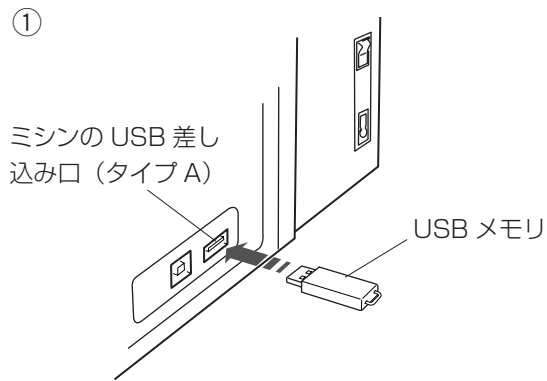
**JPX** . . . 連続支援模様  
(海外仕様のPCアプリ「AcuFilTool」で作成された模様)

**DST** . . . タジマファイルフォーマット  
※ 色情報が含まれていないため、Janomeの78色が自動的に割り当てられます。

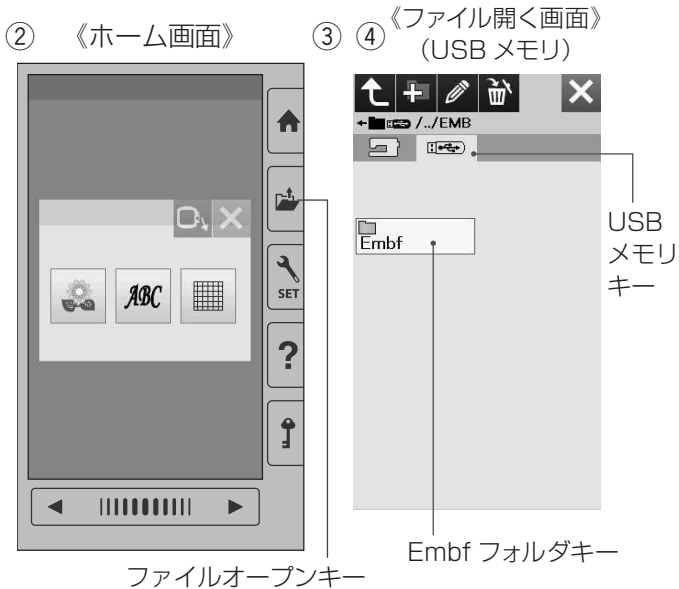
※ PCアプリ「デジタイザーMBX」と「AcuFilTool」はオプションです。

## 【USB メモリからの呼び出し】

- ① USB メモリからファイル（模様データ）を呼び出す場合は、ミシンの USB 差し込み口（タイプ A）に USB メモリを差し込みます。

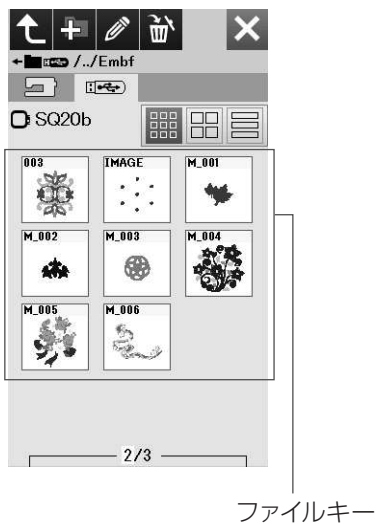


- ② ファイルオープンキーを押します。



- ③ ファイル開く画面の USB メモリキーを押します。
- ④ ファイル開く画面のファイルを保存しているフォルダキーを押します。（例 .Embf フォルダキー）

- ⑤ 《「Embf」保存画面》

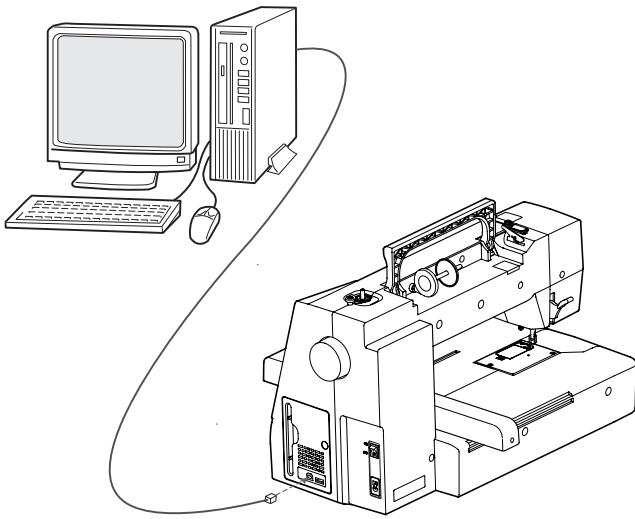


- ⑤ 選んだフォルダ内のファイルのリストが表示されます。呼び出したいファイルキー（模様データ）を押します。

その他、キー操作はミシンの内蔵メモリからの呼び出しと同じです。（68 ページ参照）



## ● PC リンク



ミシンとパソコンをUSB ケーブルで接続し、パソコンの刺しゅうデータを読み込むことができます。

付属の「JNES」(NS-4) CD-ROM をパソコンに入れ「JNES」(NS-4) をパソコンにインストールします。尚、PC アプリは「JNES」(NS-4) のみ対応しており、エンブroidリーエディター (オプション) とは通信できません。

ミシンとパソコンの電源を入れ、タイプ A 端子をパソコンに、タイプ B 端子をミシンに差し込み接続します。USB ケーブルは市販品も使用できます。

詳しくは、付属の CD-ROM に含まれる「JNES」(NS-4) のヘルプをごらんください。

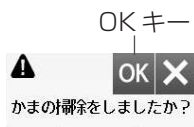
### 注意：

データ転送中は、ミシンやパソコンの電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

# ◎ミシンのお手入れ

## ●かまと送り歯、糸切り部の掃除

《かま掃除注意メッセージ画面》 《確認メッセージ画面》



### ⚠ 注意

- お手入れのときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災の原因になります。
- 説明されている場所以外は、分解しないでください。感電、火災、けがの原因になります。

最低月に一度は、かまの掃除をしてください。  
かま掃除の警告の設定が ON になっていると、一定の時間が経過するとかま掃除の注意メッセージ画面表示されます。(58 ページ参照)

かま掃除の注意メッセージ画面の閉じるキーを押すと確認メッセージ画面が表示されます。  
OK キーを押します。

### 【内がまの取り出しと掃除】

※ 針と押さえを外します。

① ねじ (2 個) をドライバー (針板取り外し用) で左にまわして外し、針板を取り外します。  
ボビンを取り出します。

② 内がまの手前を上にながら外します。

③ 内がまを付属のミシンブラシで掃除し、やわらかい布に付属のかま用クリーナーを少量含ませて、全体を軽くふきます。

④ 糸切り部をミシンブラシで掃除し、さらに外がまを掃除します。

⑤ かま用クリーナーを少量含ませたやわらかい布で、外がまのまわりや内部全体を軽くふきます。

※ ミシンブラシで掃除しにくい乾いた糸くずやほこりは、掃除機などで吸い取ってください。

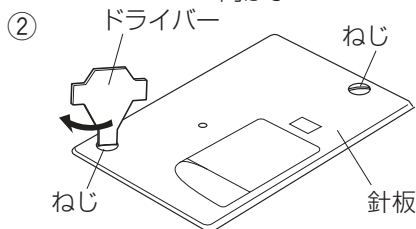
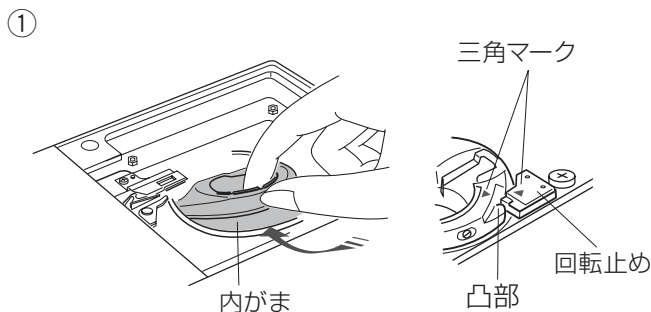
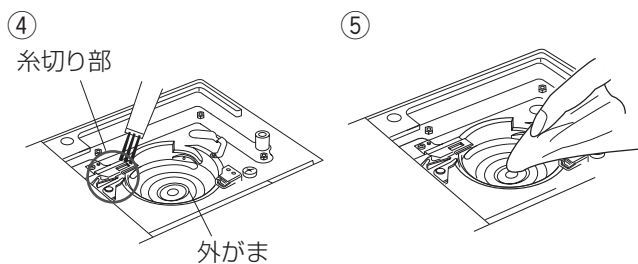
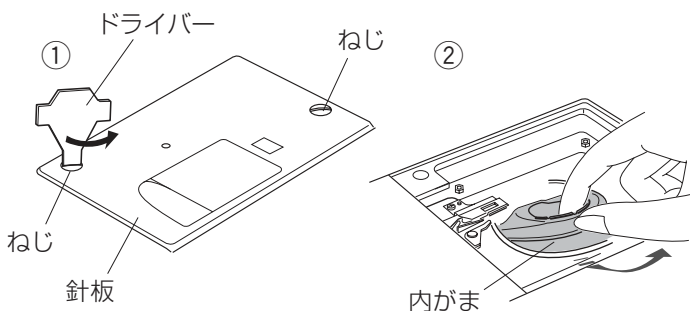
### 【内がまの組み付け】

① 内がまを取り付けます。

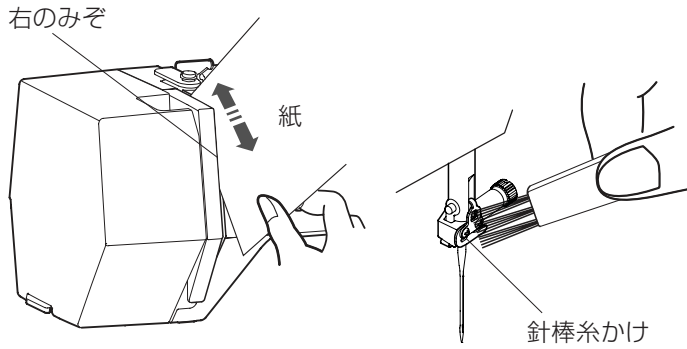
内がまの三角マークと回転止めの三角マークを合わせ、内がまの凸部が回転止めの左側にくるように取り付けます。

② 針板を取り付けます。

※ 針と押さえを取り付けます。

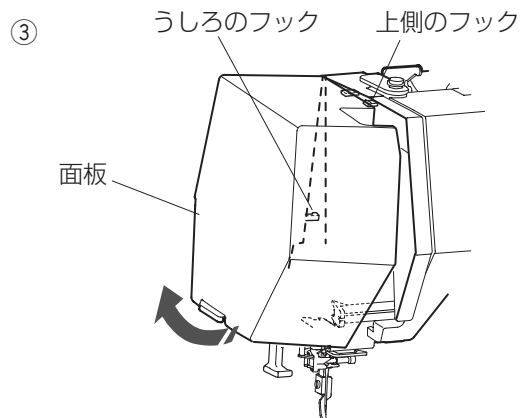
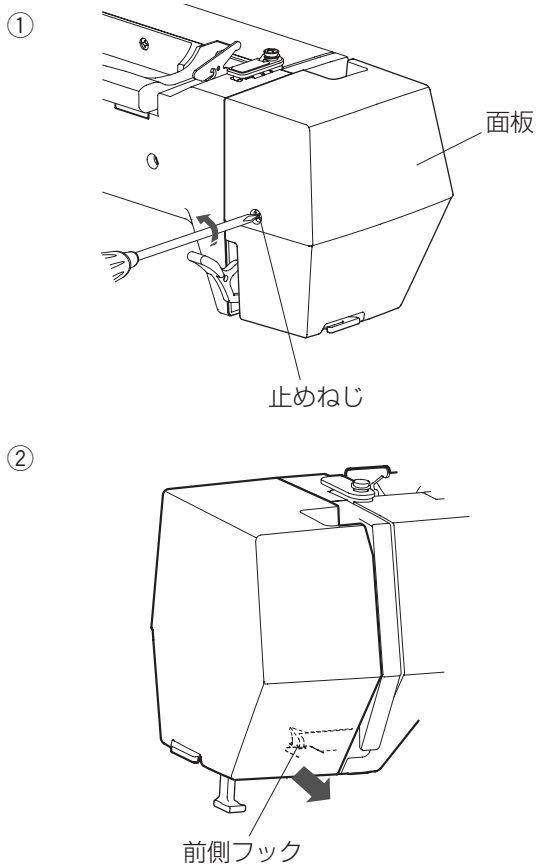


## ●糸道の掃除



- ・糸調子部に付いている糸くずやロウを紙で掃除します。右のみぞに紙を入れ、こするように掃除します。
- ・針棒糸かけをミシンブラシで掃除します。

## ●注油



### ⚠ 注意

- ・注油のときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災の原因になります。
- ・説明されている場所以外は、分解しないでください。
- ・注油はモーターが冷えてから行ってください。
- ・説明されている場所以外は、注油しないでください。感電、火災、けがの原因になります。

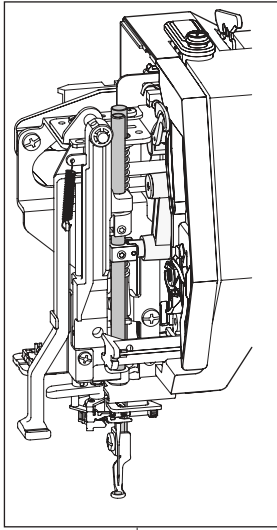
### お願い

- 1 ミシンを毎日お使いの場合は、最低月に一度は注油をしてください。
- 2 高品質のミシン油を使用してください。（ミシン油は標準付属には含まれていません。）
- 3 注油は1～2滴で充分です。
- 4 注油箇所近くに付着した余分な油は、布できれいにふきとってください。
- 5 ミシンをしばらく使用していなかった場合は、お使いになる前に注油してください。
- 6 カバーの取り外しにはプラスドライバー（標準付属に含まれていません）が必要です。

### 【針棒、押さえ棒、天びんの注油】

- ① 止めねじを外します。
- ② 面板の前側フックを外します。
- ③ 面板を矢印方向に傾けて、うしろのフックと上側のフックを外し、面板を取り外します。

④



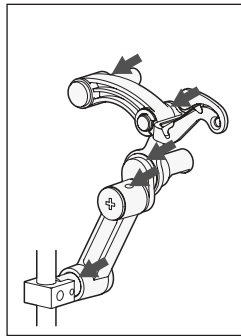
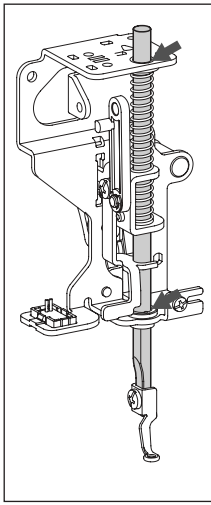
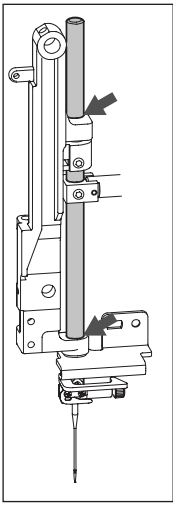
④ 図の矢印の箇所に注油します。

※ 面板の取り付けは、取り外しと逆の手順で行います。

(針棒)

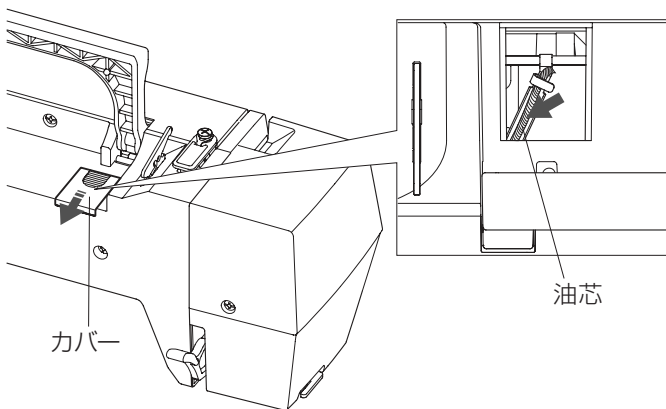
(押さえ棒)

(天びん)



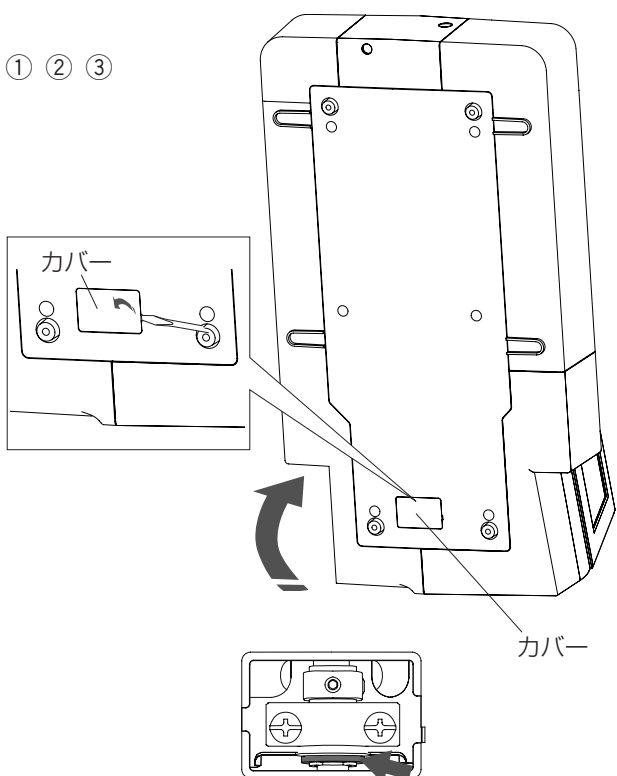
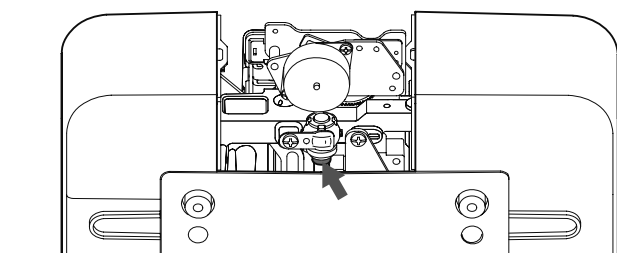
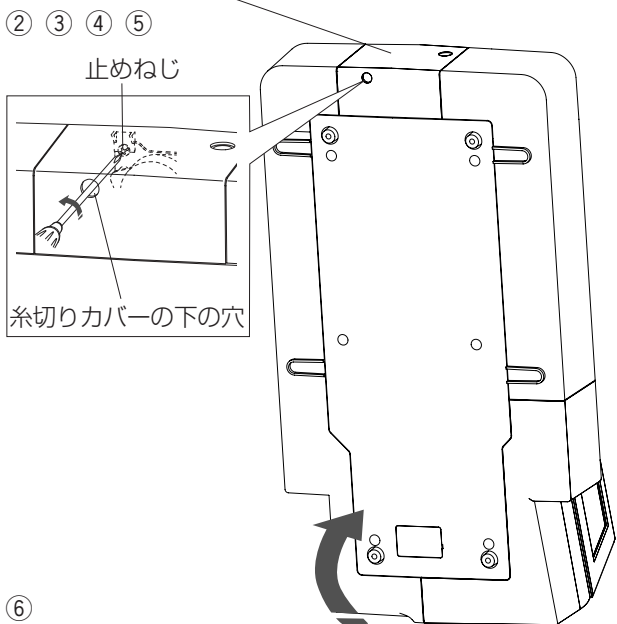
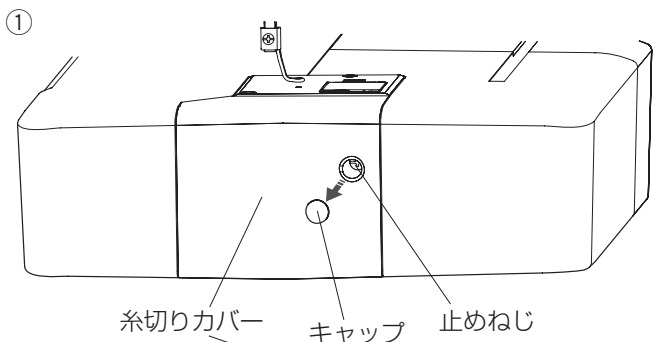
①

②



### 【油芯の注油】

- ① ミシンの上部後方のカバーをスライドさせます。
- ② 内部の油芯に注油します。
- ③ 注油が終わったら、カバーをもどします。



## 【下軸支持体（前）の注油】

### お願い

ミシンを持ち上げるときにミシンを傷つけないように注意してください。

### ⚠ 注意

ミシンを倒さないように注意してください。  
けがの原因になります。

- ① キャップを外し、プラスドライバーで止めねじを外します。
  - ② はずみ車が下になるようにミシンを持ち上げます。
  - ③ 糸切りカバーの下の穴からドライバーを差し込みます。
  - ④ 止めねじをゆるめます。
  - ⑤ 糸切りカバーを外します。
  - ⑥ 図の矢印の箇所に注油します。
- ※ 注油が終わったら、カバーを取り付けてください。

## 【下軸支持体（うしろ）の注油】

### お願い

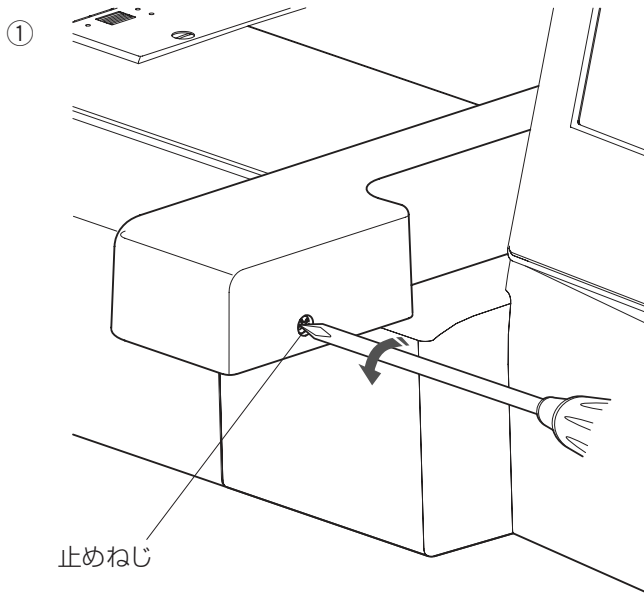
ミシンを持ち上げるときにミシンを傷つけないように注意してください。

### ⚠ 注意

ミシンを倒さないように注意してください。  
けがの原因になります。

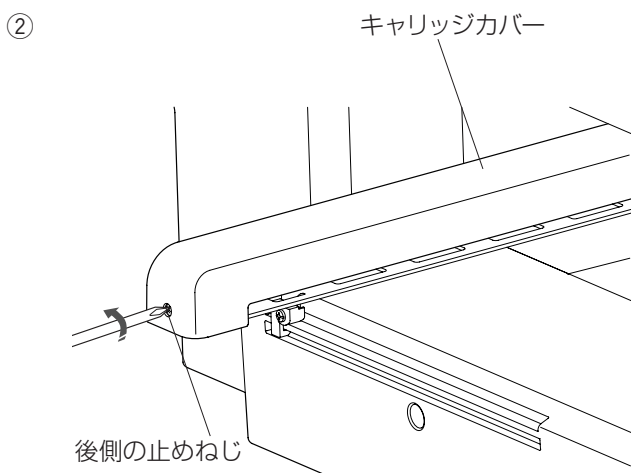
- ① はずみ車が下になるようにミシンを持ち上げます。
  - ② ミシンの下側のカバーをドライバーで外します。
  - ③ 図の矢印の箇所（フェルト）に注油します。
- ※ 注油が終わったら、カバーを取り付けてください。



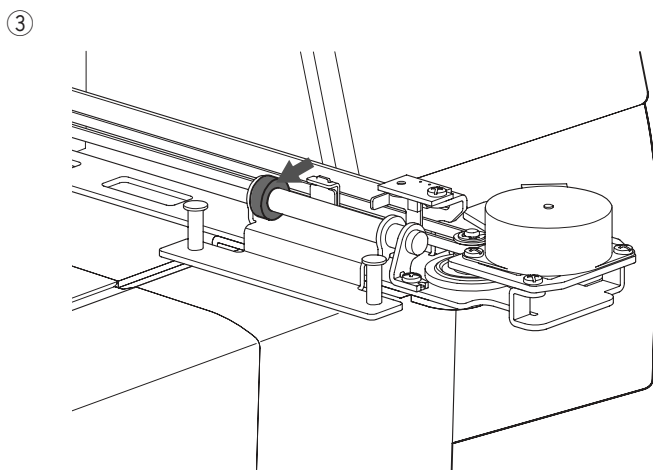


## 【Y キャリッジの注油】

① 前側の止めねじを外します。



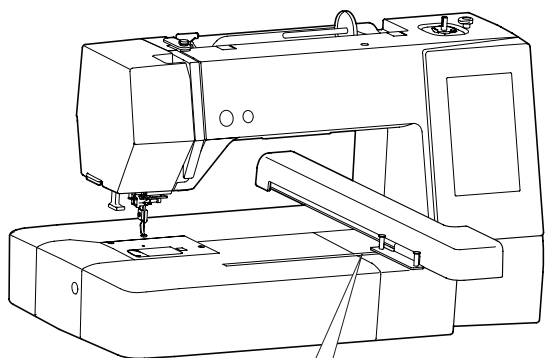
② 後側の止めねじを外し、キャリッジカバーを外します。



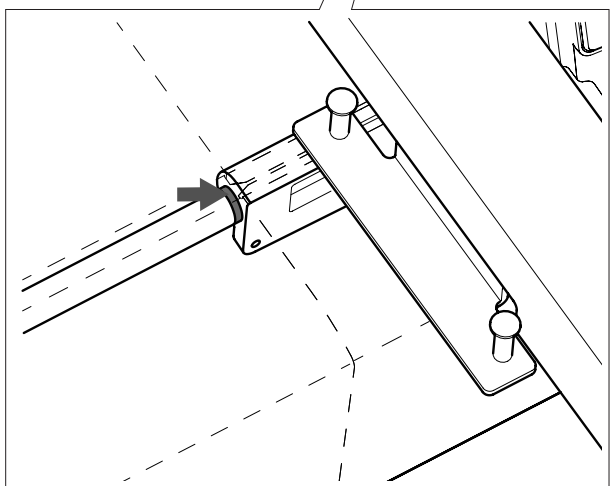
③ 図の矢印箇所に注油します。

※ 注油が終わったら、取り外しと逆の手順でキャリッジカバーを取り付けます。

## 【X キャリッジの注油】



キャリッジのみぞの矢印箇所（フェルト）に注油します。



## ◎ミシンの調子が悪いときの直し方

調子が悪い場合	その原因	直し方
音がうるさい	1. 糸が外がまにからまっている。	71 ページ参照
上糸が切れる	1. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところからみついている。 2. 上糸調子が強すぎる。 3. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 4. 針の付け方がまちがっている。 5. 刺しゅうをスタートさせたときに、面板の糸切り / 糸押さえに上糸をかけていない。	13、14 ページ参照 59 ページ参照 16 ページ参照 16 ページ参照 22 ページ参照
下糸が切れる	1. 下糸の通し方がまちがっている。 2. 内がまの中にごみがたまっている。 3. ボビンにきずがあり回転がなめらかでない。	12 ページ参照 71 ページ参照 ボビンを交換する。
針が折れる	1. 針の付け方がまちがっている。 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 3. 針止めねじのしめつけがゆるんでいる。	16 ページ参照 16 ページ参照 16 ページ参照
画面 (タッチパネル) が見にくい	1. 画面のコントラストが合っていない。	56 ページ参照
ぬい目がとぶ	1. 針の付け方がまちがっている。 2. 針が曲がっているか、針先がつぶれている。 3. 上糸のかけ方がまちがっているか、糸が必要以外のところからみついている。 4. 針が不良品である。(針穴や針先の錆びや、バリがある。) 5. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 6. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 7. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。 8. 自動糸切り後の針穴から出ている糸が短い。	16 ページ参照 16 ページ参照 13、14 ページ参照 針を交換する。 21 ページ参照 20 ページ参照 19 ページ参照 13 ページ参照
ミシンが動かない	1. 糸が外がまにからまっている。 2. 電源のつなぎ方がまちがっている。	71 ページ参照 6 ページ参照
刺しゅうのとき、ミシンから異音がする。	1. キャリッジに何かはさまっている。	はさまっているものを取り除く。
模様がきれいにぬえない	1. 刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 2. 刺しゅう枠が正しく取り付けられていない。 3. キャリッジが何かにぶつかっている。 4. 刺しゅう時に布が何かにひっかかっている。 5. 伸縮性のある布のとき、芯地を使っていない。	20 ページ参照 21 ページ参照 ミシンの周囲に物を置かない。 布を張り直す。 19 ページ参照
模様選択キーが反応しない	1. キーの位置が正しく調整されていない。 2. 電子基板が異常がある。 3. 糸巻き軸がもとの場所にもどっていない。	57 ページ参照 購入店に連絡する。 11 ページ参照
USB メモリが機能しない	1. USB メモリが正しく差し込まれていない。 2. USB メモリのデータが壊れている。	USB メモリを正しく差し込む。 USB メモリを交換するかフォーマットをする。

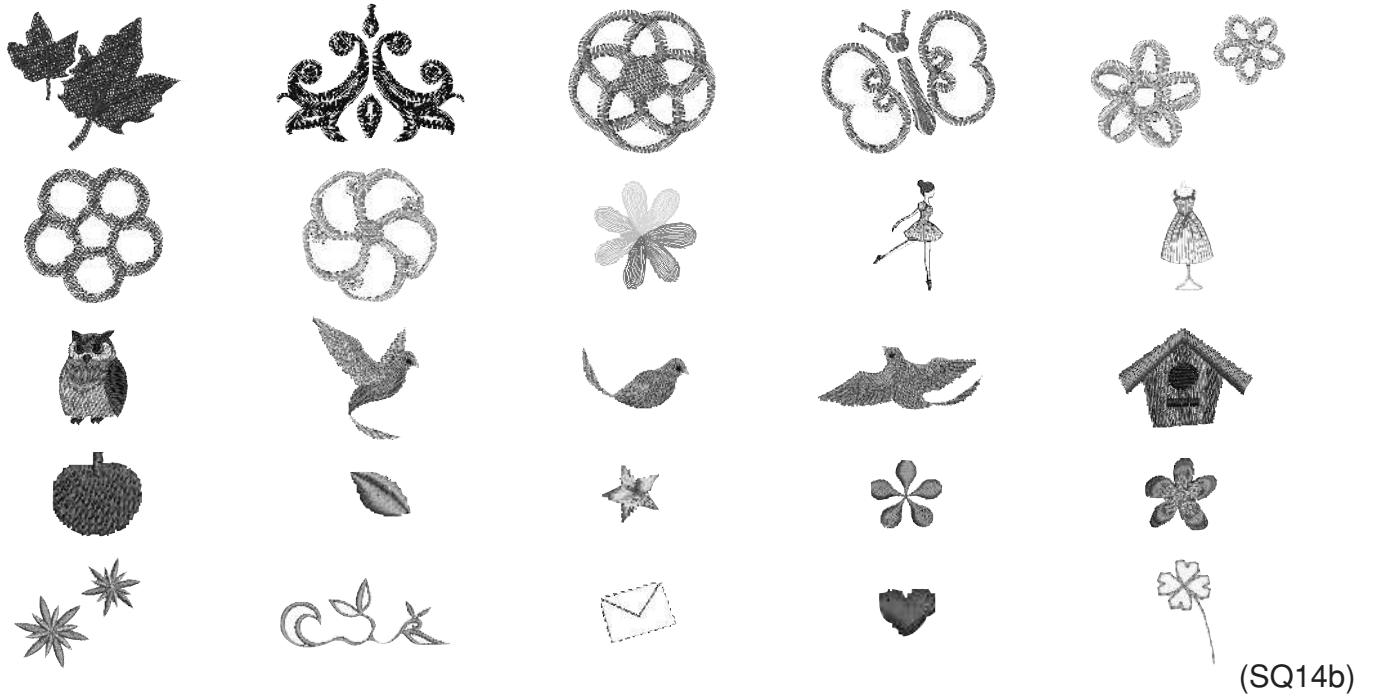
※ 静かな部屋で使うと「ウィーン」という小さな音がする場合があります。内部の制御モーターから発生しているもので、ぬい作業上はとくに問題はありません。

※ 長時間使うと操作ボタンやタッチパネル付近の温度が少し高くなります。内部の制御部の発熱によるもので、ぬい作業上はとくに問題はありません。

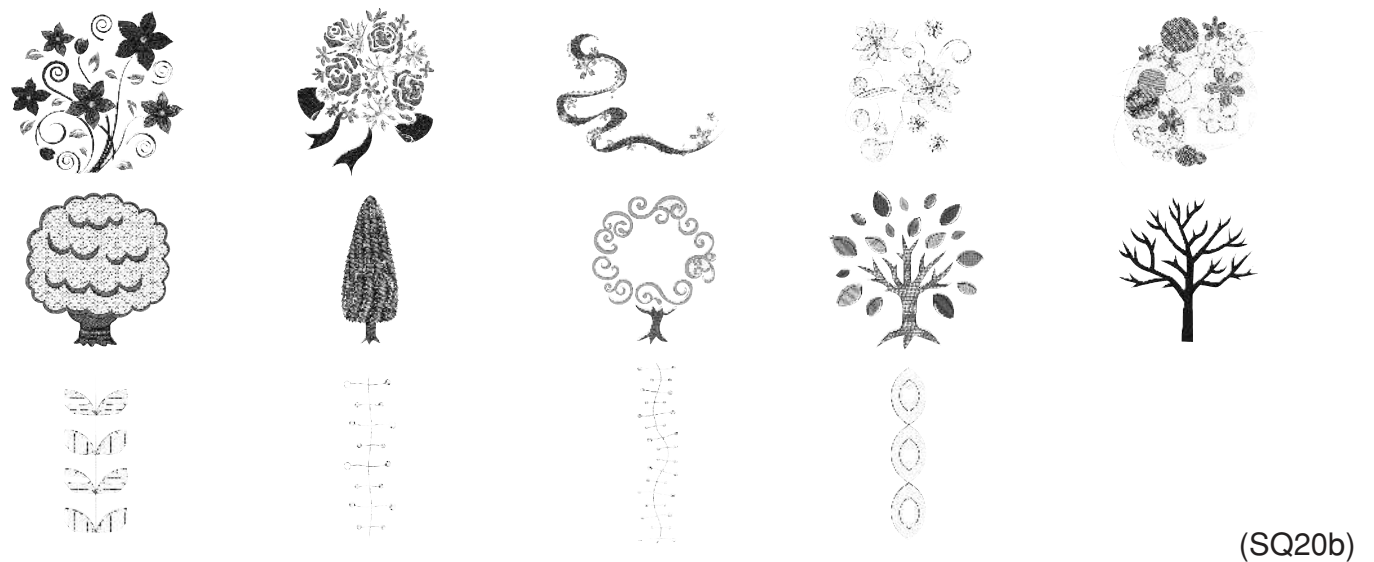
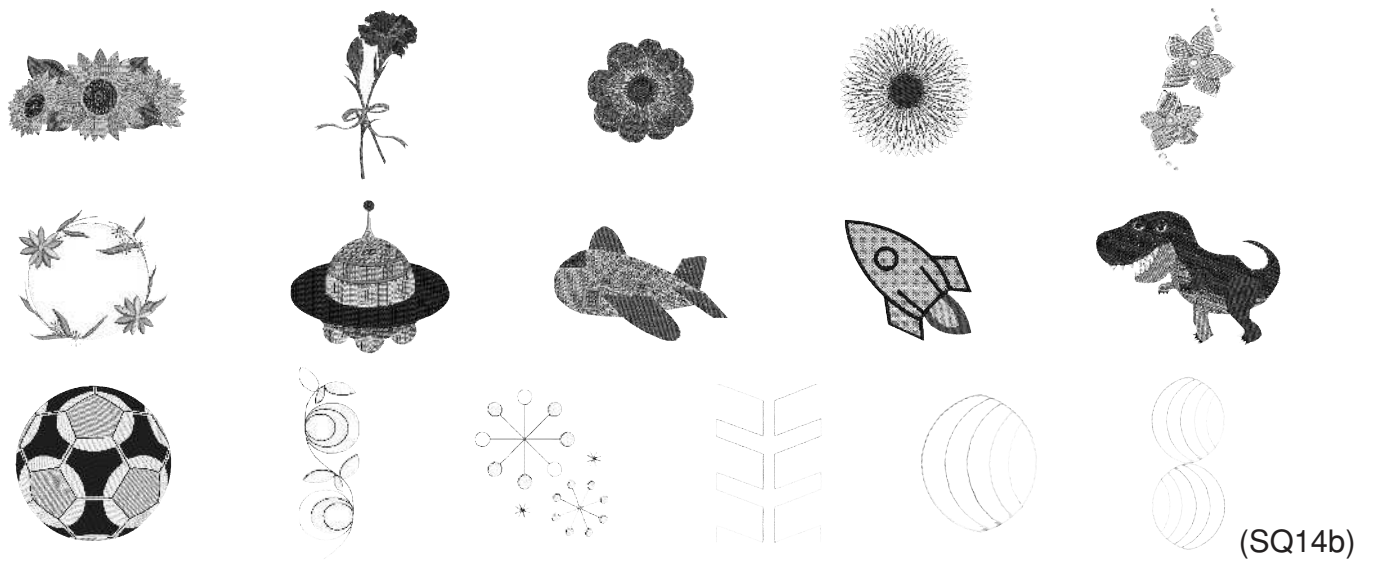
# ◎模様一覧表

模様画像の縮尺は異なります。

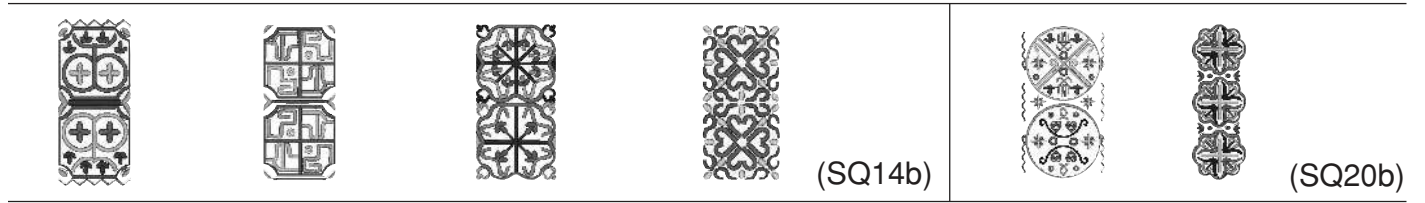
## デザインセレクション 1



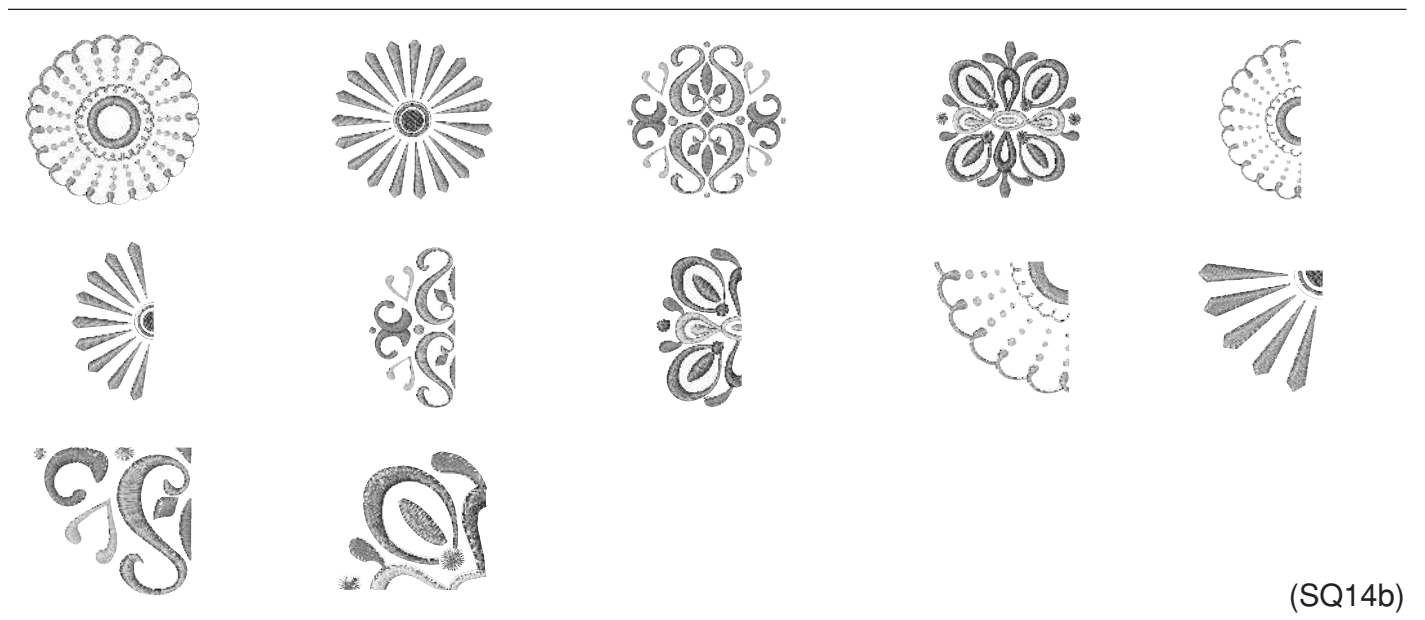
## デザインセレクション 2



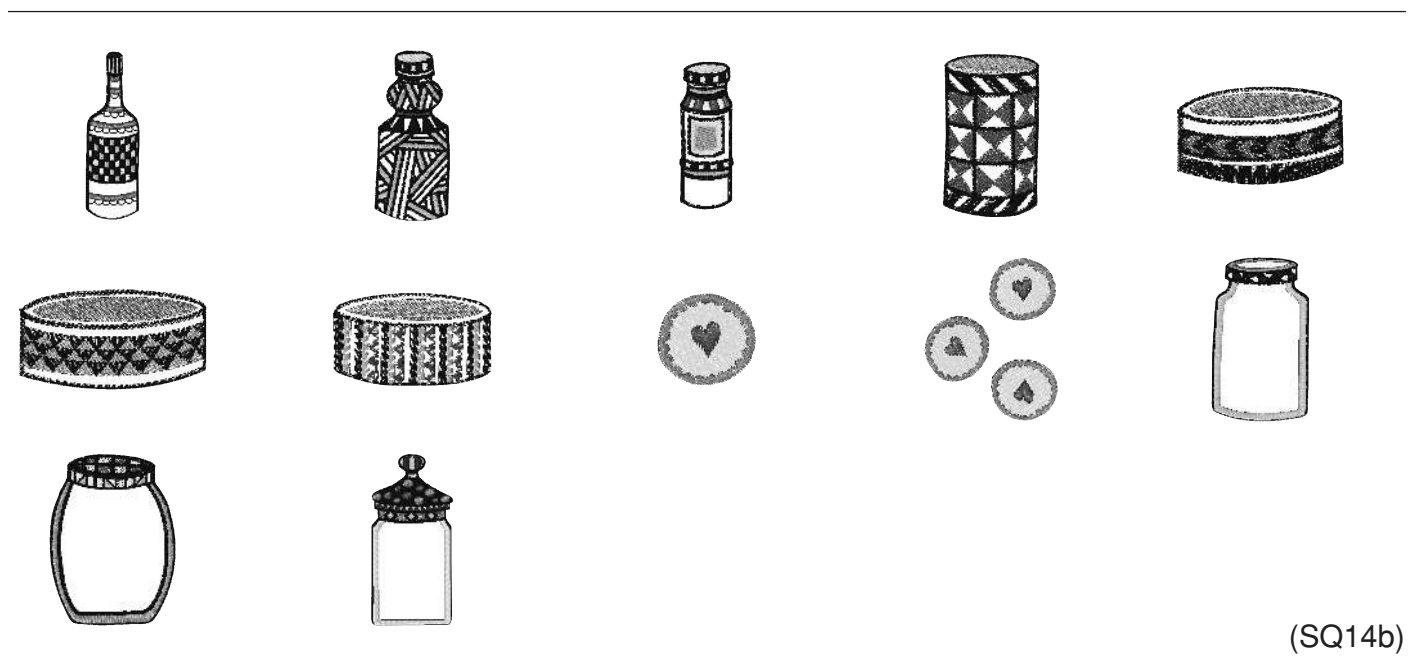
ボーダーデザイン



サークルモチーフ



パントリー





文字セレクション

美

忍

酒

福笑  
来門

...T.A.™...♡



handmade  
by

(SQ14b)

秋春  
冬夏

風花  
月鳥

旅立  
日

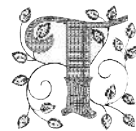
Bon Voyage

DANKE SCHÖN

Mon chou chou

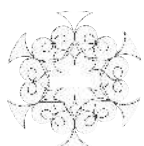
(SQ20b)

花文字

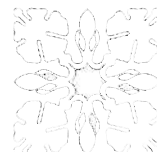
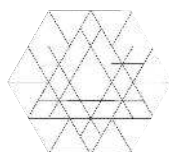


(SQ14b)

## キルティング



(SQ14b)



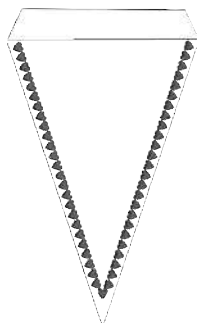
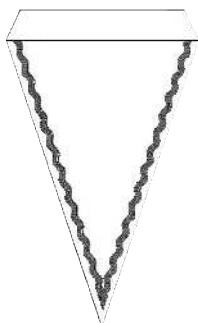
(SQ20b)

## レース



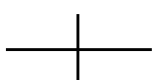
(SQ20b)

## フレーム



(SQ20b)

## クロスセッター模様



(SQ14b)

ゴシック

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z . □ □
a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 & \_ \$ @ .
. , ? ! ' ' < > ( ) - + =
/ // % ~ :

スクリプト

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z . □ □
a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 & \_ \$ @ .
. , ? ! ' ' < > ( ) - ≠ =
/ // % ~ :

チェルトナム

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z . □ □
a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 & \_ \$ @ .
. , ? ! ' ' < > ( ) - + =
/ // % ~ :

キリル文字 1

А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р
С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я . □ □
а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р
с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - , . : ! ? < >
( ) = - + / %

キリル文字 2

А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р
С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я . □ □
а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р
с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - , . : ! ? < >
( ) = - + / %

キリル文字 3

А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р
С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я . □ □
а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р
с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я . □ □
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 - , . : ! ? < >
( ) = - + / %

2-レター

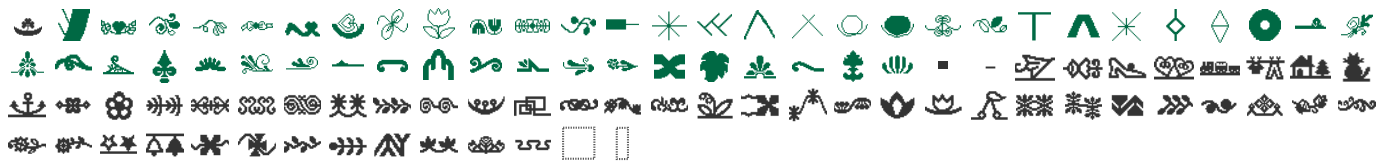
3-レター



ボーダー 1



ボーダー 2



## ◎オプション

<p>SQ14b 枠 (#864406002) 刺しゅうはんい／横 140mmx 縦 140mm</p>	<p>RE20b 枠 (#864405001) 刺しゅうはんい／横 140mmx 縦 200mm</p>
	
<p>RE28b 枠 (#864403009) 刺しゅうはんい／横 200mmx 縦 280mm</p>	<p>N1b 枠 (#864427009) 刺しゅうはんい／横 60mmx 縦 60mm</p>
	
<p>N2b 枠 (#864428000) 刺しゅうはんい／横 24mmx 縦 56mm</p>	<p>N3b 枠 (#864429001) 刺しゅうはんい／横 60mmx 縦 22mm</p>
	
<p>N4b 枠 (#864430005) 刺しゅうはんい／横 42mmx 縦 62mm</p>	<p>RE10b 枠 (#864407003) 刺しゅうはんい／横 100mmx 縦 40mm</p>
	
<p>クロスセッター (#859439204)</p>	
	



仕 様	
使用電圧	100V 50/60Hz
消費電力	45W
外形寸法	幅 56.6cm× 奥行 46.2cm× 高さ 33.5cm
質 量	11.0kg (本体)
使用針	家庭用 HA X 1
最高ぬい速度	毎分 860 針

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

### 修理サービスのご案内

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 無料修理保証期間内およびそれ以降の修理につきましても、お買い上げの販売店が承りますのでお申し付けください。

### 修理用部品の保有期間

- 当社は動力伝達部品、および縫製機能部品を原則として製造打ち切り後 8 年間を基準として保有し、必要に応じて販売店に供給できる体制を整えています。

### 無料修理保証期間経過後の修理サービス

- 取扱説明書にしたがって、正しいご使用とお手入れがなされていれば、無料修理保証期間を経過したあとも、修理用部品の保有期間内はお買い上げの販売店が有料で修理サービスをします。  
ただし、次のような場合は修理できないときがあります。
  1. 保存上の不備または誤使用により不調、故障または損傷したとき。
  2. 浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
  3. お買い上げ後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
  4. お買い上げ店または当社の指定した販売店以外で修理、分解、改造をしたために不調、故障または損傷したとき。
  5. 職業用等過度なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 長期間にわたってご使用された場合の精度の劣化は、修理によっても元通りにならないことがあります。
- 有料修理サービスの場合の費用は必要部品代、交通費、およびお買い上げ店が別に定める技術料の合計になります。

## お客様の相談窓口

修理サービスについてのお問い合わせやご不審のある場合は下記にお申しつけください。

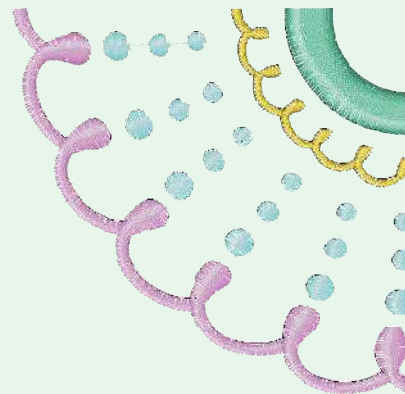
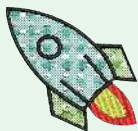
蛇の目ミシン工業株式会社

〒 193-0941 東京都八王子市狭間町 1463 番地

お客様相談室 TEL. 0120-026-557 (フリーダイヤル)  
042-661-2600

受付 平日 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせは、ホームページ <http://www.janome.co.jp>  
問合せフォームをご利用ください。



# JANOME



864800608 ①

